目　次

１．まえがき・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　５
２．伊都キャンパスの生活状況等に関する意識調査・・・・・・・・・・・・・　６
〈フェイスシート〉
１．所属・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　９
２・学年・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１０
３．性別・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１０
４．留学生・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１０
５．収入・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１１
〈通学について〉
６．通学方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１２
６－１．性別とのクロス集計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１３
６－２．留学生とのクロス集計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１４
６－３．現在の住所とのクロス集計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１５
７．通学の際利用している割引券等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１６
８．西鉄バスを利用する場合の主なバス停と乗車時間帯・・・・・・・・・　１７
９．昭和バスを利用する場合の主なバス停と乗車時間帯・・・・・・・・・　１９
１０．通学時間　(片道)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２１
１０－１．現在の住所とのクロス集計・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２２
１１．利便性をさらに向上させるために必要なもの・希望・・・・・・・・　２３
〈住居について〉
１２．現在の住所・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２４
１２－１．学年とのクロス集計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２５
１３．現在の住居形態・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２６
１３－１．性別とのクロス集計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２７
１３－２．現在の住所とのクロス集計・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２８
１４．居住地周辺に必要な施設・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２９
１５．居住地の周辺環境の満足度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３０
１６．周辺環境に満足している理由・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３１
１７．周辺環境に不満な理由・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３２
１８．住居の部屋代・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３３
１８－１．留学生とのクロス集計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３４
１８－２．現在の住所とのクロス集計・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３５
１８－３．現在の住居形態とのクロス集計・・・・・・・・・・・・・・・・　３６

１９．現在の住居を探した理由・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３７
２０．伊都キャンパス移転に伴う転居について・・・・・・・・・・・・・・　３８
２１．転居時期・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３９
２２．転居エリア・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４０
２３．希望の住居形態・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４１
２４．ルームシェアタイプの住居・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４２
２５．転居の際の重視事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４３
２６．転居しない理由・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４４
２７．民間賃貸物件の検討・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４５
２８．転居希望エリア・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４６
２９．転居希望エリアの理由・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４７
〈キャンパスでの生活について〉
３０．伊都キャンパスでの昼食・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４８
３０－１．性別とのクロス集計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４９
３０－２．留学生とのクロス集計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４９
３０－３．学年とのクロス集計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　５０
３１．伊都キャンパスでの夕食・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　５１
３２．食事の価格について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　５２
３３．伊都キャンパスでの生活の満足度・・・・・・・・・・・・・・・・・　５３
３３－１．性別とのクロス集計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　５４
３３－２．留学生とのクロス集計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　５４
３３－３．学年とのクロス集計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　５５
３４．伊都キャンパスの運動空間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　５６
３５．伊都キャンパスに必要な運動空間・・・・・・・・・・・・・・・・・　５７
３６．伊都キャンパスの休息空間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　５８
３７．伊都キャンパスに必要な休息空間・・・・・・・・・・・・・・・・・　５９
３８．伊都キャンパス周辺に必要な施設・・・・・・・・・・・・・・・・・　６０
〈放課後の生活について〉
３９．サークルへの所属・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　６１
３９－１．学年とのクロス集計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　６２
３９－２．性別とのクロス集計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　６３
３９－３．留学生とのクロス集計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　６３
４０．所属サークルの区分・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　６４
４１．サークルの活動場所・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　６５
４２．サークルの活動施設・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　６６
４３．サークルの活動頻度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　６７

４４．アルバイトの有無・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　６８
４５．アルバイトの頻度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　６９
４６．アルバイトの種類・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　７０
４７．アルバイトの場所・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　７１
４８．主な下校時間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　７２
〈休日の活動について〉
４９．休日の外出頻度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　７３
５０．休日の主な外出先・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　７４
〈自由記述〉
５１．自由記述・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　７５
１．施設・建物に関して・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　７７
２．キャンパス内の生活支援施設（食堂・売店等）に関して・・・・　９０
３．住居（学生寄宿舎・民間賃貸物件）に関して・・・・・・・・・・　９４
４．課外活動・アルバイトに関して・・・・・・・・・・・・・・・・・　９５
５．地元まちづくりへの要望又は地域との連携等に関して・・・・・　９８
６．その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１００

１．まえがき

九州大学は 2009 年（平成 21 年）4 月に六本松キャンパス、同年 10 月に数理学府の移転が終了しました。

本アンケートは、移転を終えた学生の新キャンパスライフの状況等を調査するとともに、学生の意向等を把握するために実施したものです。

調査に快く協力して下さった学生の皆さんに感謝するとともに、この結果が、今後の伊都キャンパスへの移転に反映されれば幸いです。

平成 26 年 3 月
九州大学新キャンバス計画専門委員会
福利厚生ワーキンググループ

伊都キャンパスの生活状況等に関するアンケート調査票

１．目的等：伊都キャンパスの学生生活支援等の今後の整備充実に向けた活用を目的としています。皆さんの環境をよくするためにも、また、これから入学する後輩のためにも必要なアンケートです。前回までのアンケートの結果は，九州大学のホームページに掲載しています。貴重なデータとして活用されていますので，ご協力をお願いいたします。

【これまでのアンケート結果の活用状況】

・学生向けアパートの建設促進
・糸島市コミュニティバスの利用料金値下げ
・センターゾーンに立体駐車場とバイク置場の整備
・センター1 号館とセンター２号館の渡り廊下への大屋根設置
・その他，伊都キャンパスの運営，施設整備等

※九州大学ホームページに伊都キャンパスへの交通アクセス，周辺地域の情報などは，掲載していますので，ご覧ください。
URL ： http://suisin.jimu.kyushu-u.ac.jp/

２．回答方法：ホームページ上で，回答してください。

２．伊都キャンパスの生活状況等に関する意識調査

●アンケートの概要

◆調査対象

平成 25 年 11 月現在、九州大学の全学教育（教養教育)、理学部（数学科)、工学部、21 世紀プログラム課程、比較社会文化学府、数理学府、工学府、システム情報科学府及び統合新領域学府に在籍する学生を対象とした。

◆調査期間

平成２５年１１月５日（火）～平成２５年１２月２７日（金）

◆調査方法

Web 上での記名によるアンケート調査

◆回収状況

有効回答数　438 人

◆アンケートの内容

❍所属・身分等に関する質問

１．所属

２・学年

３．性別

４．留学生

５．収入

❍通学に関する質問

６．通学方法

７．通学の際利用している割引券等

８．西鉄バスを利用する場合の主なバス停と乗車時間帯

９．昭和バスを利用する場合の主なバス停と乗車時間帯

１０．通学時間　（片道）

１１．利便性をさらに向上させるために必要なもの・希望

❍住居に関する質問

１２．現在の住所

１３．現在の住居形態

１４．居住地周辺に必要な施設
１５．居住地の周辺環境の満足度
１６．周辺環境に満足している理由
１７．周辺環境に不満な理由
１８．住居の部屋代
１９．現在の住居を探した理由
２０．伊都キャンパス移転に伴う転居について
２１．転居時期
２２．転居エリア
２３．希望の住居形態
２４．ルームシェアタイプの住居
２５．転居の際の重視事項
２６．転居しない理由
２７．民間賃貸物件の検討
２８．転居希望エリア
２９．転居希望エリアの理由

❍キャンパスでの生活に関する質問
３０．伊都キャンパスでの昼食
３１．伊都キャンパスでの夕食
３２．食事の価格について
３３．伊都キャンパスでの生活の満足度
３４．伊都キャンパスの運動空間
３５．伊都キャンパスに必要な運動空間
３６．伊都キャンパスの休息空間
３７．伊都キャンパスに必要な休息空間
３８．伊都キャンパス周辺に必要な施設

❍放課後の生活に関する質問
３９．サークルへの所属
４０．所属サークルの区分
４１．サークルの活動場所
４２．サークルの活動施設
４３．サークルの活動頻度
４４．アルバイトの有無
４５．アルバイトの頻度

４６．アルバイトの種類
４７．アルバイトの場所
４８．主な下校時間

❍休日の活動に関する質問
４９．休日の外出頻度
５０．休日の主な外出先

５１．自由記述

※以下、表中の数字単位は、人数を示す。

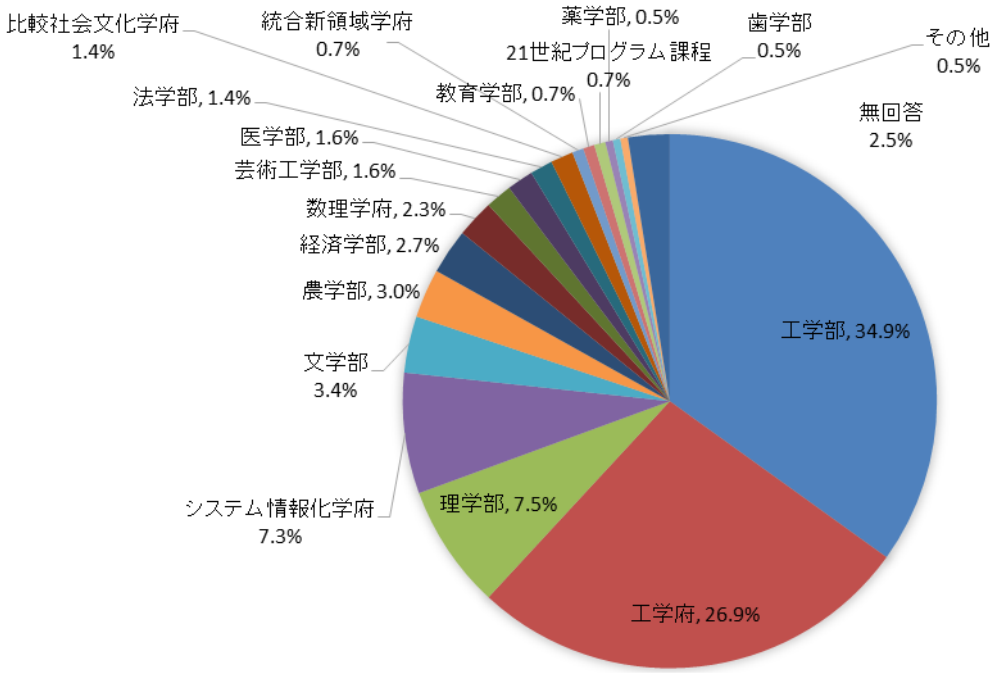
〈フェイスシート〉

1．所属

『あなたの所属する学部・学府について、該当する項目にチェックをして下さい。』

工学部が 34.9%（153 人）と最も多く、次いで工学府が 26.9%（118 人）を占めており、昨年に比べて占める割合がそれぞれ 10%近く大きくなっている。

所属	回答数	構成比
工学部	153	34.9%
工学府	118	26.9%
理学部	33	7.5%
システム情報化学府	32	7.3%
文学部	15	3.4%
農学部	13	3.0%
経済学部	12	2.7%
数理学府	10	2.3%
芸術工学部	7	1.6%
医学部	7	1.6%
法学部	6	1.4%
比較社会文化学府	6	1.4%
統合新領域学府	3	0.7%
教育学部	3	0.7%
21世紀プログラム課程	3	0.7%
薬学部	2	0.5%
歯学部	2	0.5%
その他	2	0.5%
無回答	11	2.5%
計	438	100.0%

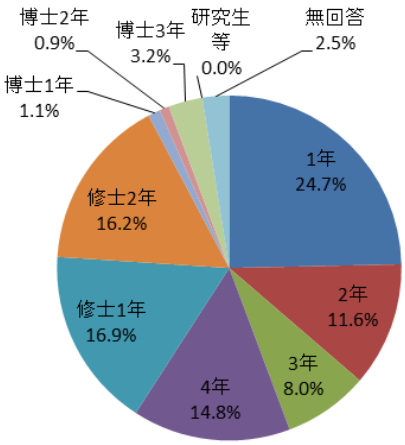


2．学年

『あなたの学年について、該当する項目にチェックをして下さい。』

学部は１年生が 24.7%（108 人）で最も多く、学部生は全体の 59.1%（259 人）を占める。

学年	回答数	構成比
1年	108	24.7%
2年	51	11.6%
3年	35	8.0%
4年	65	14.8%
修士1年	74	16.9%
修士2年	71	16.2%
博士1年	5	1.1%
博士2年	4	0.9%
博士3年	14	3.2%
研究生等	0	0.0%
無回答	11	2.5%
計	438	100.0%

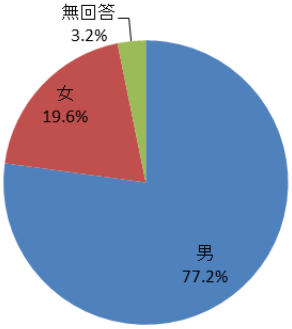


3．性別

『あなたの性別について、該当する項目にチェックをして下さい。』

男女構成比は男性が 77.2%（338 人）、女性が 19.6%（86 人）となっている。

性別	回答数	構成比
男	338	77.2%
女	86	19.6%
無回答	14	3.2%
計	438	100.0%

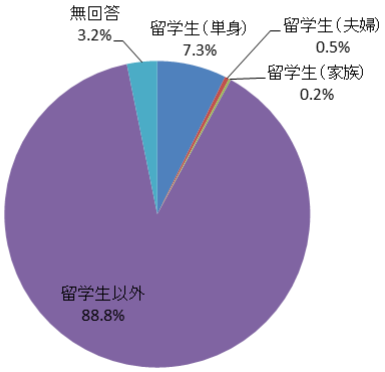


4．留学生

『あなたは留学生ですか、該当する項目にチェックをして下さい。』

留学生は全体の 8.0%（35 人）である。

選択項目	回答数	構成比
留学生（単身）	32	7.3%
留学生（夫婦）	2	0.5%
留学生（家族）	1	0.2%
留学生以外	389	88.8%
無回答	14	3.2%
計	438	100.0%

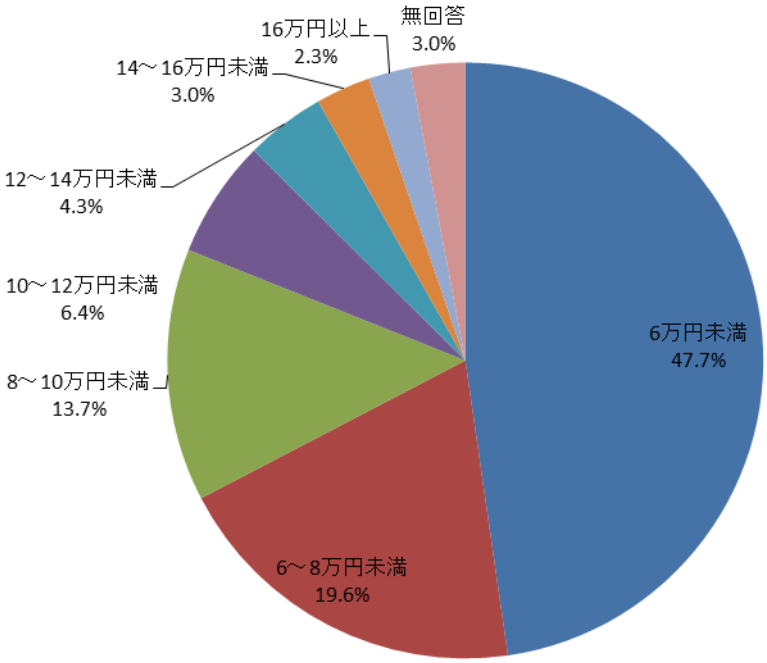


5. 収入

『あなたの一ヶ月の収入（仕送り、アルバイト、奨学金等含む）はいくらですか。該当する項目にチェックをして下さい。』

6 万円未満が 47.7%（209 人）と最も多く、ついで 6~8 万円未満が 19.6%（86 人）である。昨年と比べると 6 万円未満の割合が 10%近く増えている一方、8 万円以上の割合が大きく減っている。

収入	回答数	構成比
6万円未満	209	47.7%
6～8万円未満	86	19.6%
8～10万円未満	60	13.7%
10～12万円未満	28	6.4%
12～14万円未満	19	4.3%
14～16万円未満	13	3.0%
16万円以上	10	2.3%
無回答	13	3.0%
計	438	100.0%



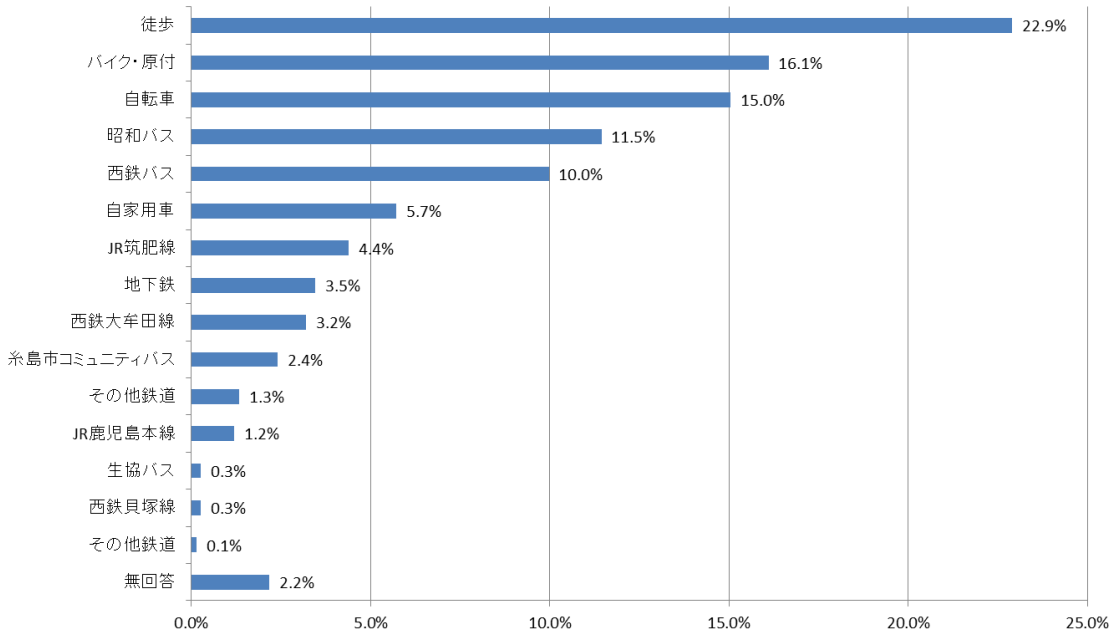
〈通学について〉

6．自宅から大学までの通学方法（複数回答）

『自宅から大学までの通学方法を記入して下さい。』

通学の手段として、徒歩 22.9%（172 件）、バイク・原付 16.1%（121 件）、自転車 15.0%（113 件）、昭和バス 11.5%（86 件）、西鉄バス 10.0%（75 件）が多い。

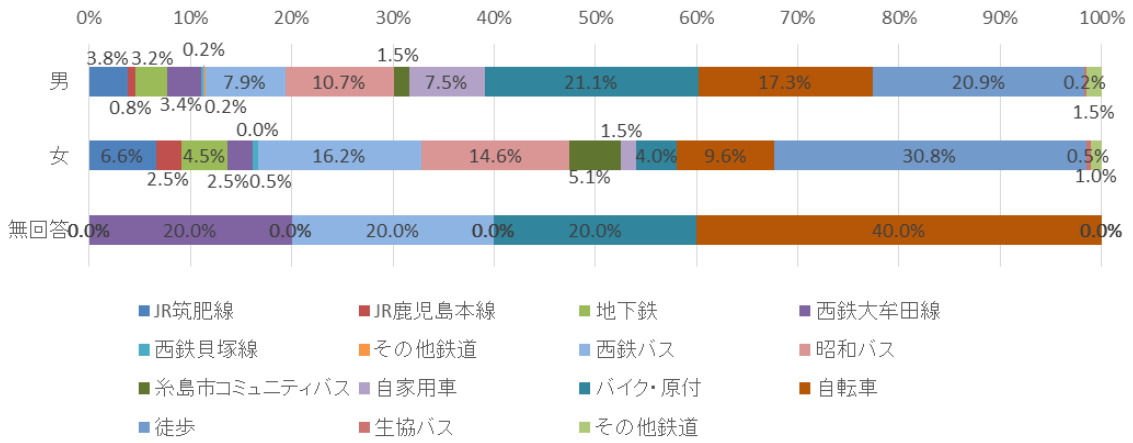
選択肢	回答数	回答者全体に対する割合
徒歩	172	22.9%
バイク･原付	121	16.1%
自転車	113	15.0%
昭和バス	86	11.5%
西鉄バス	75	10.0%
自家用車	43	5.7%
JR筑肥線	33	4.4%
地下鉄	26	3.5%
西鉄大牟田線	24	3.2%
糸島市コミュニティバス	18	2.4%
その他鉄道	10	1.3%
JR鹿児島本線	9	1.2%
西鉄貝塚線	2	0.3%
生協バス	2	0.3%
その他鉄道	1	0.1%
無回答	16	2.1%



6－1. 性別とのクロス集計

男性は女性よりもバイク、自転車の利用割合が高く、女性は男性よりも公共交通機関（各種鉄道・バス）、徒歩による通学の割合が高い。昨年度の結果と比較すると、男性ではバイク・原付が増加し、糸島市コミュニティバスの割合が減少している。一方、女性ではバイク・原付が若干増加し、昭和バスが減少している。

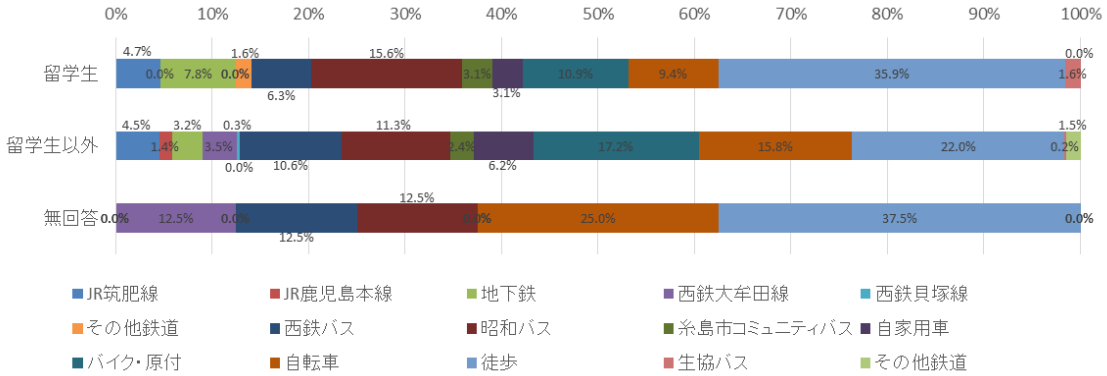
	ＪＲ筑肥線	ＪＲ鹿児島本線	地下鉄	西鉄大牟田線	西鉄貝塚線	その他鉄道	西鉄バス	昭和バス	糸島市コミュニティバス	自家用車	バイク・原付	自転車	徒歩	生協バス	その他鉄道	計
留学生	3	0	5	0	0	1	4	10	2	2	7	6	23	1	0	64
(35)	4.7%	0.0%	7.8%	0.0%	0.0%	1.6%	6.3%	15.6%	3.1%	3.1%	10.9%	9.4%	35.9%	1.6%	0.0%	100.0%
留学生以外	30	9	21	23	2	0	70	75	16	41	114	105	146	1	10	663
(389)	4.5%	1.4%	3.2%	3.5%	0.3%	0.0%	10.6%	11.3%	2.4%	6.2%	17.2%	15.8%	22.0%	0.2%	1.5%	100.0%
無回答	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	2	3	0	0	8
(14)	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	37.5%	0.0%	0.0%	100.0%
計 (438)	33	9	26	24	2	1	75	86	18	43	121	113	172	2	10	735



6－2. 留学生とのクロス集計

留学生の方が、昭和バスをよく利用している。昨年度の結果と比較すると、留学生では、徒歩の割合が多きく増加している。

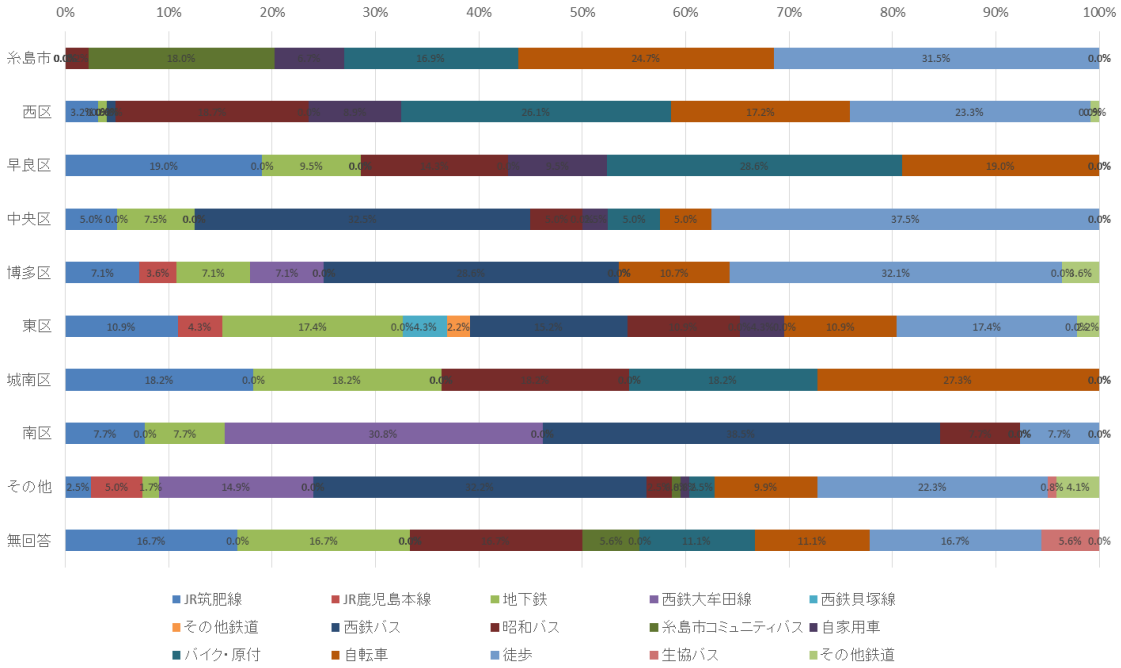
	ＪＲ筑肥線	ＪＲ鹿児島本線	地下鉄	西鉄大牟田線	西鉄貝塚線	その他鉄道	西鉄バス	昭和バス	糸島市コミュニティバス	自家用車	バイク・原付	自転車	徒歩	生協バス	その他鉄道	計
留学生	3	0	5	0	0	1	4	10	2	2	7	6	23	1	0	64
（35）	4.7%	0.0%	7.8%	0.0%	0.0%	1.6%	6.3%	15.6%	3.1%	3.1%	10.9%	9.4%	35.9%	1.6%	0.0%	100.0%
留学生以外	30	9	21	23	2	0	70	75	16	41	114	105	146	1	10	663
（389）	4.5%	1.4%	3.2%	3.5%	0.3%	0.0%	10.6%	11.3%	2.4%	6.2%	17.2%	15.8%	22.0%	0.2%	1.5%	100.0%
無回答	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	2	3	0	0	8
（14）	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	37.5%	0.0%	0.0%	100.0%
計	33	9	26	24	2	1	75	86	18	43	121	113	172	2	10	735
（438）																



６－３．現在の住所とのクロス集計

居住地別の交通手段に着目すると、糸島市の学生は徒歩 31.5%、自転車 24.7%、西区の学生はバイク・原付 26.1%、徒歩 23.3%の利用割合が高い。

	ＪＲ筑肥線	ＪＲ鹿児島本線	地下鉄	西鉄大牟田線	西鉄貝塚線	その他鉄道	西鉄バス	昭和バス	糸島市コミュニティバス	自家用車	バイク・原付	自転車	徒歩	生協バス	その他鉄道	計
糸島市	0	0	0	0	0	0	0	2	16	6	15	22	28	0	0	89
(60)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%	18.0%	6.7%	16.9%	24.7%	31.5%	0.0%	0.0%	100.0%
西区	11	0	3	0	0	0	3	65	0	31	91	60	81	0	3	348
(264)	3.2%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	18.7%	0.0%	8.9%	26.1%	17.2%	23.3%	0.0%	0.9%	100.0%
早良区	4	0	2	0	0	0	0	3	0	2	6	4	0	0	0	21
(12)	19.0%	0.0%	9.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	9.5%	28.6%	19.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
中央区	2	0	3	0	0	0	13	2	0	1	2	2	15	0	0	40
(15)	5.0%	0.0%	7.5%	0.0%	0.0%	0.0%	32.5%	5.0%	0.0%	2.5%	5.0%	5.0%	37.5%	0.0%	0.0%	100.0%
博多区	2	1	2	2	0	0	8	0	0	0	0	3	9	0	1	28
(7)	7.1%	3.6%	7.1%	7.1%	0.0%	0.0%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.7%	32.1%	0.0%	3.6%	100.0%
東区	5	2	8	0	2	1	7	5	0	2	0	5	8	0	1	46
(6)	10.9%	4.3%	17.4%	0.0%	4.3%	2.2%	15.2%	10.9%	0.0%	4.3%	0.0%	10.9%	17.4%	0.0%	2.2%	100.0%
城南区	2	0	2	0	0	0	0	2	0	0	2	3	0	0	0	11
(5)	18.2%	0.0%	18.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	18.2%	0.0%	0.0%	18.2%	27.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
南区	1	0	1	4	0	0	5	1	0	0	0	0	1	0	0	13
(5)	7.7%	0.0%	7.7%	30.8%	0.0%	0.0%	38.5%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	100.0%
その他	3	6	2	18	0	0	39	3	1	1	3	12	27	1	5	121
(34)	2.5%	5.0%	1.7%	14.9%	0.0%	0.0%	32.2%	2.5%	0.8%	0.8%	2.5%	9.9%	22.3%	0.8%	4.1%	100.0%
無回答	3	0	3	0	0	0	0	3	1	0	2	2	3	1	0	18
(19)	16.7%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	5.6%	0.0%	11.1%	11.1%	16.7%	5.6%	0.0%	100.0%
計	33	9	26	24	2	1	75	86	18	43	121	113	172	2	10	735
(438)																

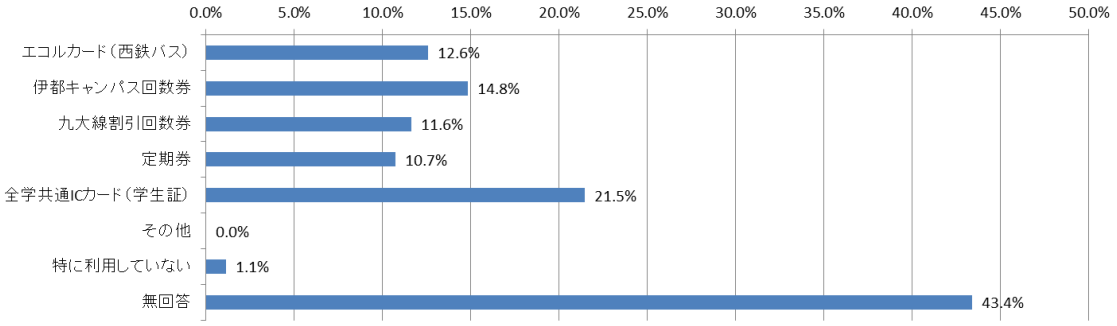


7. 通学の際利用している割引券等（複数回答）

『伊都キャンパスへの通学の際に利用している割引券等はありますか。該当する項目にチェックをして下さい。』

全学共通 IC カードの利用割合が 21.5%（94 人）と高く、昨年度との大きな違いとなっている。特に何も利用していない人の割合は昨年度に比べて大きく減少し、公共交通利用が増加している。

選択肢	回答数	回答者全体に対する割合	各交通機関の通学時利用者に対する割合	
エコルカード（西鉄バス）	55	12.6%	西鉄バス利用者（54人）に対する割合	98.1%
伊都キャンパス回数券（地下鉄・JR筑肥線、昭和バス）	65	14.8%	地下鉄・JR筑肥線、昭和バス利用者（15人）に対する割合	53.3%
九大線割引回数券	51	11.6%	昭和バス利用者（86人）に対する割合	26.7%
定期券	47	10.7%	鉄道利用者（66人）に対する割合	65.2%
全学共通ICカード（学生証）	94	21.5%		–
その他	0	0.0%		–
特に利用していない	5	1.1%		–
無回答	190	43.4%		–



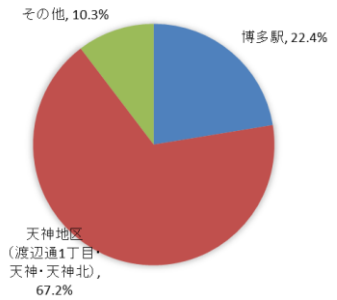
８．西鉄バスを利用する場合の主なバス停（問６で「西鉄バス」を選択した方のみ）

『問６の通学手段で『西鉄バス』を選択した方にお尋ねします。西鉄バス（博多駅～天神～九大工学部前）を利用する場合の主なバス停・時間帯等について、該当する項目にチェックをして下さい。』

① 伊都キャンパスへの乗車バス停

天神地区が最も多く、67.2%（39 人）であり、博多駅は 22.4%（13 人）であった。博多駅からの利用者の中には、遠方からの通学者も少なくないと思われる。

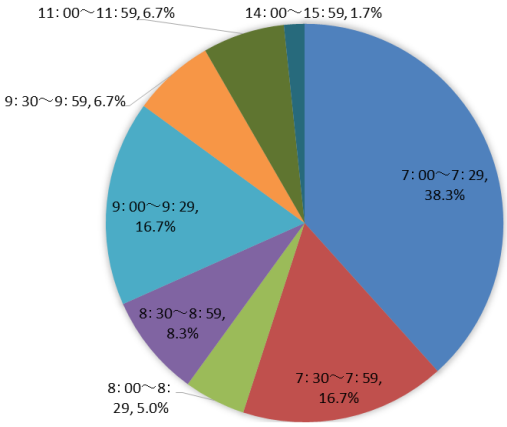
選択肢	回答数	回答者(58人)に対する割合
博多駅	13	22.4%
天神地区（渡辺通1丁目・天神・天神北）	39	67.2%
その他	6	10.3%



② 伊都キャンパスへの乗車時間帯

伊都キャンパスへの乗車時間帯は、7：00～7：29 の時間帯が最も多く、次に 7：30～7：59 および 9：00～9：29 の時間帯が多い。

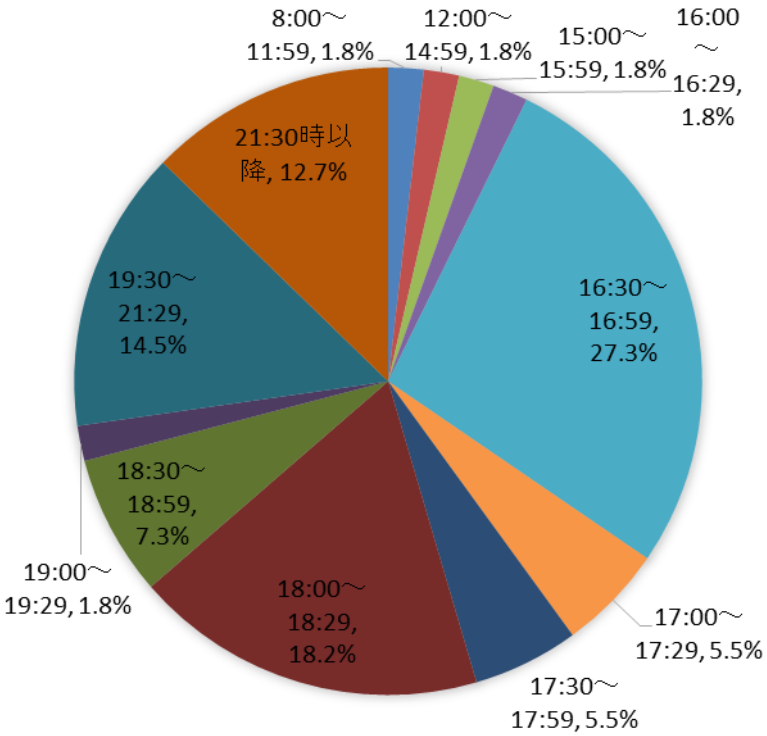
選択肢	回答数	回答者(60人)に対する割合
7:00～7:29	23	38.3%
7:30～7:59	10	16.7%
8:00～8:29	3	5.0%
8:30～8:59	5	8.3%
9:00～9:29	10	16.7%
9:30～9:59	4	6.7%
10:00～10:29	0	0.0%
10:30～10:59	0	0.0%
11:00～11:59	4	6.7%
12:00～13:59	0	0.0%
14:00～15:59	1	1.7%
16:00以降	0	0.0%
計	60	100.0%



③ 伊都キャンパスからの乗車時間帯

伊都キャンパスからの乗車時間帯は「16：30～16：59」の時間帯の回答数が 15 人で最も多く、「18：00～18：29」の時間帯も 10 人と多かった。また、「21：30 以降」の回答数も 7 人で、夜に大学から帰る数も少なくない。

選択肢	回答数	回答者(55人)に対する割合
8:00～11:59	1	1.8%
12:00～14:59	1	1.8%
15:00～15:59	1	1.8%
16:00～16:29	1	1.8%
16:30～16:59	15	27.3%
17:00～17:29	3	5.5%
17:30～17:59	3	5.5%
18:00～18:29	10	18.2%
18:30～18:59	4	7.3%
19:00～19:29	1	1.8%
19:30～21:29	8	14.5%
21:30時以降	7	12.7%
計	55	100.0%



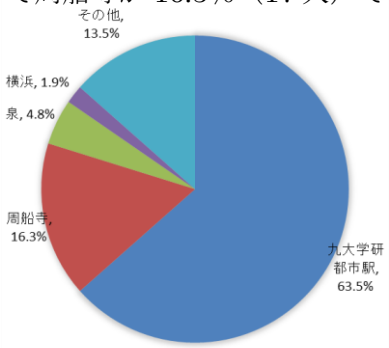
９．昭和バスを利用する場合の主なバス停（問６で「昭和バス」を選択した方のみ）

①伊都キャンパスへの乗車バス停

『問６の通学手段で『昭和バス』を選択した方にお尋ねします。昭和バス（九大学研都市駅～九大工学部前）を利用する場合の主なバス停・時間帯等について、該当する項目にチェックをして下さい。』

九大学研都市駅が 63.5%（66 人）で最も多く、ついで周船寺が 16.3%（17 人）である。

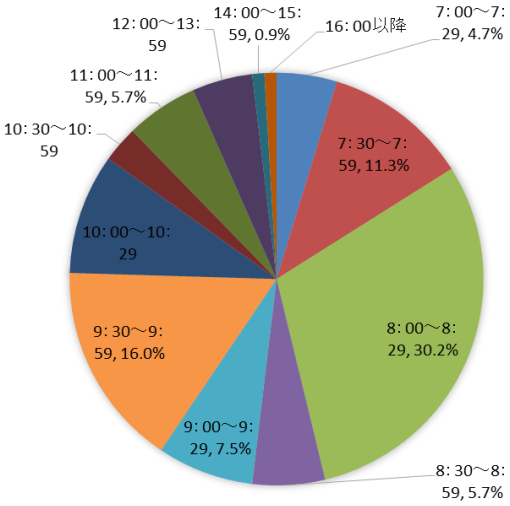
選択肢	回答数	回答者(104人)に対する割合
九大学研都市駅	66	63.5%
周船寺	17	16.3%
泉	5	4.8%
横浜	2	1.9%
その他	14	13.5%
計	104	100.0%



④　伊都キャンパスへの乗車時間帯

8:00~8:29 が 30.2%（32 人）と最も多く、ついで 9:30~9:59 が 16.0%（17 人）と多い。

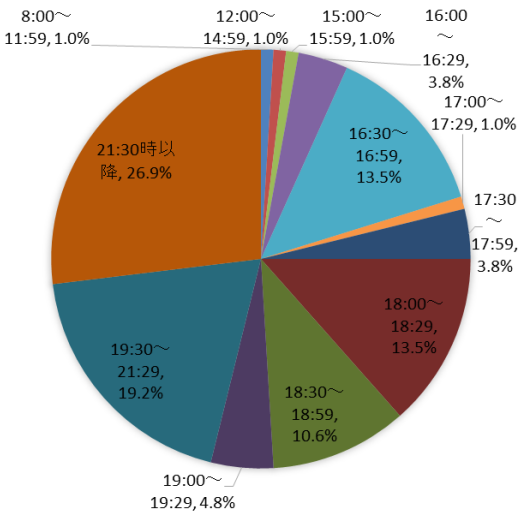
選択肢	回答数	回答者(106人)に対する割合
7:00～7:29	5	4.7%
7:30～7:59	12	11.3%
8:00～8:29	32	30.2%
8:30～8:59	6	5.7%
9:00～9:29	8	7.5%
9:30～9:59	17	16.0%
10:00～10:29	10	9.4%
10:30～10:59	3	2.8%
11:00～11:59	6	5.7%
12:00～13:59	5	4.7%
14:00～15:59	1	0.9%
16:00以降	1	0.9%
計	106	100.0%



⑤　伊都キャンパスからの乗車時間帯

21:30 時以降が 26.9%（28 人）と最も多く、ついで 19:30~21:59 が 19.2%（20 人）と多い。

選択肢	回答数	回答者(104人)に対する割合
8:00～11:59	1	1.0%
12:00～14:59	1	1.0%
15:00～15:59	1	1.0%
16:00～16:29	4	3.8%
16:30～16:59	14	13.5%
17:00～17:29	1	1.0%
17:30～17:59	4	3.8%
18:00～18:29	14	13.5%
18:30～18:59	11	10.6%
19:00～19:29	5	4.8%
19:30～21:29	20	19.2%
21:30時以降	28	26.9%
計	104	100.0%

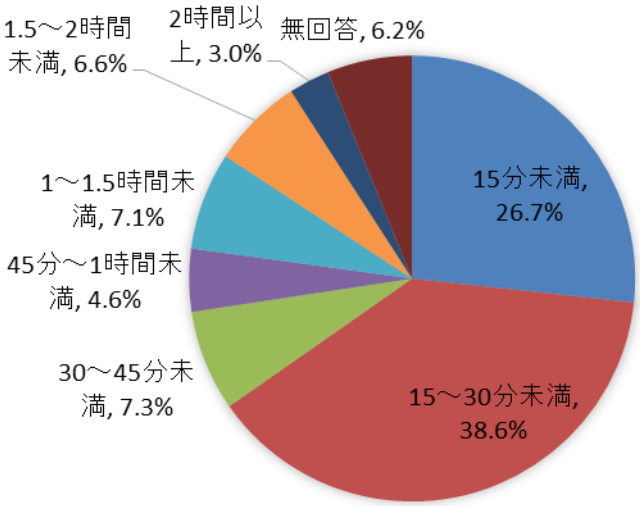


10. 通学時間（片道）

『通学時間（片道）について、該当する項目にチェックをして下さい。』

通学時間は、「15 分から 30 分未満」が 38.6%（169 人）と最も多く、ついで「15 分未満」が 26.7%（117 人）である。昨年度と比較すると、15 分未満の学生が若干増加している。

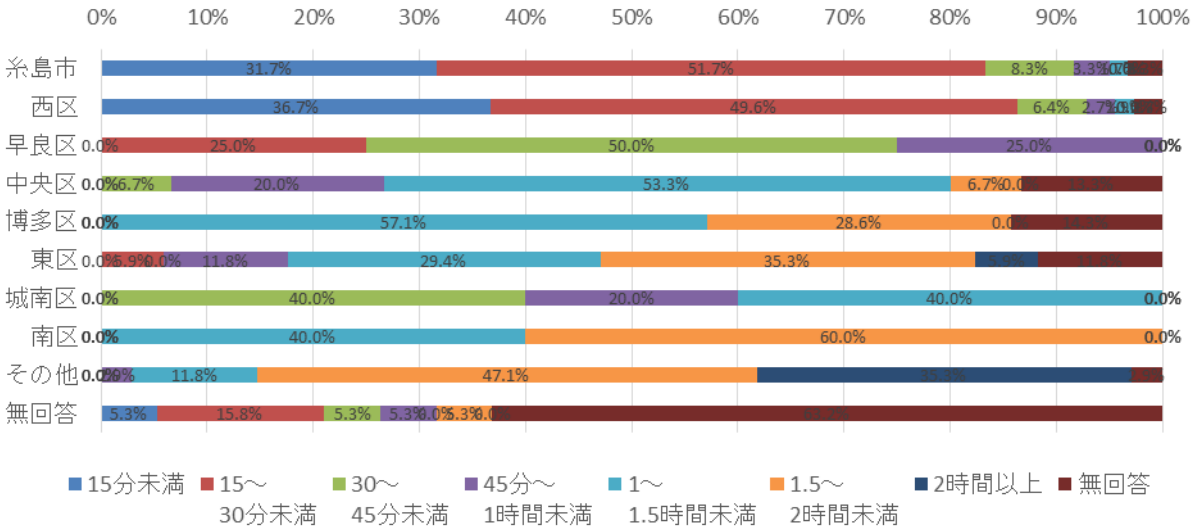
選択項目	回答数	構成比
15分未満	117	26.7%
15～30分未満	169	38.6%
30～45分未満	32	7.3%
45分～1時間未満	20	4.6%
1～1.5時間未満	31	7.1%
1.5～2時間未満	29	6.6%
2時間以上	13	3.0%
無回答	27	6.2%
計	438	100.0%



１０－１．現在の住所とのクロス集計

糸島市、西区に住んでいる学生の通学時間は、「15 分～30 分未満」が糸島市で 51.7%（31 人）、西区で 49.6%（131 人）と多く、ついで「15 分未満」が糸島市で 31.7%（19 人）、西区で 36.7%（97 人）である。前年度と比較すると、早良区では、「30～45 分未満」、中央区では「1 時間～1.5 時間」、東区では「1.5 時間～2 時間未満」の割合が高い。

	15分未満	15～ 30分未満	30～ 45分未満	45分～ 1時間未満	1～ 1.5時間未満	1.5～ 2時間未満	2時間以上	無回答	計
糸島市	19	31	5	2	1	0	0	2	60
	31.7%	51.7%	8.3%	3.3%	1.7%	0.0%	0.0%	3.3%	100.0%
西区	97	131	17	7	5	0	0	7	264
	36.7%	49.6%	6.4%	2.7%	1.9%	0.0%	0.0%	2.7%	100.0%
早良区	0	3	6	3	0	0	0	0	12
	0.0%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
中央区	0	0	1	3	8	1	0	2	15
	0.0%	0.0%	6.7%	20.0%	53.3%	6.7%	0.0%	13.3%	100.0%
博多区	0	0	0	0	4	2	0	1	7
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	57.1%	28.6%	0.0%	14.3%	100.0%
東区	0	1	0	2	5	6	1	2	17
	0.0%	5.9%	0.0%	11.8%	29.4%	35.3%	5.9%	11.8%	100.0%
城南区	0	0	2	1	2	0	0	0	5
	0.0%	0.0%	40.0%	20.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
南区	0	0	0	0	2	3	0	0	5
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	60.0%	0.0%	0.0%	100.0%
その他	0	0	0	1	4	16	12	1	34
	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%	11.8%	47.1%	35.3%	2.9%	100.0%
無回答	1	3	1	1	0	1	0	12	19
	5.3%	15.8%	5.3%	5.3%	0.0%	5.3%	0.0%	63.2%	100.0%
計	117	169	32	20	31	29	13	27	438

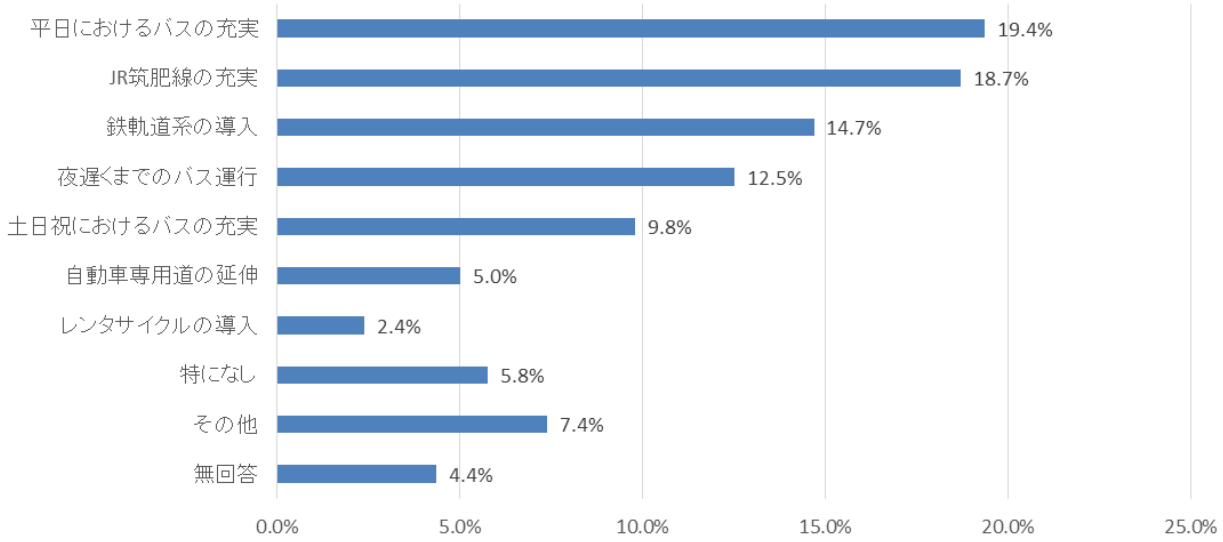


11. 利便性をさらに向上させるために必要なもの・希望（複数回答）

『伊都キャンパスへの通学に関し、今後、利便性をさらに向上させていく上で、必要なもの・希望することはありますか。該当する項目にチェックをして下さい。』

「平日におけるバスの充実」に対する希望が 19.4%（178 人）と最も高く、昨年と比べると、「JR 筑肥線の充実」に対する希望が多くなっている。

選択項目	回答数	構成比
平日におけるバスの充実	178	19.4%
JR筑肥線の充実	172	18.7%
鉄軌道系の導入	135	14.7%
夜遅くまでのバス運行	115	12.5%
土日祝におけるバスの充実	90	9.8%
自動車専用道の延伸	46	5.0%
レンタサイクルの導入	22	2.4%
特になし	53	5.8%
その他	68	7.4%
無回答	40	4.4%



〈住宅について〉

１２．現在の住所（記述式）

『あなたはどこにお住まいですか。下の欄に〇丁目まで記入して下さい。』

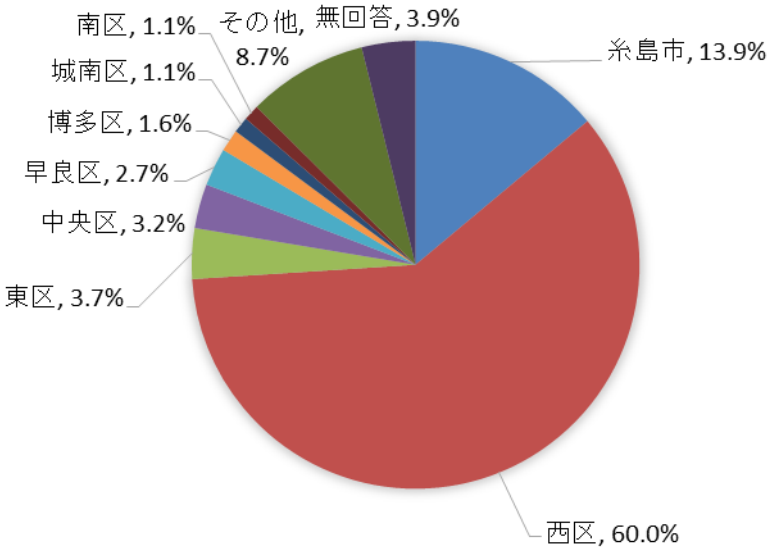
現在の住所は、西区は 60.0%（263 人）で最も多く、ついで糸島市が 13.9%（61 人）であり、西区の中では、周船寺（45 人）、徳永(34 人)、富士見（25 人）が多い傾向にある。

住所	回答数	構成比
糸島市	61	13.9%
西区	263	60.0%
東区	16	3.7%
中央区	14	3.2%
早良区	12	2.7%
博多区	7	1.6%
城南区	5	1.1%
南区	5	1.1%
その他	38	8.7%
無回答	17	3.9%
計	438	100.0%

	西区町名（回答数）	
西区東側（長垂山以東）	姪浜	(9)
	姪浜駅南	(6)
	小戸	(3)
	下山門	(2)
	豊浜	(1)
	野方	(3)
	愛宕	(4)
	愛宕南	(0)
	愛宕浜	(2)
	生の松原	(3)
	福重	(1)
	大町団地	(0)

西区西側（長垂山以西）	周船寺	(45)
	富士見	(25)
	桑原	(10)
	田尻	(17)
	今宿	(13)
	今宿青木	(2)
	今宿東	(2)
	今宿駅前	(1)
	今宿町	(3)
	飯氏	(9)
	女原	(9)
	横浜	(10)
	泉	(5)
	元岡	(0)
	徳永	(34)
	千里	(1)

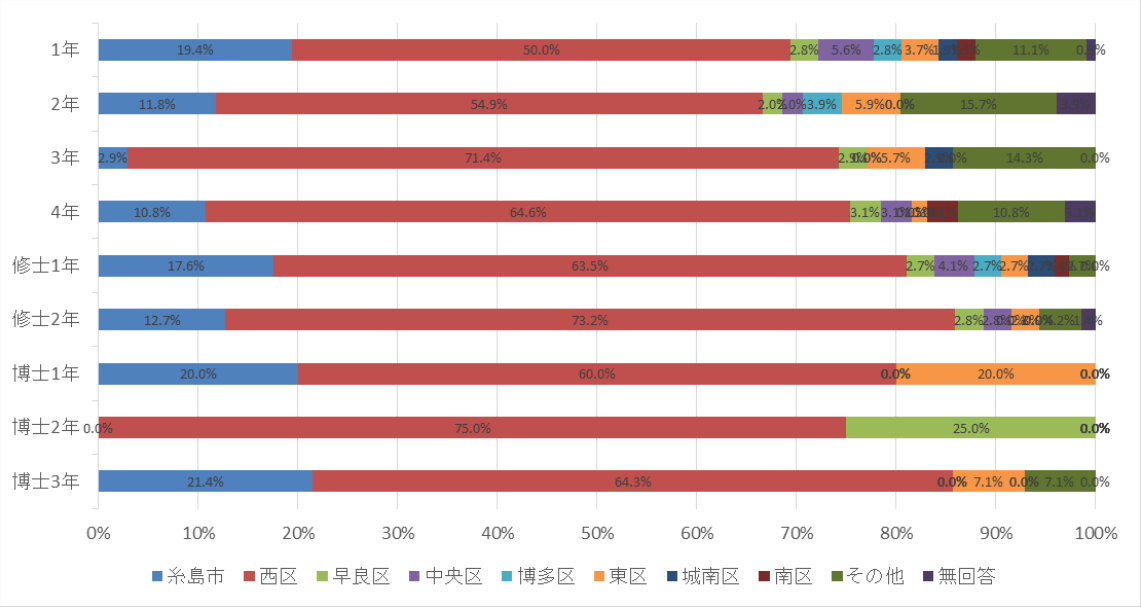
糸島市町名（回答数）	
高田	(9)
泊	(10)
泊かつらぎ	(2)
前原北	(1)
波多江駅北	(11)
波多江駅南	(9)
板持	(3)
萩浦	(1)
その他	(14)



１２－１．学年とのクロス集計

どの学年においても西区の居住割合が高い。昨年に比べ、１年生の糸島市居住者が増えている。

	糸島市	西区	早良区	中央区	博多区	東区	城南区	南区	その他	無回答	計
1年	21	54	3	6	3	4	2	2	12	1	108
	19.4%	50.0%	2.8%	5.6%	2.8%	3.7%	1.9%	1.9%	11.1%	0.9%	100.0%
2年	6	28	1	1	2	3	0	0	8	2	51
	11.8%	54.9%	2.0%	2.0%	3.9%	5.9%	0.0%	0.0%	15.7%	3.9%	100.0%
3年	1	25	1	0	0	2	1	0	5	0	35
	2.9%	71.4%	2.9%	0.0%	0.0%	5.7%	2.9%	0.0%	14.3%	0.0%	100.0%
4年	7	42	2	2	0	1	0	2	7	2	65
	10.8%	64.6%	3.1%	3.1%	0.0%	1.5%	0.0%	3.1%	10.8%	3.1%	100.0%
修士1年	13	47	2	3	2	2	2	1	2	0	74
	17.6%	63.5%	2.7%	4.1%	2.7%	2.7%	2.7%	1.4%	2.7%	0.0%	100.0%
修士2年	9	52	2	2	0	2	0	0	3	1	71
	12.7%	73.2%	2.8%	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%	0.0%	4.2%	1.4%	100.0%
博士1年	1	3	0	0	0	1	0	0	0	0	5
	20.0%	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
博士2年	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	0.0%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
博士3年	3	9	0	0	0	1	0	0	1	0	14
	21.4%	64.3%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	100.0%
研究生等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	11
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%
計	61	263	12	14	7	16	5	5	38	17	438

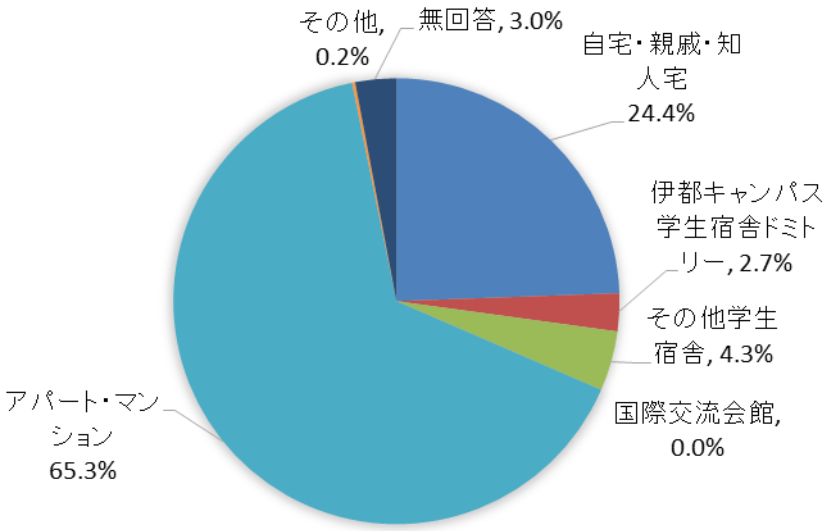


１３．現在の居住形態

『あなたの居住について、該当する項目にチェックをして下さい』

アパート・マンションに住んでいる学生が 65.3%（286 人）と最も多い。昨年度と比較すると、伊都キャンパス学生宿舎ドミトリーの割合が減少している。

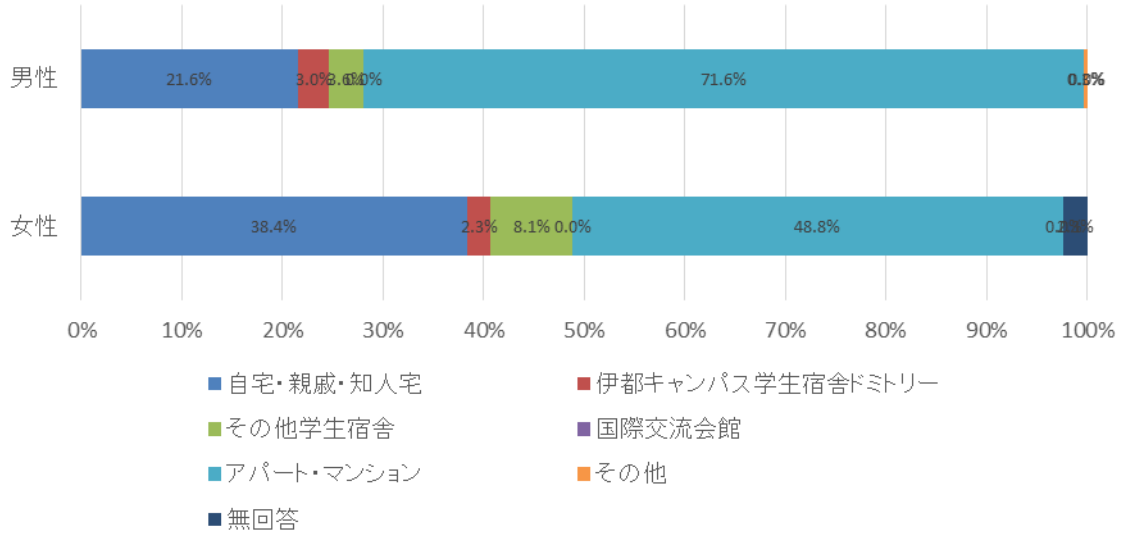
選択項目	回答数	構成比
自宅・親戚・知人宅	107	24.4%
伊都キャンパス学生宿舎ドミトリー	12	2.7%
その他学生宿舎	19	4.3%
国際交流会館	0	0.0%
アパート・マンション	286	65.3%
その他	1	0.2%
無回答	13	3.0%
計	438	100.0%



１３－１．性別とのクロス集計

男性の 71.6%（242 人）がアパート・マンションに住んでおり、女性（アパート・マンション、48.8%、42 人）よりも多い。

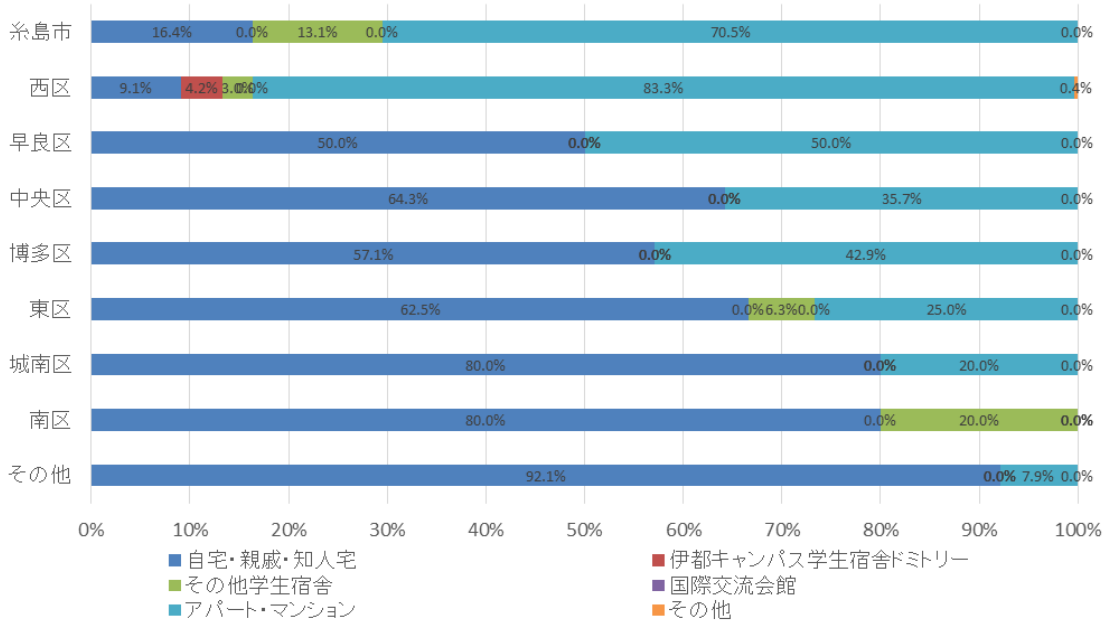
	自宅・親戚・知人宅	伊都キャンパス学生宿舎ドミトリー	その他学生宿舎	国際交流会館	アパート・マンション	その他	無回答	計
男性	73	10	12	0	242	1	0	338
	21.6%	3.0%	3.6%	0.0%	71.6%	0.3%	0.0%	100.0%
女性	33	2	7	0	42	0	2	86
	38.4%	2.3%	8.1%	0.0%	48.8%	0.0%	2.3%	100.0%
無回答	1	0	0	0	2	0	11	14
	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	78.6%	100.0%
計	107	12	19	0	286	1	13	438



１３－２．現在の住所とのクロス集計

現在の住居を「アパート・マンション」と答えた学生の割合は、西区が 83.3%（219 人）、糸島市も 70.5%（43 人）で最も多い。昨年度と比較すると、西区のアパート・マンション暮らしの学生割合が増加し、その一方で西区の伊都キャンパス学生宿舎ドミトリーの割合が減少している。

	自宅・親戚・知人宅	伊都キャンパス学生宿舎ドミトリー	その他学生宿舎	国際交流会館	アパート・マンション	その他	無回答	計
糸島市	10	0	8	0	43	0	0	61
	16.4%	0.0%	13.1%	0.0%	70.5%	0.0%	0.0%	100.0%
西区	24	11	8	0	219	1	0	263
	9.1%	4.2%	3.0%	0.0%	83.3%	0.4%	0.0%	100.0%
早良区	6	0	0	0	6	0	0	12
	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100%
中央区	9	0	0	0	5	0	0	14
	64.3%	0.0%	0.0%	0.0%	35.7%	0.0%	0.0%	100.0%
博多区	4	0	0	0	3	0	0	7
	57.1%	0.0%	0.0%	0.0%	42.9%	0.0%	0.0%	100.0%
東区	10	0	1	0	4	0	1	16
	62.5%	0.0%	6.3%	0.0%	25.0%	0.0%	6.3%	100.0%
城南区	4	0	0	0	1	0	0	5
	80.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	100.0%
南区	4	0	1	0	0	0	0	5
	80.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
その他	35	0	0	0	3	0	0	38
	92.1%	0.0%	0.0%	0.0%	7.9%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答	1	1	1	0	2	0	12	17
	5.9%	5.9%	5.9%	0.0%	11.8%	0.0%	70.6%	100.0%
計	107	12	19	0	286	1	13	438



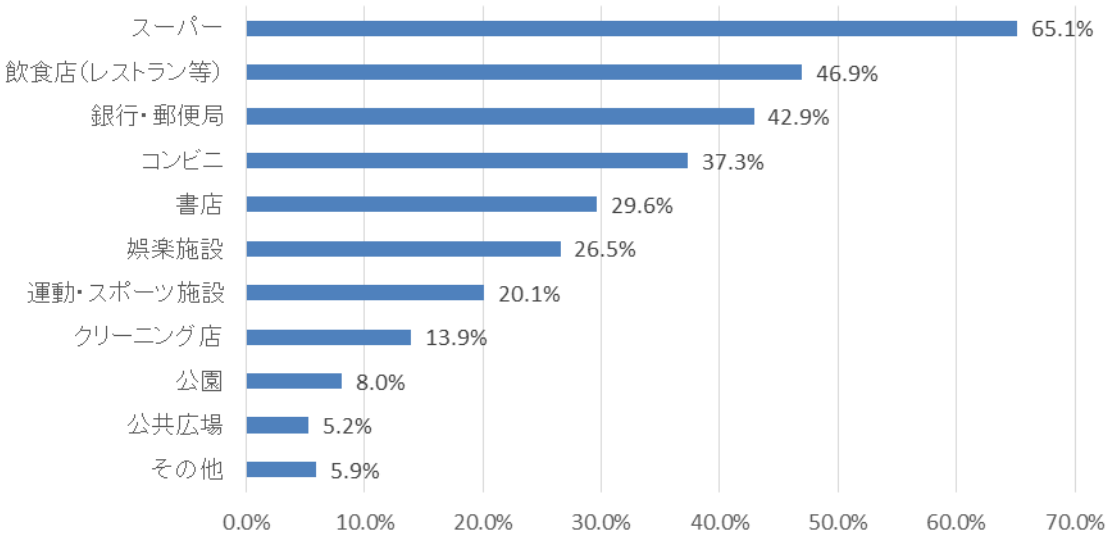
１４．居住地周辺に必要な施設

（複数選択可，問１３で２～６（自宅等・その他以外）を選択した方のみ）

『自宅周辺に必要と思われる施設は何ですか。該当する項目にチェックをして下さい。（複数選択可）』

「スーパー」が 65.1%（211 人）と最も多く選ばれ、ついで「飲食店（レストラン等）」46.9%（152 人）、「銀行・郵便局」42.9%（139 人）、「コンビニ」37.3%（121 人）であった。昨年度と比較すると、「飲食店（レストラン等）」と「銀行・郵便局」の順位が入れ替わっている。

選択項目	回答数	回答者全体（324人）に対する割合
スーパー	211	65.1%
飲食店（レストラン等）	152	46.9%
銀行・郵便局	139	42.9%
コンビニ	121	37.3%
書店	96	29.6%
娯楽施設	86	26.5%
運動・スポーツ施設	65	20.1%
クリーニング店	45	13.9%
公園	26	8.0%
公共広場	17	5.2%
その他	19	5.9%



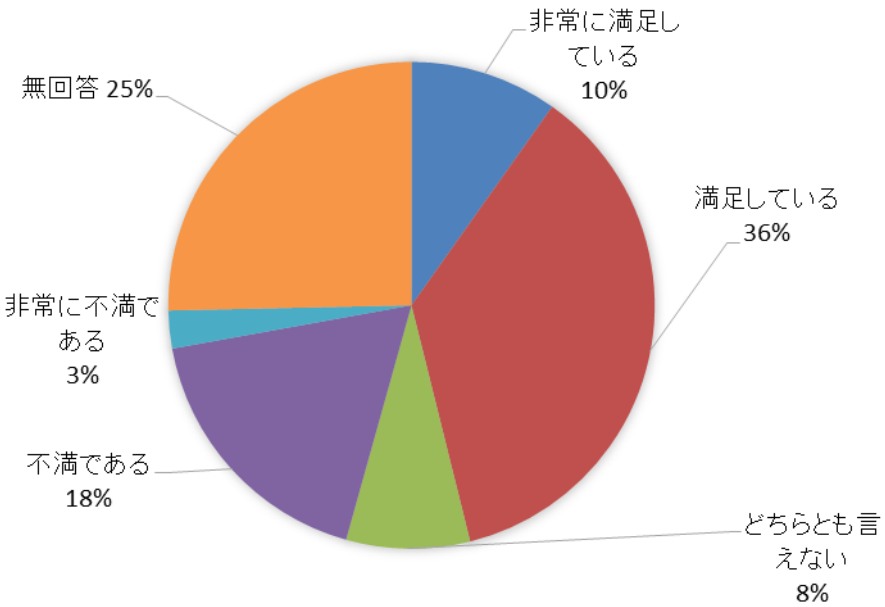
１５．居住地周辺の満足度

（２項目まで選択可，問１６で２～５（自宅等・その他以外）を選択した方のみ）

『現在の居住地の周辺環境に満足していますか。該当する項目にチェックをして下さい。』

「非常に満足している」、「満足している」と答えた学生は計 46.1%（202 人）であり、「非常に不満である」、「不満である」と答えた学生は計 20.3%（89 人）であった。

選択項目	回答数	構成比
非常に満足している	43	9.8%
満足している	159	36.3%
どちらとも言えない	36	8.2%
不満である	78	17.8%
非常に不満である	11	2.5%
無回答	111	25.3%
計	438	100.0%



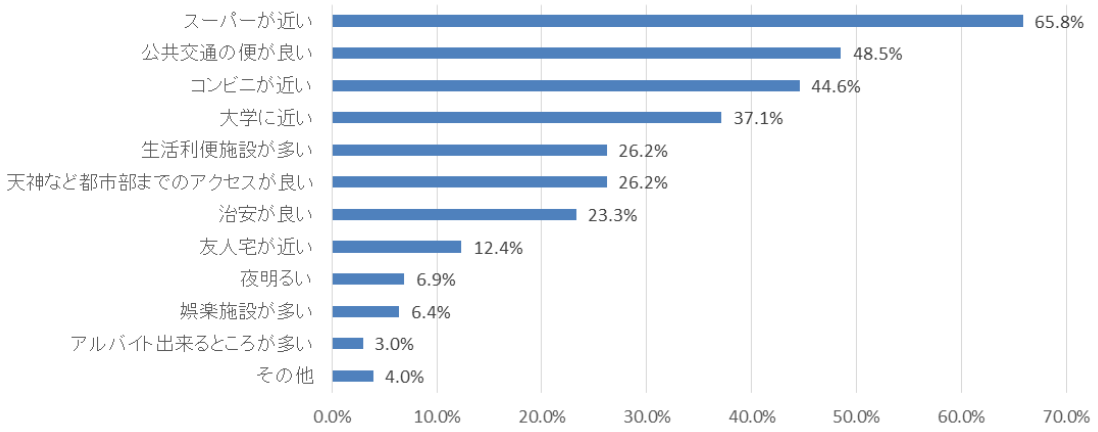
16. 周辺環境に満足している理由

（複数回答，問16 で「非常に満足している」「満足している」を回答した方のみ）

『どのような点に満足していますか。該当する項目にチェックをして下さい。（複数選択可）』

「スーパーが近い」が 64.9%（133 人）と最も大きく、ついで「公共交通の便が良い」47.8%（98 人）であった。昨年と比べると、「大学に近い」と「コンビニが近い」の順位が入れ替わっている。

選択項目	回答数	回答者全体（202人）に対する割合
スーパーが近い	133	65.8%
公共交通の便が良い	98	48.5%
コンビニが近い	90	44.6%
大学に近い	75	37.1%
生活利便施設が多い	53	26.2%
天神など都市部までのアクセスが良い	53	26.2%
治安が良い	47	23.3%
友人宅が近い	25	12.4%
夜明るい	14	6.9%
娯楽施設が多い	13	6.4%
アルバイト出来るところが多い	6	3.0%
その他	8	4.0%



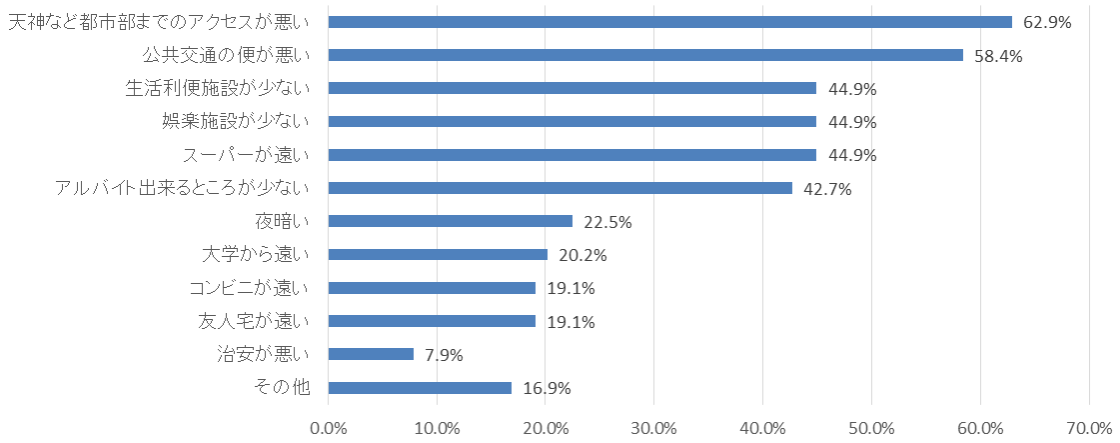
17. 周辺環境に不満な理由

（複数回答，問16で「非常に不満である」「不満である」を回答した方のみ）

『どのような点に不満を感じていますか。該当する項目にチェックをして下さい。（複数選択可）』

「天神など都心部までのアクセスが悪い」が 57.7%（56 人）と最も多く、ついで「公共交通の便が悪い」が 53.6%、（52 人）である。

選択項目	回答数	回答者全体（89人）に対する割合
天神など都市部までのアクセスが悪い	56	62.9%
公共交通の便が悪い	52	58.4%
生活利便施設が少ない	40	44.9%
娯楽施設が少ない	40	44.9%
スーパーが遠い	40	44.9%
アルバイト出来るところが少ない	38	42.7%
夜暗い	20	22.5%
大学から遠い	18	20.2%
コンビニが遠い	17	19.1%
友人宅が遠い	17	19.1%
治安が悪い	7	7.9%
その他	15	16.9%

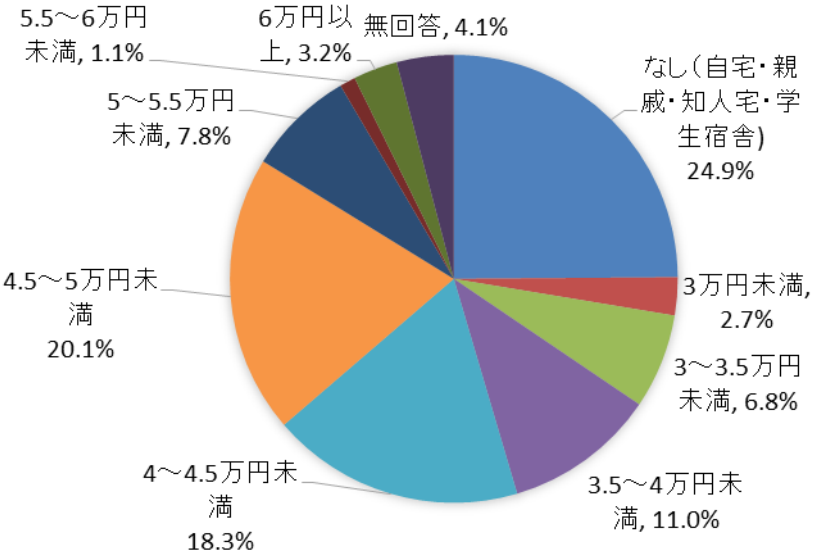


１８．住居の部屋代

『２２．一ヶ月の部屋代はいくらですか。該当する項目にチェックをして下さい。（駐車場料金、共益費は除く）』

自宅等を除くと 4.5～5 万円未満が 20.1%（88 人）と最も多く、ついで 4～4.5 万円未満が 18.3%（80 人）である。前年度より少し増加しているようである。

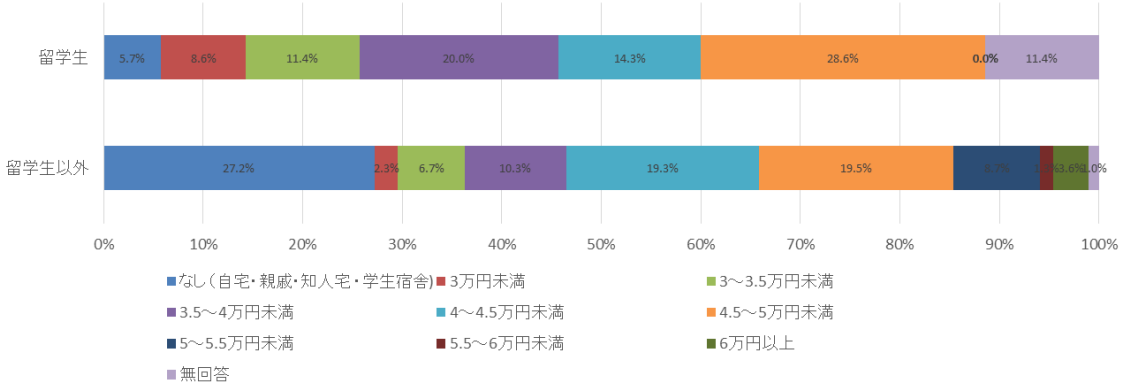
選択項目	回答数	構成比
なし（自宅・親戚・知人宅・学生宿舎）	109	24.9%
3万円未満	12	2.7%
3～3.5万円未満	30	6.8%
3.5～4万円未満	48	11.0%
4～4.5万円未満	80	18.3%
4.5～5万円未満	88	20.1%
5～5.5万円未満	34	7.8%
5.5～6万円未満	5	1.1%
6万円以上	14	3.2%
無回答	18	4.1%
計	438	100.0%



１８－１．留学生とのクロス集計

留学生は価格帯のピークが 2 つあり、4.5～5 万未満、3.5～4 万円未満が多く、ばらつきも大きい。

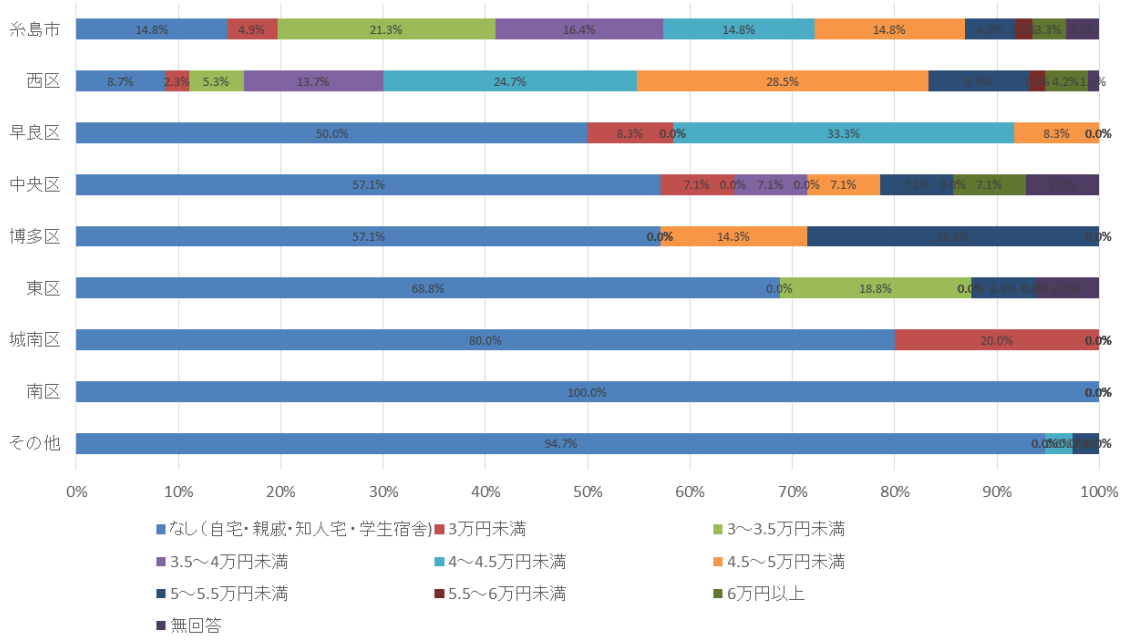
	なし(自宅・親戚・知人宅・学生宿舎)	3万円未満	3～3.5万円未満	3.5～4万円未満	4～4.5万円未満	4.5～5万円未満	5～5.5万円未満	5.5～6万円未満	6万円以上	無回答	計
留学生	2	3	4	7	5	10	0	0	0	4	35
	5.7%	8.6%	11.4%	20.0%	14.3%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	11.4%	100.0%
留学生以外	106	9	26	40	75	76	34	5	14	4	389
	27.2%	2.3%	6.7%	10.3%	19.3%	19.5%	8.7%	1.3%	3.6%	1.0%	100.0%
無回答	1	0	0	1	0	2	0	0	0	10	14
	7.1%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	71.4%	100.0%
計	109	12	30	48	80	88	34	5	14	18	438



１８－２．現在の住所とのクロス集計

糸島市で最も多い価格帯は 3～3.5 万円未満（21.3%、13 人）であり、西区で最も多い価格帯は、4.5～5 万円未満（28.5%、75 人）である。

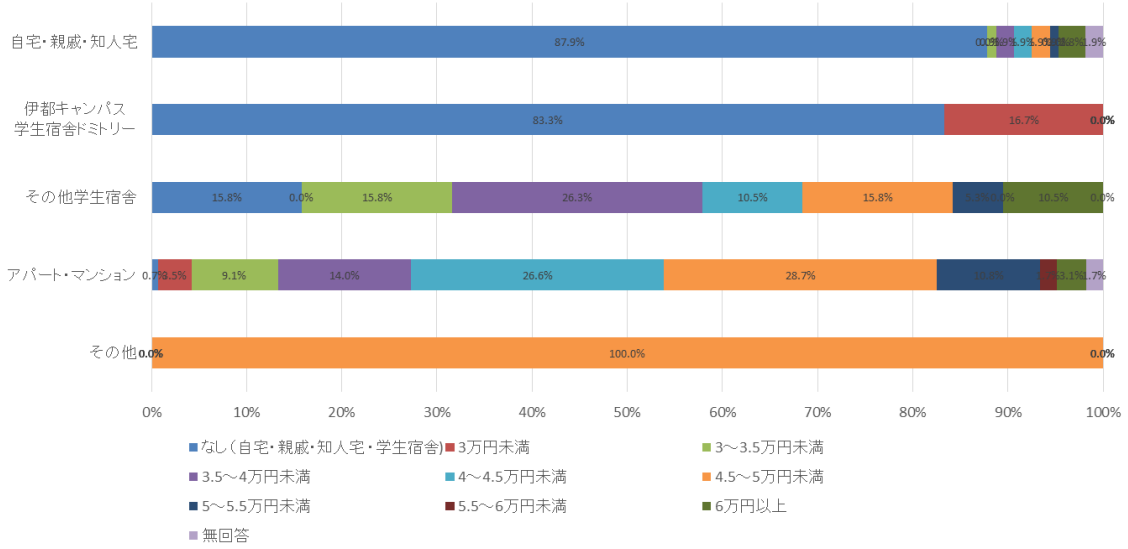
	なし（自宅・親戚・知人宅・学生宿舎）	3万円未満	3～3.5万円未満	3.5～4万円未満	4～4.5万円未満	4.5～5万円未満	5～5.5万円未満	5.5～6万円未満	6万円以上	無回答	計
糸島市	9	3	13	10	9	9	3	1	2	2	61
	14.8%	4.9%	21.3%	16.4%	14.8%	14.8%	4.9%	1.6%	3.3%	3.3%	100.0%
西区	23	6	14	36	65	75	26	4	11	3	263
	8.7%	2.3%	5.3%	13.7%	24.7%	28.5%	9.9%	1.5%	4.2%	1.1%	100.0%
早良区	6	1	0	0	4	1	0	0	0	0	12
	50.0%	8.3%	0.0%	0.0%	33.3%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
中央区	8	1	0	1	0	1	1	0	1	1	14
	57.1%	7.1%	0.0%	7.1%	0.0%	7.1%	7.1%	0.0%	7.1%	7.1%	100.0%
博多区	4	0	0	0	0	1	2	0	0	0	7
	57.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
東区	11	0	3	0	0	0	1	0	0	1	16
	68.8%	0.0%	18.8%	0.0%	0.0%	0.0%	6.3%	0.0%	0.0%	6.3%	100.0%
城南区	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
南区	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
その他	36	0	0	0	1	0	1	0	0	0	38
	94.7%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	0.0%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答	3	0	0	1	1	1	0	0	0	11	17
	17.6%	0.0%	0.0%	5.9%	5.9%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	64.7%	100.0%
計	109	12	30	48	80	88	34	5	14	18	438



１８－３．現在の居住形態とのクロス集計

「アパート・マンション」に住んでいる学生の１ヶ月の部屋代は、「4.5～5 万円未満」が 28.7%（82 人）と最も多く、ついで「4～4.5 万円未満」が 26.6%（76 人）である。

	なし（自宅・親戚・知人宅・学生宿舎）	3万円未満	3～3.5万円未満	3.5～4万円未満	4～4.5万円未満	4.5～5万円未満	5～5.5万円未満	5.5～6万円未満	6万円以上	無回答	計
自宅・親戚・知人宅	94	0	1	2	2	2	1	0	3	2	107
	87.9%	0.0%	0.9%	1.9%	1.9%	1.9%	0.9%	0.0%	2.8%	1.9%	100.0%
伊都キャンパス学生宿舎ドミトリー	10	2	0	0	0	0	0	0	0	0	12
	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
その他学生宿舎	3	0	3	5	2	3	1	0	2	0	19
	15.8%	0.0%	15.8%	26.3%	10.5%	15.8%	5.3%	0.0%	10.5%	0.0%	100.0%
国際交流会館	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
アパート・マンション	2	10	26	40	76	82	31	5	9	5	286
	0.7%	3.5%	9.1%	14.0%	26.6%	28.7%	10.8%	1.7%	3.1%	1.7%	100.0%
その他	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答	0	0	0	1	0	0	1	0	0	11	13
	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	84.6%	100.0%
計	109	12	30	48	80	88	34	5	14	18	438

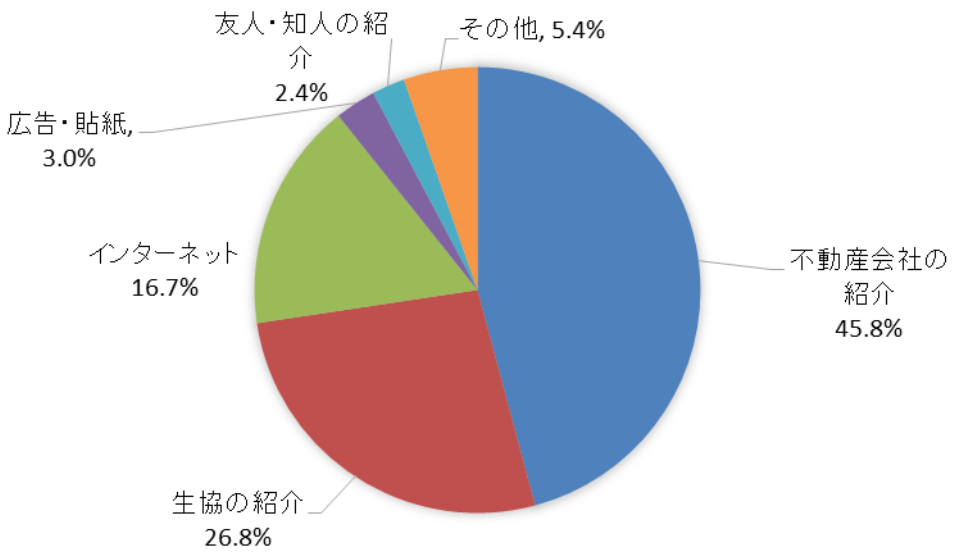


１９．現在の住居を探した方法（問２２で２～９（「部屋代なし）以外）を選択した方のみ）

『問１９で『なし（自宅・親戚・知人宅）・学生寄宿舎』以外を選択した方にお尋ねします。現在の居住は主にどのようにして探しましたか。該当する項目にチェックをして下さい。』

住居の探し方では、不動産会社が 45.8%（77 人）と最も多く、ついで生協の紹介が 26.8%（45 人）であった。

選択項目	回答数	構成比
不動産会社の紹介	77	45.8%
生協の紹介	45	26.8%
インターネット	28	16.7%
広告・貼紙	5	3.0%
友人・知人の紹介	4	2.4%
その他	9	5.4%
計	168	100.0%

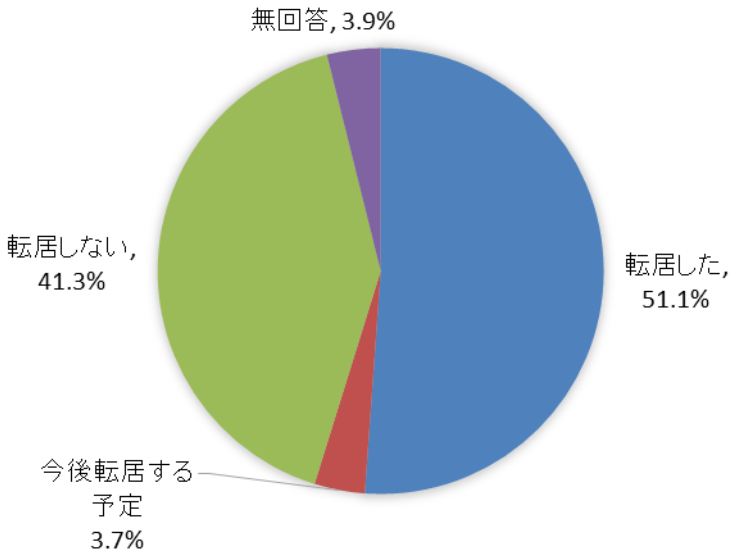


２０．伊都キャンパス移転に伴う転居について

『伊都キャンパスへ通学するために、転居しましたか。もしくは、今後、転居しますか。該当する項目にチェックをして下さい。』

転居済みの学生が 51.1%（224 人）で最も多いが、転居しない学生も 41.3%（181 人）と多く、前年度と同じ傾向にある。

選択項目	回答数	構成比
転居した	224	51.1%
今後転居する予定	16	3.7%
転居しない	181	41.3%
無回答	17	3.9%
計	438	100.0%

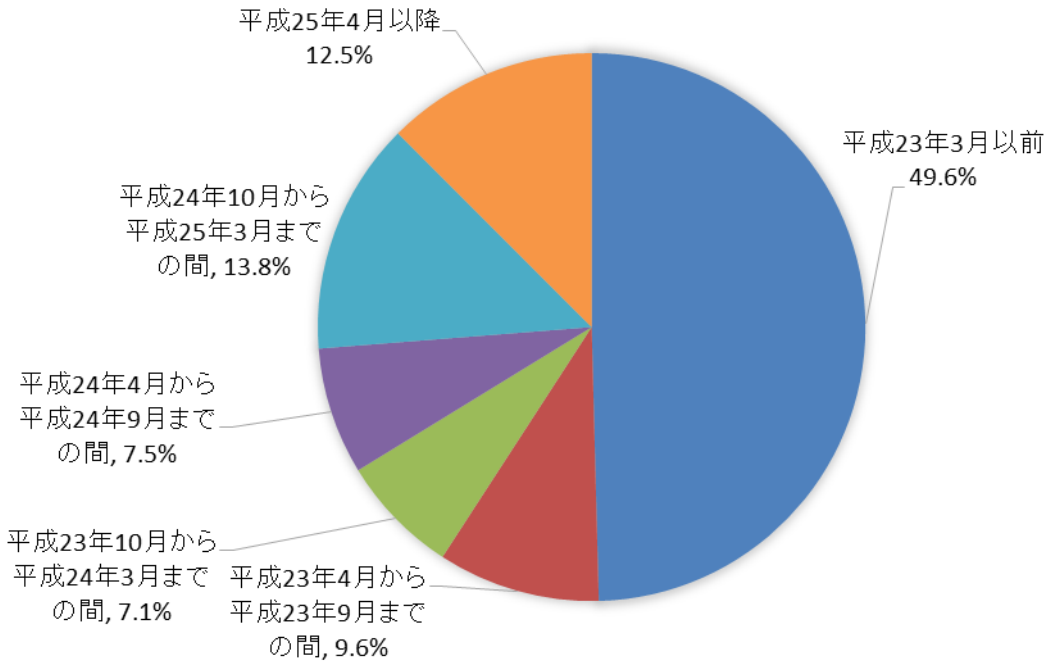


２１．転居時期（問２１で「転居した」「今後転居する予定」と選択した方のみ）

『問 21 で１，２を選択した方にお尋ねします。転居した又は転居を予定している時期について、該当する項目にチェックをして下さい。』

平成 23 年 3 月以前という答えが最も多い。

選択項目	回答数	構成比
平成23年3月以前	119	49.6%
平成23年4月から 平成23年9月までの間	23	9.6%
平成23年10月から 平成24年3月までの間	17	7.1%
平成24年4月から 平成24年9月までの間	18	7.5%
平成24年10月から 平成25年3月までの間	33	13.8%
平成25年4月以降	30	12.5%
計	240	100.0%

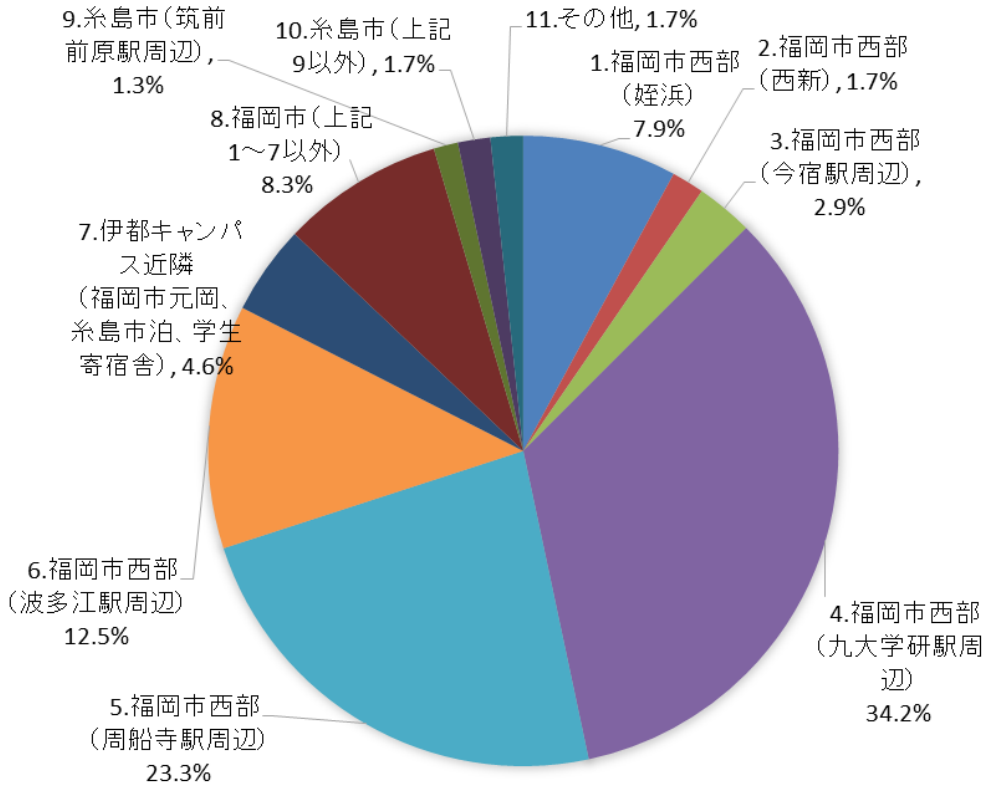


２２．転居エリア（問２１で「転居した」「今後転居する予定」と選択した方のみ）

『問 21 で１，２を選択した方にお尋ねします。転居した又は転居を希望するエリアについて、該当する項目にチェックをして下さい。』

福岡市西部（九大学研都市駅周辺）が 34.2%（82 人）と最も多く、ついで福岡市西部（周船寺駅周辺）が 23.3%（56 人）、である。昨年度と比較すると、九大学研都市付近が大きく割合を伸ばしている。

選択項目	回答数	構成比
1.福岡市西部（姪浜）	19	7.9%
2.福岡市西部（西新）	4	1.7%
3.福岡市西部（今宿駅周辺）	7	2.9%
4.福岡市西部（九大学研駅周辺）	82	34.2%
5.福岡市西部（周船寺駅周辺）	56	23.3%
6.福岡市西部（波多江駅周辺）	30	12.5%
7.伊都キャンパス近隣（福岡市元岡、糸島市泊、学生寄宿舎）	11	4.6%
8.福岡市（上記1～7以外）	20	8.3%
9.糸島市（筑前前原駅周辺）	3	1.3%
10.糸島市（上記9以外）	4	1.7%
11.その他	4	1.7%
計	240	100.0%

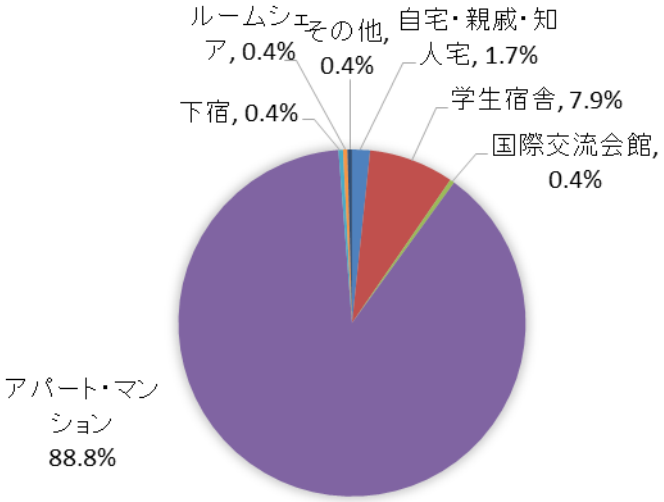


２３．希望の居住形態（問２１で「転居した」「今後転居する予定」と選択した方のみ）

『転居した又は転居を希望する居住形態について、該当する項目にチェックをして下さい。』

転居した又は転居を希望する住居形態は「アパート・マンション」が 88.8%（213 人）と最も多い。昨年度と比較すると、学生宿舎の割合が増加している。

選択項目	回答数	構成比
自宅･親戚･知人宅	4	1.7%
学生宿舎	19	7.9%
国際交流会館	1	0.4%
アパート･マンション	213	88.8%
下宿	1	0.4%
ルームシェア	1	0.4%
その他	1	0.4%
計	240	100.0%



２４．ルームシェアタイプの居住

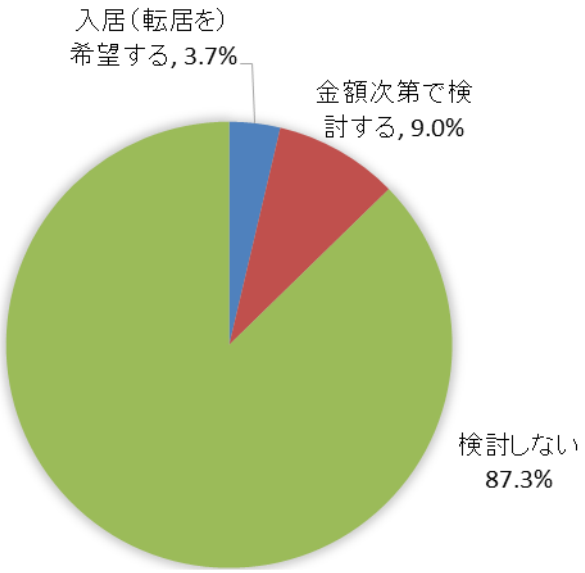
（問２１で「転居した」「今後転居する予定」と選択した方のみ）

『問 21 で１，２を選択した方にお尋ねします。ルームシェアタイプの住居への入居（転居）を検討しますか。（部屋のみ専有で、台所、洗面等は共同）　該当する項目にチェックをして下さい。』

入居（転居を）を検討または金額次第で検討する者は計 31 人（12.7%）であった。金額は 2～3 万円を想定している人が多い。

選択項目	回答数	構成比
入居（転居を）希望する	9	3.7%
金額次第で検討する	22	9.0%
検討しない	213	87.3%
計	244	100%

検討する金額	回答数
1万円未満	0
1～2万円未満	5
2～3万円未満	9
3～4万円未満	7
4～5万円未満	0
5万円以上	0
無回答	1
計	22

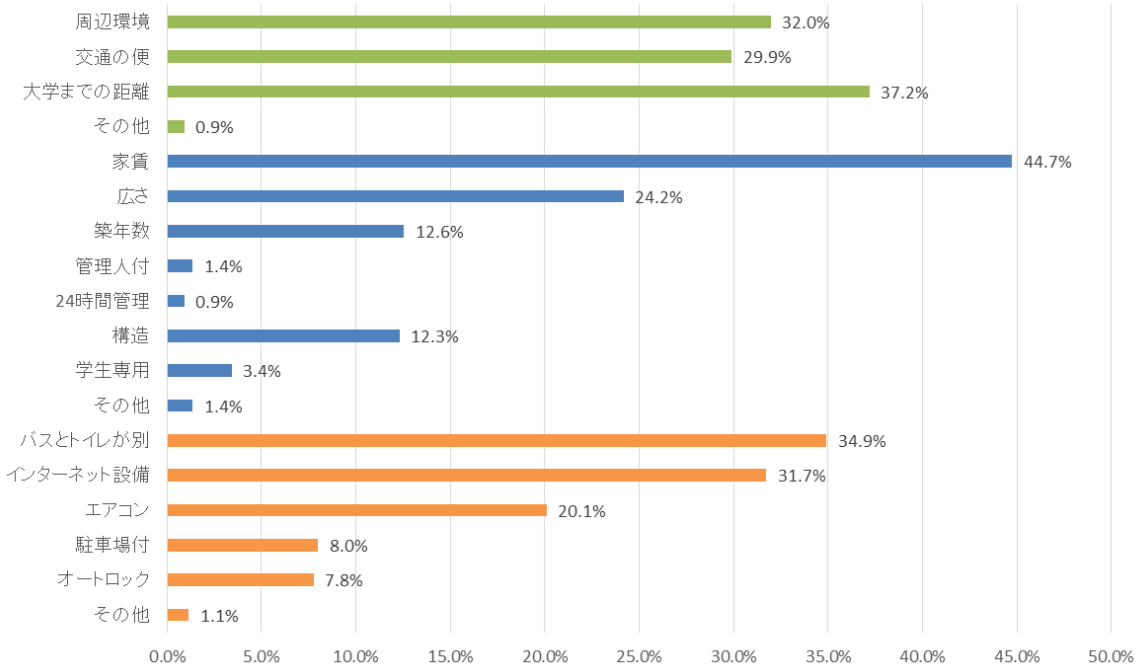


２５．転居の際の注意事項（問２１で「転居した」「今後転居する予定」と選択した方のみ）

『転居の際、重視する（した）項目はどれですか。該当する項目にチェックをして下さい。（複数選択可）』

「家賃」を選択した学生が 44.7%（196 人）と最も多く、ついで「大学までの距離」（37.2%、163 人）、「バス・トイレ別」（34.9%、153 人）である。

選択項目		回答数	構成比
環境	周辺環境	140	32.0%
	交通の便	131	29.9%
	大学までの距離	163	37.2%
	その他	4	0.9%
条件	家賃	196	44.7%
	広さ	106	24.2%
	築年数	55	12.6%
	管理人付	6	1.4%
	24時間管理	4	0.9%
	構造	54	12.3%
	学生専用	15	3.4%
	その他	6	1.4%
部屋	バスとトイレが別	153	34.9%
	インターネット設備	139	31.7%
	エアコン	88	20.1%
	駐車場付	35	8.0%
	オートロック	34	7.8%
	その他	5	1.1%

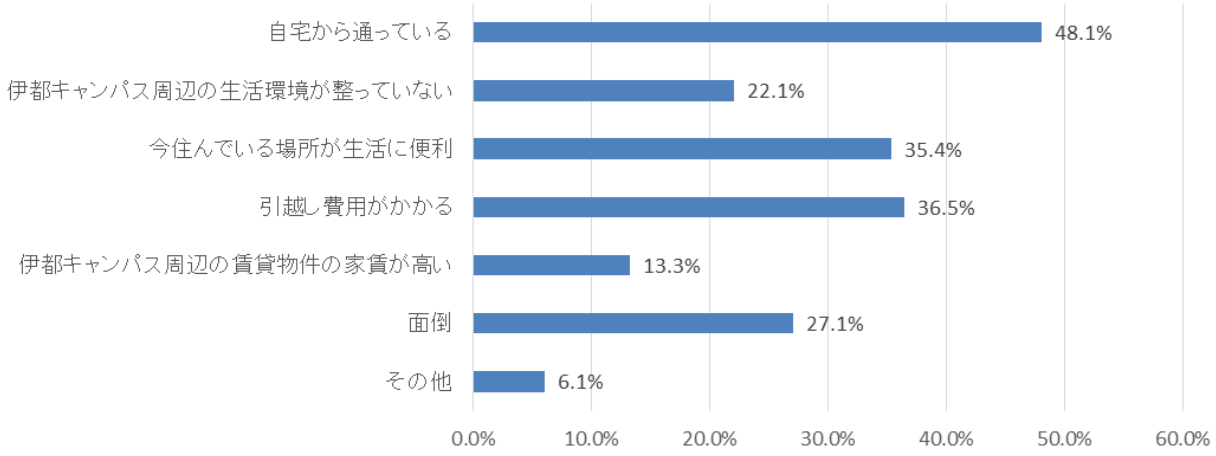


２６．転居しない理由（問２１で「転居しない」と選択した方のみ）

『問 21 で 3 を選択した方にお尋ねします。転居をしない理由について、該当する項目にチェックをして下さい。（複数選択可）』

転居をしないと応えた人は 181 人。転居しない理由は、「自宅から通っている」が 48.1%（87 人）と最も多く、ついで「引越し費用がかかる」が 36.5%（66 人）である。

選択項目	回答数	構成比
自宅から通っている	87	48.1%
伊都キャンパス周辺の生活環境が整っていない	40	22.1%
今住んでいる場所が生活に便利	64	35.4%
引越し費用がかかる	66	36.5%
伊都キャンパス周辺の賃貸物件の家賃が高い	24	13.3%
面倒	49	27.1%
その他	11	6.1%

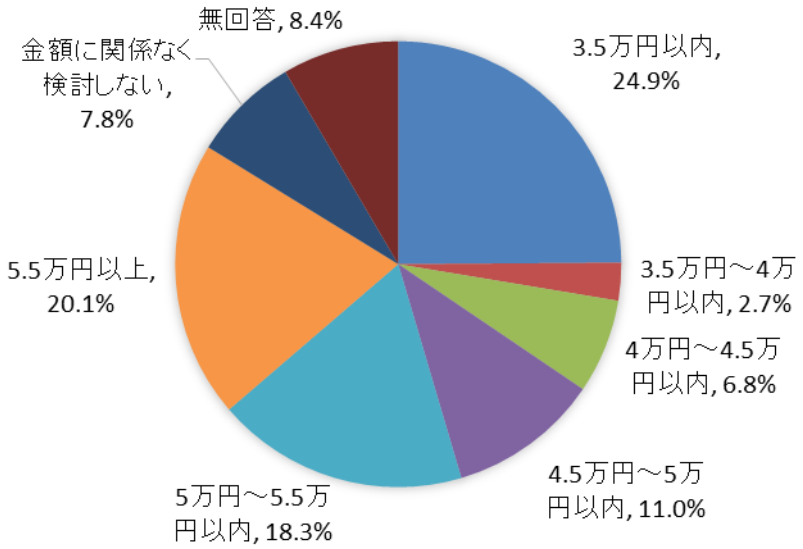


２７．民間賃貸物件の検討

『民家賃貸物件について、月額家賃がいくらであれば入居（転居）を検討しますか。
該当する項目にチェックをして下さい。（ワンルーム標準タイプ（バストイレ付）で新築又は築年数 5 年以内の新しい物件の場合）』

3.5 万円以内であれば検討するが 24.9%(109 人)と最も多く、ついで 5.5 万円以上 20.1%(88 人)という回答が多かった。昨年度の結果に比較し、5.5 万円以上が大幅に増加している。

選択項目	回答数	構成比
3.5万円以内	109	24.9%
3.5万円～4万円以内	12	2.7%
4万円～4.5万円以内	30	6.8%
4.5万円～5万円以内	48	11.0%
5万円～5.5万円以内	80	18.3%
5.5万円以上	88	20.1%
金額に関係なく検討しない	34	7.8%
無回答	37	8.4%
計	438	100.0%

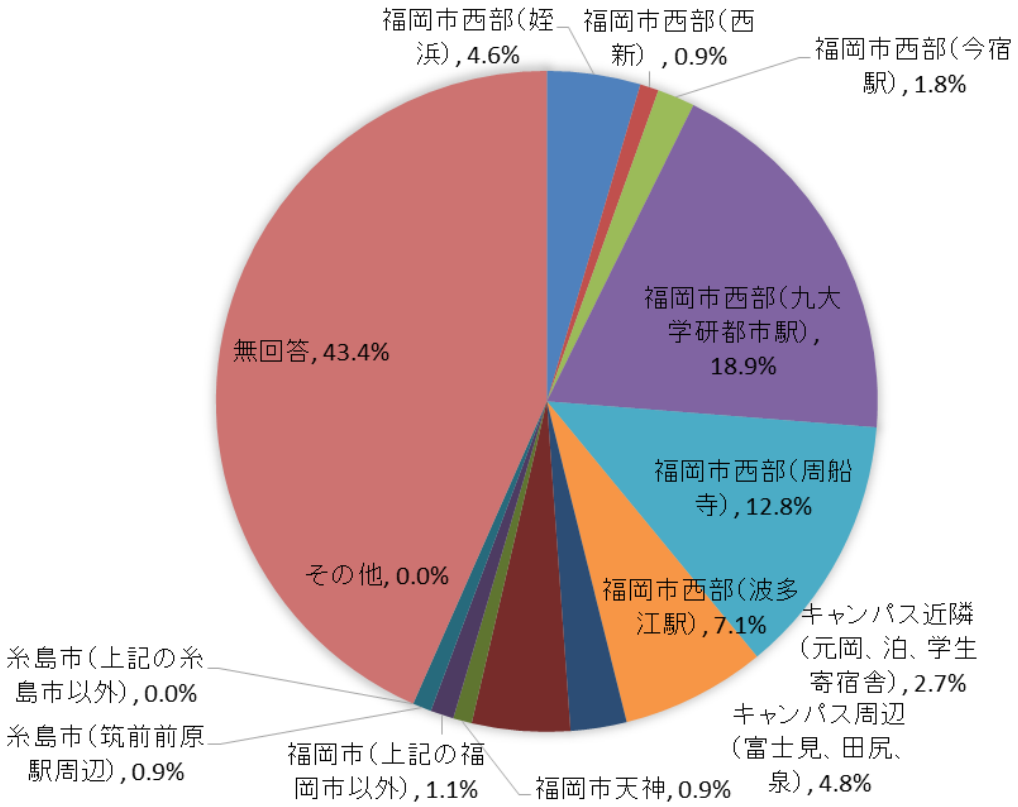


２８．転居希望エリア

『すべての方にお尋ねします。転居に要する費用や手間は無視する場合、あなたは新たに転居するとしたらどのエリアに居住したいですか。該当する項目にチェックをして下さい。』

福岡市西部（九大学研都市駅周辺）が 18.9%（83 人）と最も多く、ついで福岡市西部（周船寺）が 12.8%（56 人）である。福岡市西部（周船寺）の割合が昨年より高い。

選択項目	回答数	構成比
福岡市西部（姪浜）	20	4.6%
福岡市西部（西新）	4	0.9%
福岡市西部（今宿駅）	8	1.8%
福岡市西部（九大学研都市駅）	83	18.9%
福岡市西部（周船寺）	56	12.8%
福岡市西部（波多江駅）	31	7.1%
キャンパス近隣（元岡、泊、学生寄宿舎）	12	2.7%
キャンパス周辺（富士見、田尻、泉）	21	4.8%
福岡市天神	4	0.9%
福岡市（上記の福岡市以外）	5	1.1%
糸島市（筑前前原駅周辺）	4	0.9%
糸島市（上記の糸島市以外）	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	190	43.4%
計	438	100.0%

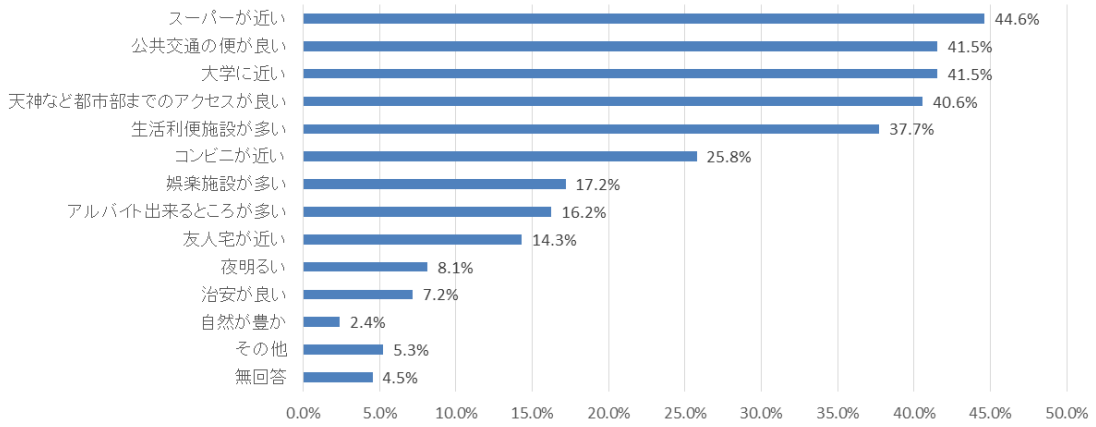


２９．転居希望エリアの理由

『問 29 について、なぜその場所を選びましたか。該当する項目にチェックをして下さい。（複数選択可）』

「スーパーが近い」が最も多く 44.6%（187 人）であった。

選択項目	回答数	回答者全体（419人）に対する割合
スーパーが近い	187	44.6%
公共交通の便が良い	174	41.5%
大学に近い	174	41.5%
天神など都市部までのアクセスが良い	170	40.6%
生活利便施設が多い	158	37.7%
コンビニが近い	108	25.8%
娯楽施設が多い	72	17.2%
アルバイト出来るところが多い	68	16.2%
友人宅が近い	60	14.3%
夜明るい	34	8.1%
治安が良い	30	7.2%
自然が豊か	10	2.4%
その他	22	5.3%
無回答	19	4.5%

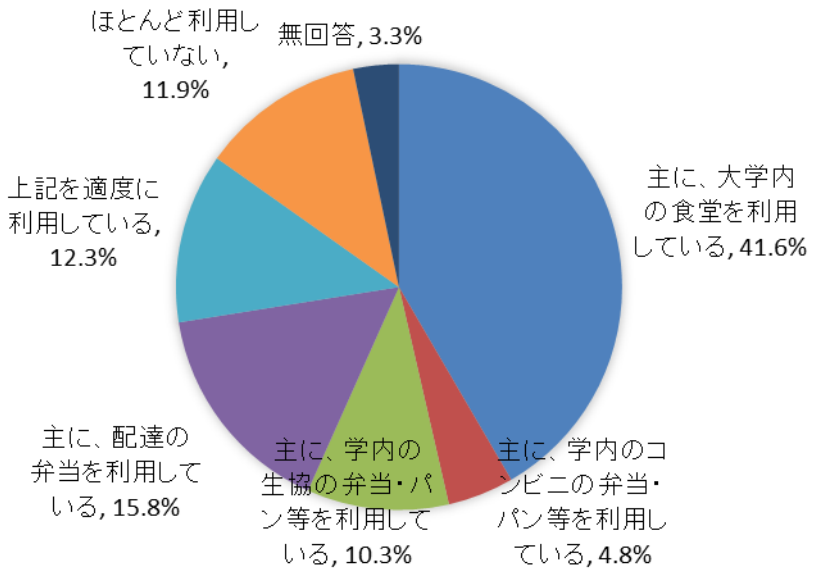


３０．伊都キャンパスでの食事

『伊都キャンパスでの食事は、どのようにしていますか。該当する項目にチェックをして下さい。』

「主に、大学内の食堂を利用している」が 41.6%（182 人）と最も多く、ついで「主に、配達の弁当を利用している」が 15.8%（69 人）である。前年度の結果と比較すると、「主に、食堂を利用している」が 4.3%減少している。

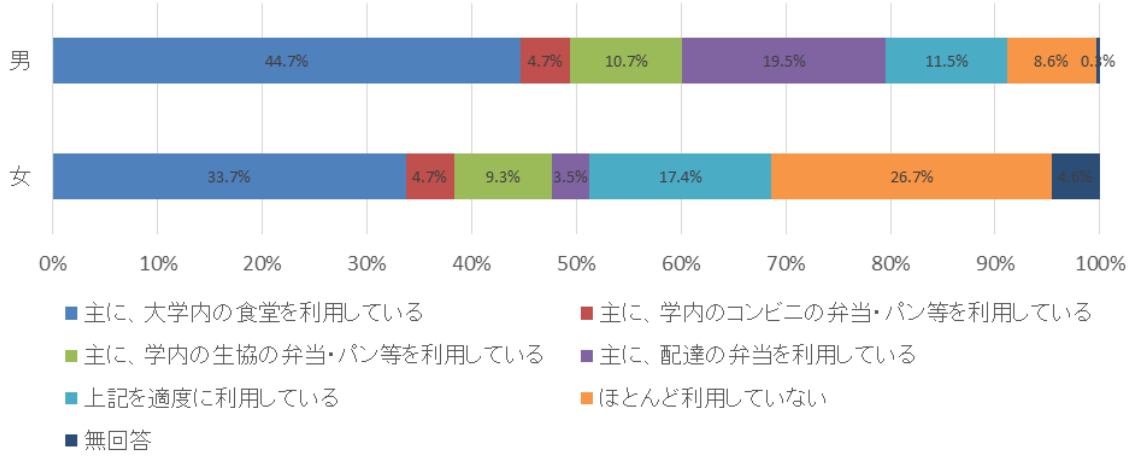
選択項目	回答数	構成比
主に、大学内の食堂を利用している	182	41.6%
主に、学内のコンビニの弁当・パン等を利用している	21	4.8%
主に、学内の生協の弁当・パン等を利用している	45	10.3%
主に、配達の弁当を利用している	69	15.8%
上記を適度に利用している	54	12.3%
ほとんど利用していない	52	11.9%
無回答	15	3.3%
計	438	100.0%



３０－１．性別とのクロス集計

男女別でみると、「主に大学内の食堂を利用している」と答えた男性は 44.7%（151 人）、女性は 33.7%（29 人）である。前年度の結果と比較すると、主に食堂を利用している男性は 6.1%減少している。

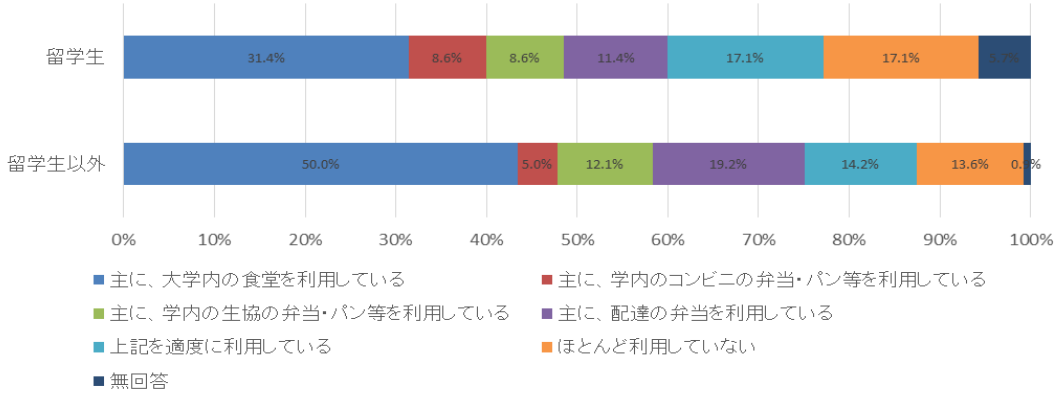
	主に、大学内の食堂を利用している	主に、学内のコンビニの弁当・パン等を利用している	主に、学内の生協の弁当・パン等を利用している	主に、配達の弁当を利用している	上記を適度に利用している	ほとんど利用していない	無回答	計
男	151	16	36	66	39	29	1	338
	44.7%	4.7%	10.7%	19.5%	11.5%	8.6%	0.3%	100%
女	29	4	8	3	15	23	4	86
	33.7%	4.7%	9.3%	3.5%	17.4%	26.7%	4.6%	100%
無回答	2	1	1	0	0	0	10	14
	14.3%	7.1%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	71.5%	100%
計	182	21	45	69	54	52	15	438



３０－２．留学生とのクロス集計

「主に大学内の食堂を利用している」と答えた留学生の割合は留学生以外と比較して少ないが、昨年度と比較すると 0.3%増加している。

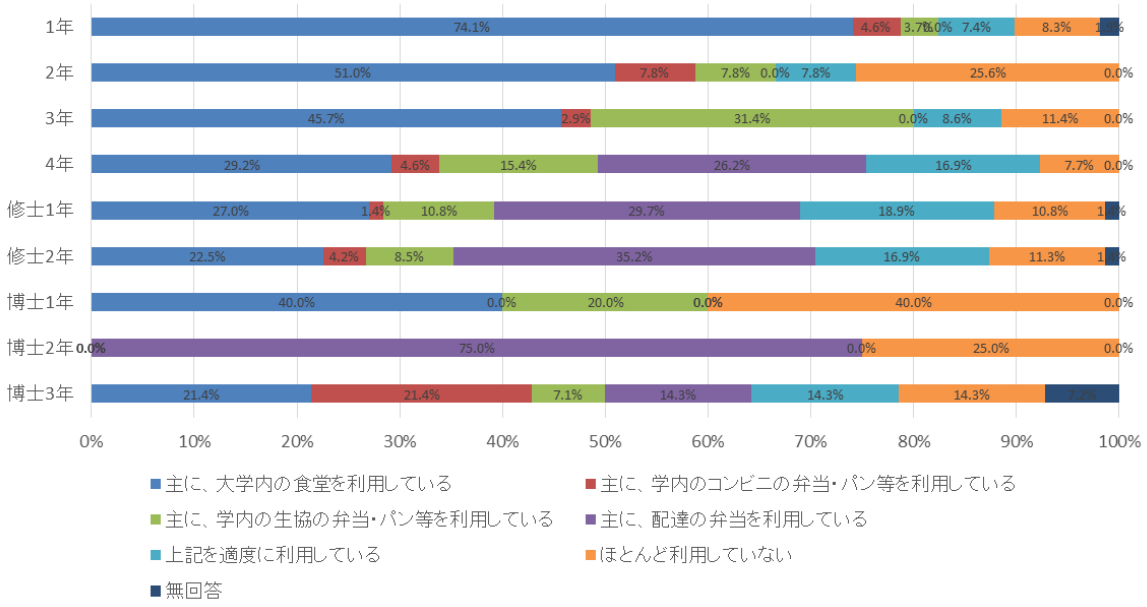
	主に、大学内の食堂を利用している	主に、学内のコンビニの弁当・パン等を利用している	主に、学内の生協の弁当・パン等を利用している	主に、配達の弁当を利用している	上記を適度に利用している	ほとんど利用していない	無回答	計
留学生	11	3	3	4	6	6	2	35
	31.4%	8.6%	8.6%	11.4%	17.1%	17.1%	5.7%	100%
留学生以外	169	17	41	65	48	46	3	389
	50.0%	5.0%	12.1%	19.2%	14.2%	13.6%	0.9%	100%
無回答	2	1	1	0	0	0	10	14
	14.3%	7.1%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	71.4%	100%
計	182	21	45	69	54	52	15	438



３０－３．学年とのクロス集計

学年別でみると、「主に大学内の食堂を利用している」者の割合は、学部１年生が 74.1%（80 人）と最も高く、学年が上がるにつれて「上記を適度に利用している」、「主に宅配の弁当を利用している」の割合が増加する。

	主に、大学内の食堂を利用している	主に、学内のコンビニの弁当・パン等を利用している	主に、学内の生協の弁当・パン等を利用している	主に、配達の弁当を利用している	上記を適度に利用している	ほとんど利用していない	無回答	計
1年	80	5	4	0	8	9	2	108
	74.1%	4.6%	3.7%	0.0%	7.4%	8.3%	1.9%	100%
2年	26	4	4	0	4	13	0	51
	51.0%	7.8%	7.8%	0.0%	7.8%	25.6%	0.0%	100%
3年	16	1	11	0	3	4	0	35
	45.7%	2.9%	31.4%	0.0%	8.6%	11.4%	0.0%	100%
4年	19	3	10	17	11	5	0	65
	29.2%	4.6%	15.4%	26.2%	16.9%	7.7%	0.0%	100%
修士1年	20	1	8	22	14	8	1	74
	27.0%	1.4%	10.8%	29.7%	18.9%	10.8%	1.4%	100%
修士2年	16	3	6	25	12	8	1	71
	22.5%	4.2%	8.5%	35.2%	16.9%	11.3%	1.4%	100%
博士1年	2	0	1	0	0	2	0	5
	40.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%	100%
博士2年	0	0	0	3	0	1	0	4
	0.0%	0.0%	0.0%	75.0%	0.0%	25.0%	0.0%	100%
博士3年	3	3	1	2	2	2	1	14
	21.4%	21.4%	7.1%	14.3%	14.3%	14.3%	7.2%	100%
研究生等	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
無回答	0	1	0	0	0	0	10	11
	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	90.9%	100%
計	182	21	45	69	54	52	15	438

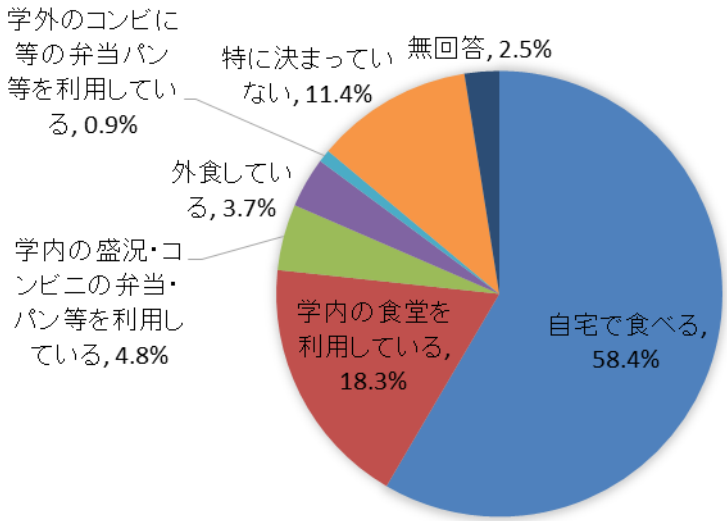


３１．夕食の方法

『あなたは夕食を主にどのようにしていますか。該当する項目にチェックをして下さい。』

「自宅で食べる」と答えた学生は 58.4%（256 人）で最も多く、ついで「学内の食堂を利用している」と答えた学生が 18.3%（80 人）、「特に決まっていない」が 11.4%（50 人）である。昨年度と比較すると学内の食堂を利用する学生の割合が 6.8%増加している。

選択項目	回答数	構成比
自宅で食べる	256	58.4%
学内の食堂を利用している	80	18.3%
学内の生協・コンビニの弁当・パン等を利用している	21	4.8%
外食している	16	3.7%
学外のコンビニ等の弁当・パン等を利用している	4	0.9%
特に決まっていない	50	11.4%
無回答	11	2.5%
計	438	100.0%

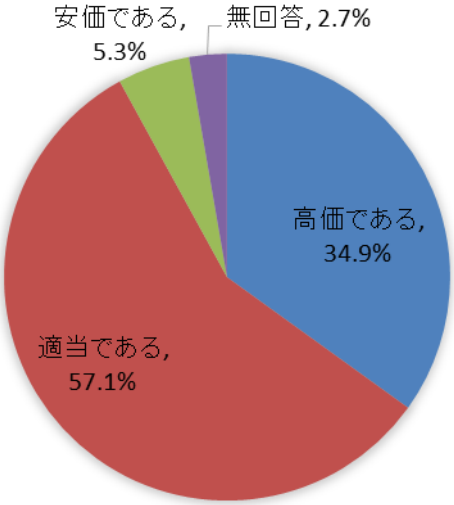


32. 食事の価格について

『食事の価格はどうですか。該当する項目にチェックをして下さい。』

「適当である」が 57.1%（250 人）、「高い」が 34.9%（153 人）、「安い（手頃）」が 5.3%（23 人）であり、昨年度より「適当である」の割合が減少している。

選択項目	回答数	構成比
高い	153	34.9%
適当である	250	57.1%
安い（手頃）	23	5.3%
無回答	12	2.7%
計	438	100.0%

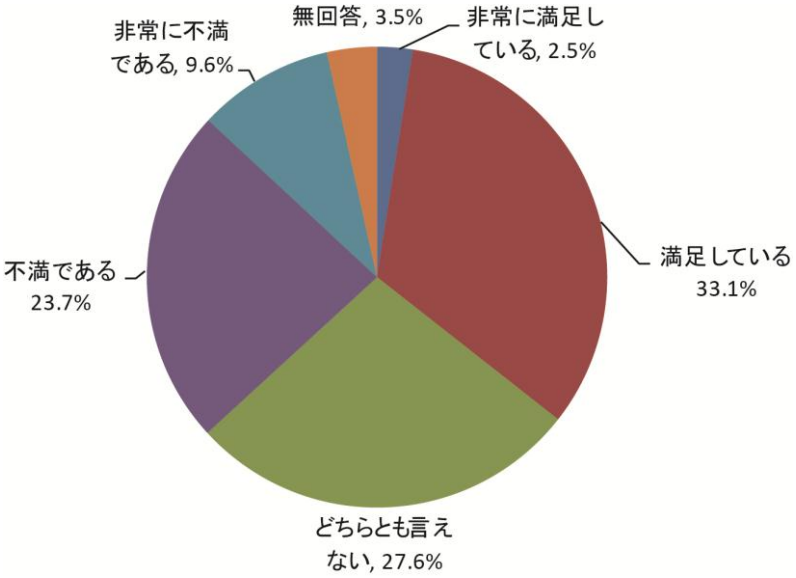


３３．伊都キャンパスでの生活の満足度

『伊都キャンパスでの生活に満足していますか。該当する項目にチェックをして下さい。（特記すべき理由がありましたら、自由記述欄にご記入下さい。）』

「非常に満足している」「満足している」の合計は 35.6%（156 人）と多い。また、「不満である」「非常に不満である」と回答した学生は 33.3%(146 人)となっている。

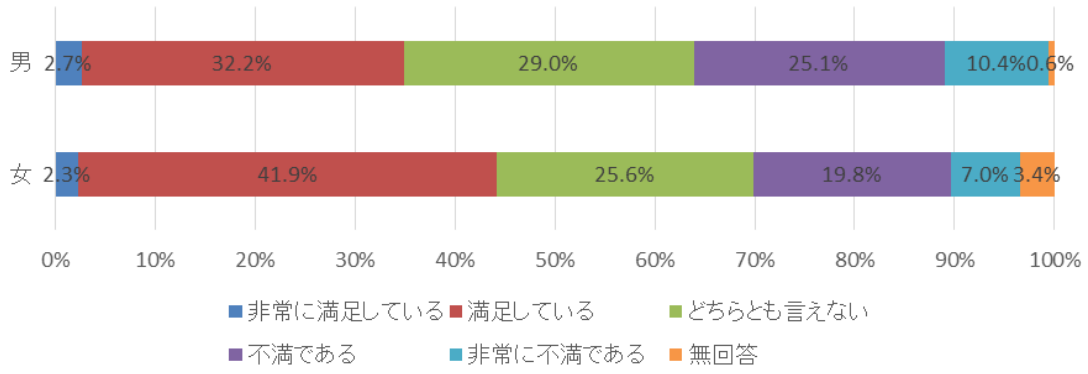
選択項目	回答数	構成比
非常に満足している	11	2.5%
満足している	145	33.1%
どちらとも言えない	121	27.6%
不満である	104	23.7%
非常に不満である	42	9.6%
無回答	15	3.5%
計	438	100.0%



３３－１．性別とのクロス集計

「満足している」と答えた割合は女性の方が男性よりも 9.7%高く、「非常に不満である」、「不満である」と答えた割合は女性より男性が多い。

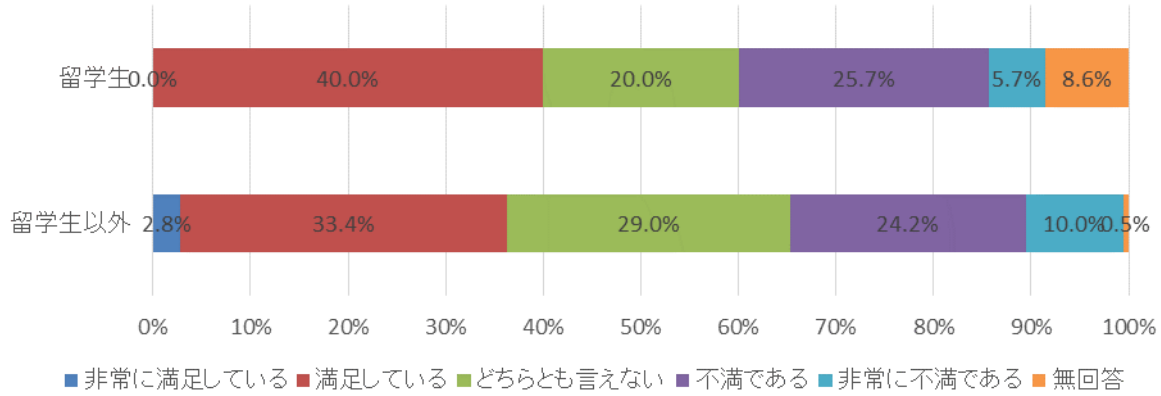
	非常に満足している	満足している	どちらとも言えない	不満である	非常に不満である	無回答	計
男	9	109	98	85	35	2	338
	2.7%	32.2%	29.0%	25.1%	10.4%	0.6%	100.0%
女	2	36	22	17	6	3	86
	2.3%	41.9%	25.6%	19.8%	7.0%	3.4%	100.0%
無回答	0	0	1	2	1	10	14
	0.0%	0.0%	7.1%	14.3%	7.1%	71.5%	100.0%
計	11	145	121	104	42	15	438



３３－２．留学生とのクロス集計

留学生の「非常に不満である」「不満である」の合計は 31.4%と昨年に比べて変化があまりない。留学生と留学生以外でも、そこまで大きな差異はみられない。

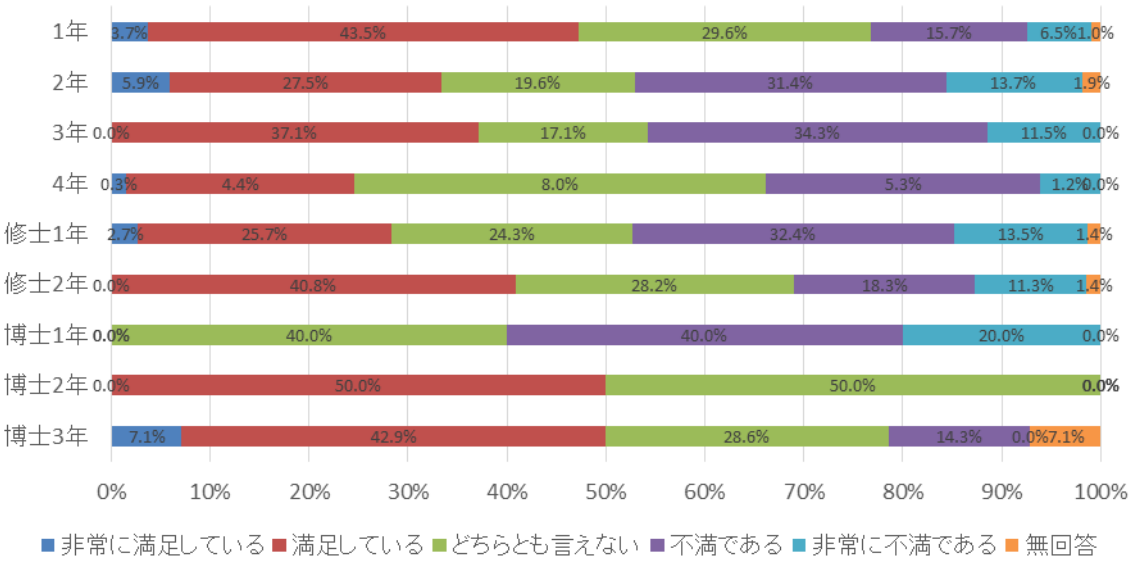
	非常に満足している	満足している	どちらとも言えない	不満である	非常に不満である	無回答	計
留学生	0	14	7	9	2	3	35
	0.0%	40.0%	20.0%	25.7%	5.7%	8.6%	100.0%
留学生以外	11	130	113	94	39	2	389
	2.8%	33.4%	29.0%	24.2%	10.0%	0.5%	100.0%
無回答	0	1	1	1	1	10	14
	0.0%	7.1%	7.1%	7.1%	7.1%	71.6%	100.0%
計	11	145	121	104	42	15	438



３３－３．学年とのクロス集計

１年生の「満足している」「非常に満足している」割合は 47.2%(51 人)と他の学年と比較しても高いことがわかる。学部生では、学年が上がると不満の割合が大きくなる傾向がある。

	非常に満足している	満足している	どちらとも言えない	不満である	非常に不満である	無回答	計
1年	4	47	32	17	7	1	108
	3.7%	43.5%	29.6%	15.7%	6.5%	1.0%	100.0%
2年	3	14	10	16	7	1	51
	5.9%	27.5%	19.6%	31.4%	13.7%	1.9%	100.0%
3年	0	13	6	12	4	0	35
	0.0%	37.1%	17.1%	34.3%	11.5%	0.0%	100.0%
4年	1	15	27	18	4	0	65
	0.3%	4.4%	8.0%	5.3%	1.2%	0.0%	100.0%
修士1年	2	19	18	24	10	1	74
	2.7%	25.7%	24.3%	32.4%	13.5%	1.4%	100.0%
修士2年	0	29	20	13	8	1	71
	0.0%	40.8%	28.2%	18.3%	11.3%	1.4%	100.0%
博士1年	0	0	2	2	1	0	5
	0.0%	0.0%	40.0%	40.0%	20.0%	0.0%	100.0%
博士2年	0	2	2	0	0	0	4
	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
博士3年	1	6	4	2	0	1	14
	7.1%	42.9%	28.6%	14.3%	0.0%	7.1%	100.0%
研究生等	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	0	0	0	0	1	10	11
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	90.9%	100.0%
計	11	145	121	104	42	15	438

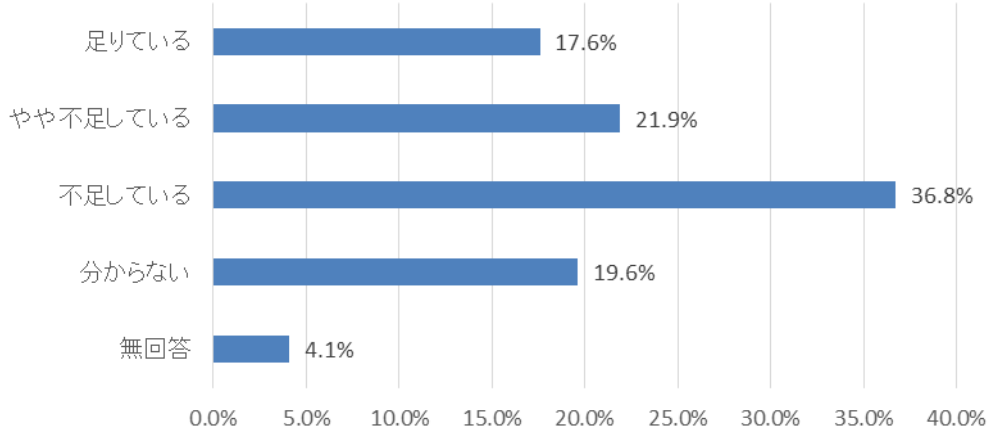


３４．伊都キャンパス内に気軽に運動できる場所があるか

『伊都キャンパスに、授業の合間などに気軽に身体を動かせる場所が足りていると思いますか。』

「足りている」の割合は 17.6%（77 人）であるが、「やや不足している」「不足している」の割合の計は 58.7%（257 人）と多く、不足を感じている人の方が多いことが分かる。

選択項目	回答数	構成比
足りている	77	17.6%
やや不足している	96	21.9%
不足している	161	36.8%
分からない	86	19.6%
無回答	18	4.1%
計	438	100.0%

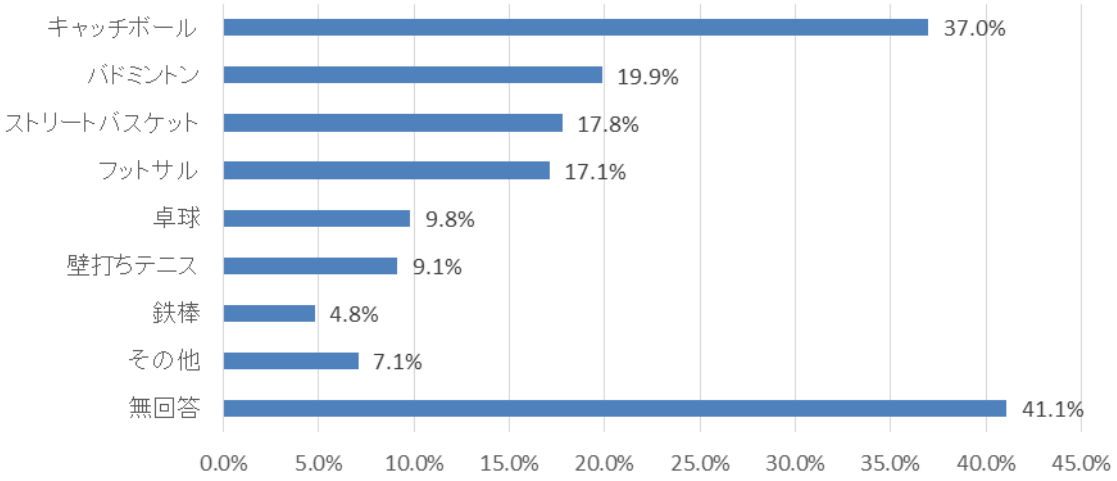


３５．伊都キャンパスに必要な活動（複数回答可）

『問４１で「不足している」または「やや不足している」と回答した方へ。どのような活動ができるといいと思いますか。（複数選択可）』

最も回答が多かったのがキャッチボールの 37.0%(162 人)であった。次にバドミントンが 19.9%(87 人)と高く、屋外で気軽にできる運動空間が必要であると考えられる。

選択項目	回答数	構成比
キャッチボール	162	37.0%
バドミントン	87	19.9%
ストリートバスケット	78	17.8%
フットサル	75	17.1%
卓球	43	9.8%
壁打ちテニス	40	9.1%
鉄棒	21	4.8%
その他	31	7.1%
無回答	180	41.1%

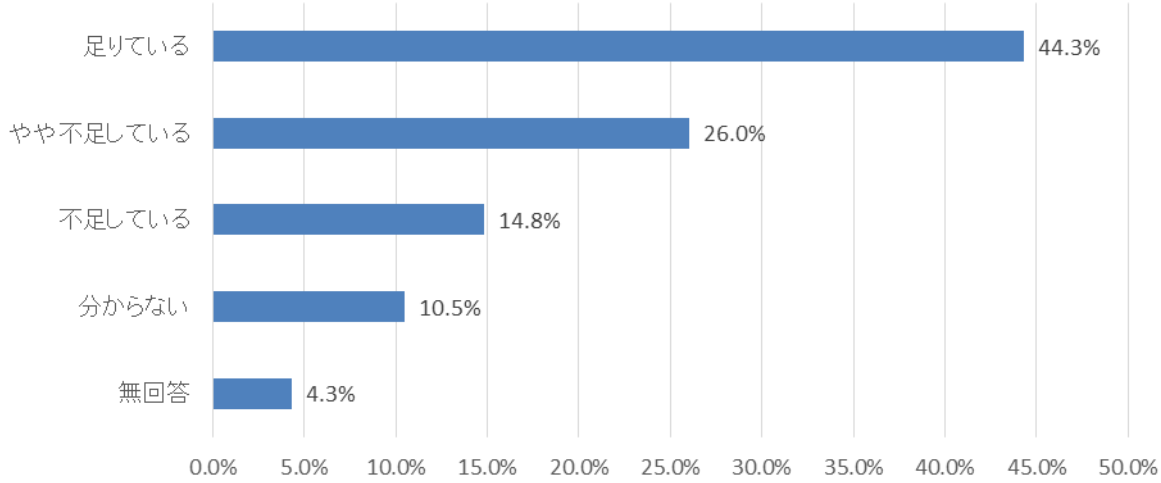


３６．伊都キャンパス内に談笑できる場所があるか

『伊都キャンパスに、授業の合間などに休憩したり友人達と談笑する場所が足りていると思いますか。』

「足りている」の割合は 44.3%（194 人）と多いが、「やや不足している」「不足している」の割合の計 40.8%（179 人）も多く、不足を感じている人も多いことが分かる。

選択項目	回答数	構成比
足りている	194	44.3%
やや不足している	114	26.0%
不足している	65	14.8%
分からない	46	10.5%
無回答	19	4.3%
計	438	100.0%

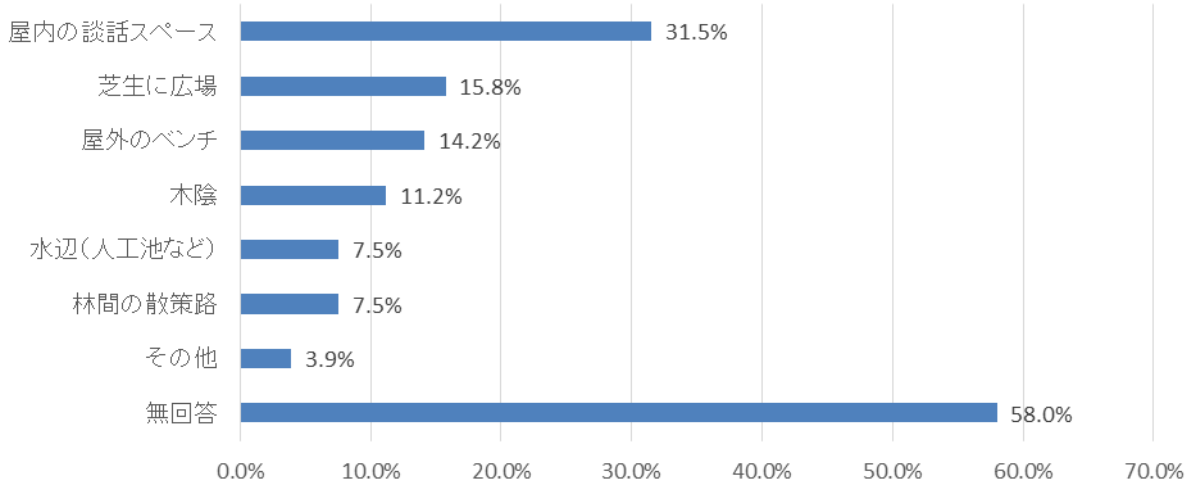


３７．伊都キャンパスに必要な場所（複数回答可）

『問４３で「不足している」または「やや不足している」と回答した方へ。どのような場所が増えるといいと思いますか。（複数選択可）』

最も回答が多かったのが「屋内の談話スペース」で 31.5%(138 人)、次いで「芝生の広場」と「屋外のベンチ」の回答が多かった。

選択項目	回答数	構成比
屋内の談話スペース	138	31.5%
芝生に広場	69	15.8%
屋外のベンチ	62	14.2%
木陰	49	11.2%
水辺（人工池など）	33	7.5%
林間の散策路	33	7.5%
その他	17	3.9%
無回答	254	58.0%

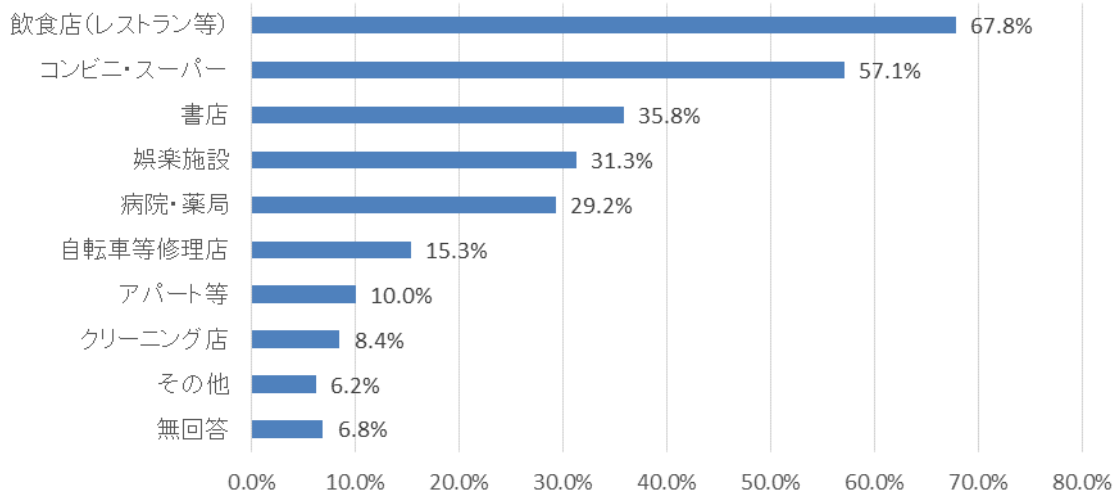


３８．伊都キャンパス周辺に必要な施設（複数回答）

『伊都キャンパス周辺に必要と思われる施設は何ですか。該当する項目にチェックをして下さい。（複数選択可）（特記すべき理由がありましたら、自由記述欄にご記入下さい。）』

「飲食店（レストラン等）」が 67.8%（297 人）と最も多く、ついで「コンビニ・スーパー」が 57.1%（250 人）、「書店」が 35.8%（157 人）、「娯楽施設」が 31.3%（137 人）、「病院・薬局」が 29.2%（128 人）である。昨年度と比較すると「娯楽施設」の割合が大きく減少している。

選択項目	回答数	構成比
飲食店（レストラン等）	297	67.8%
コンビニ・スーパー	250	57.1%
書店	157	35.8%
娯楽施設	137	31.3%
病院・薬局	128	29.2%
自転車等修理店	67	15.3%
アパート等	44	10.0%
クリーニング店	37	8.4%
その他	27	6.2%
無回答	30	6.8%



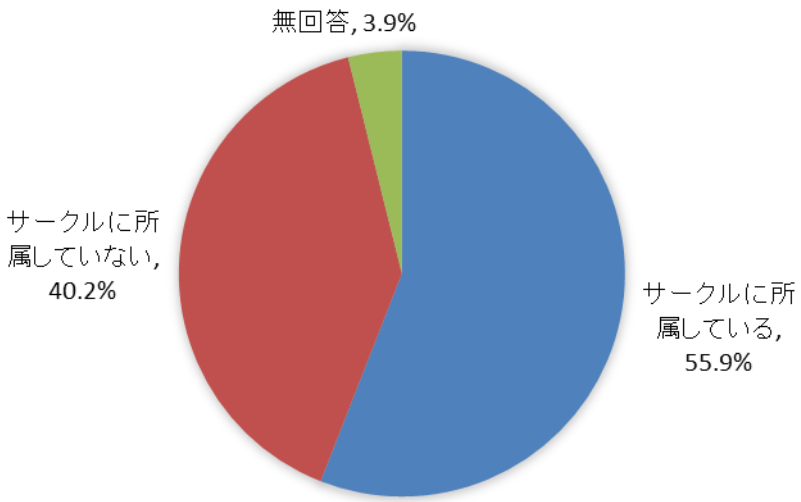
〈放課後の生活について〉

３９．サークルへの所属

『あなたはサークルに所属していますか。該当する項目にチェックをして下さい。』

サークルに所属する学生の割合は 55.9%（245 人）、所属しない学生の割合は 40.2%（176 人）である。

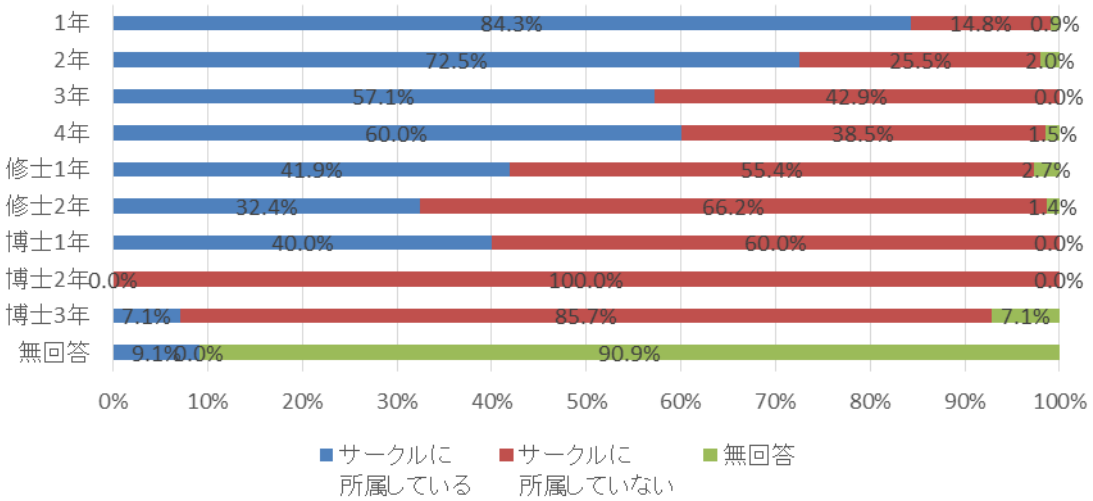
選択項目	回答数	構成比
サークルに所属している	245	55.9%
サークルに所属していない	176	40.2%
無回答	17	3.9%
計	438	100.0%



３９－１．学年とのクロス集計

サークルに所属する学生の割合は、学部１年生が 84.3%で最も高い。高学年になるほど割合は減少している。

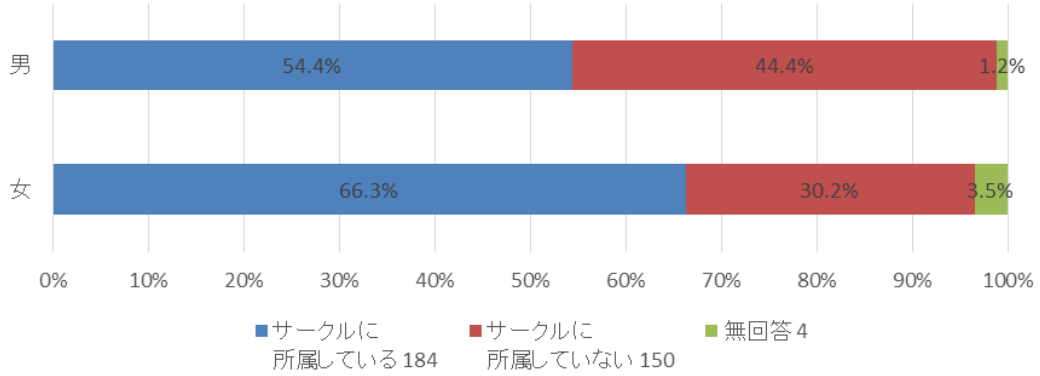
	サークルに所属している	サークルに所属していない	無回答	計
1年	91	16	1	108
	84.3%	14.8%	0.9%	100.0%
2年	37	13	1	51
	72.5%	25.5%	2.0%	100.0%
3年	20	15	0	35
	57.1%	42.9%	0.0%	100.0%
4年	39	25	1	65
	60.0%	38.5%	1.5%	100.0%
修士1年	31	41	2	74
	41.9%	55.4%	2.7%	100.0%
修士2年	23	47	1	71
	32.4%	66.2%	1.4%	100.0%
博士1年	2	3	0	5
	40.0%	60.0%	0.0%	100.0%
博士2年	0	4	0	4
	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
博士3年	1	12	1	14
	7.1%	85.7%	7.1%	100.0%
研究生等	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	1	0	10	11
	9.1%	0.0%	90.9%	100.0%
計	245	176	17	438



３９－２．性別とのクロス集計

女性の方が男性よりもサークルに所属している割合は高い。

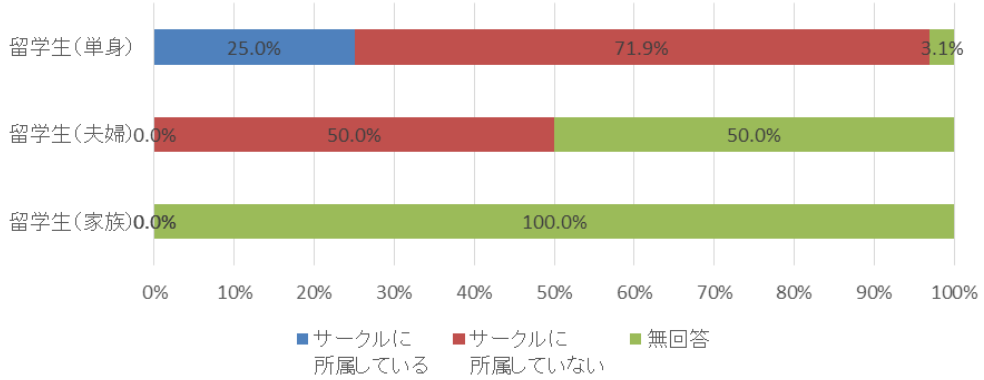
	サークルに所属している	サークルに所属していない	無回答	計
男	184	150	4	338
	54.4%	44.4%	1.2%	100.0%
女	57	26	3	86
	66.3%	30.2%	3.5%	100.0%
無回答	4	0	10	14
	28.6%	0.0%	71.4%	100.0%
計	245	176	17	438



３９－３．留学生とのクロス集計

留学生はサークルに所属している割合が低い。

	サークルに所属している	サークルに所属していない	無回答	計
留学生（単身）	8	23	1	32
	25.0%	71.9%	3.1%	100.0%
留学生（夫婦）	0	1	1	2
	0.0%	50.0%	50.0%	100.0%
留学生（家族）	0	0	1	1
	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%
計	8	24	3	35

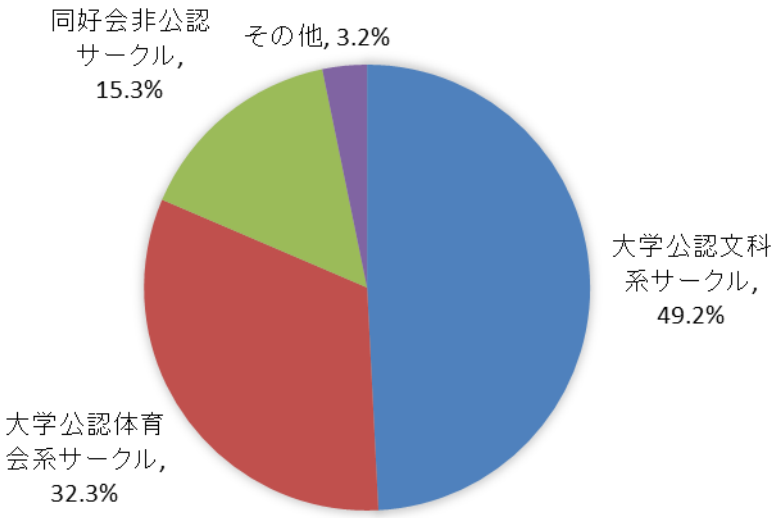


４０．所属するサークルの区分（問４６で「サークルに所属している」を選択した方のみ）

『問４７でサークルに『所属している』を選択された方にお尋ねします。どのようなサークルですか。該当する項目にチェックをして下さい。』

大学公認文化系サークルが 49.2%で最も多く、大学公認体育系サークルが 32.3%である。昨年度と比較すると、大学公認体育系サークルが減少し、大学公認文化系サークルが増加している。

選択項目	回答数	回答者（248人）に対する割合
大学公認文科系サークル	122	49.2%
大学公認体育会系サークル	80	32.3%
同好会非公認サークル	38	15.3%
その他	8	3.2%

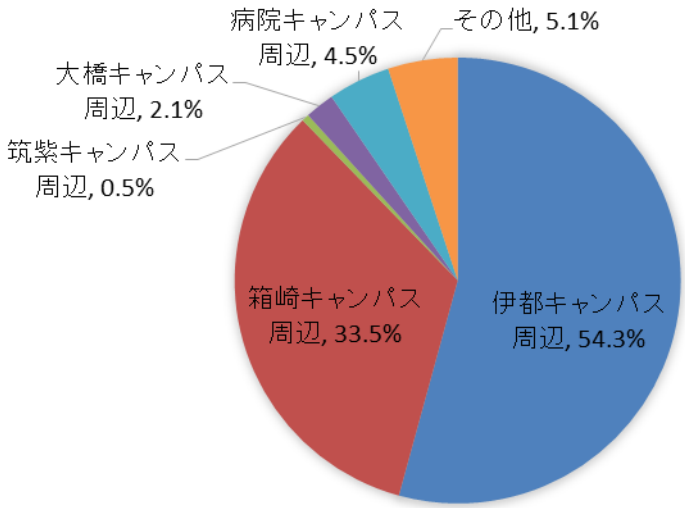


４１．サークルの活動場所　（問４７で「サークルに所属している」を選択した方のみ）

『問４７でサークルに『所属している』を選択された方にお尋ねします。サークル活動の活動場所について、該当する項目にチェックをして下さい。(複数選択可)』

伊都キャンパス周辺が 54.3%と最も高く、ついで箱崎キャンパスが 33.5%である。昨年度と比較すると、伊都キャンパス周辺が減少している。

選択項目	回答数	構成比
伊都キャンパス周辺	204	54.3%
箱崎キャンパス周辺	126	33.5%
筑紫キャンパス周辺	2	0.5%
大橋キャンパス周辺	8	2.1%
病院キャンパス周辺	17	4.5%
その他	19	5.1%
計	376	100.0%

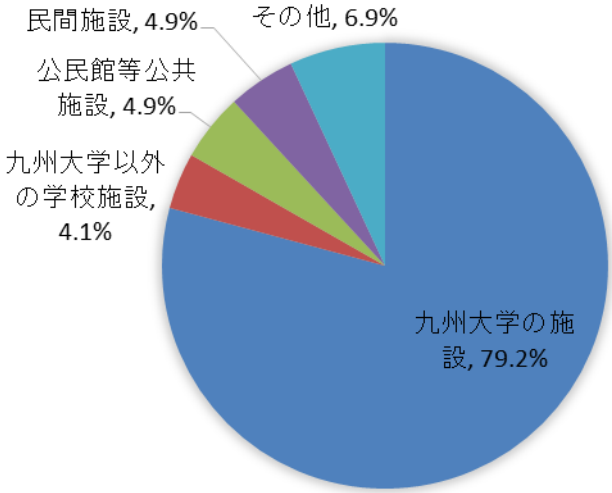


４２．サークルの活動施設　（問４６で「サークルに所属している」を選択した方のみ）

『問４７でサークルに『所属している』を選択された方にお尋ねします。サークル活動の活動施設について、該当する項目にチェックをして下さい。』

九州大学の施設が 79.2%と最も多く、昨年度と比較すると増加している。

選択項目	回答数	構成比
九州大学の施設	194	79.2%
九州大学以外の学校施設	10	4.1%
公民館等公共施設	12	4.9%
民間施設	12	4.9%
その他	17	6.9%

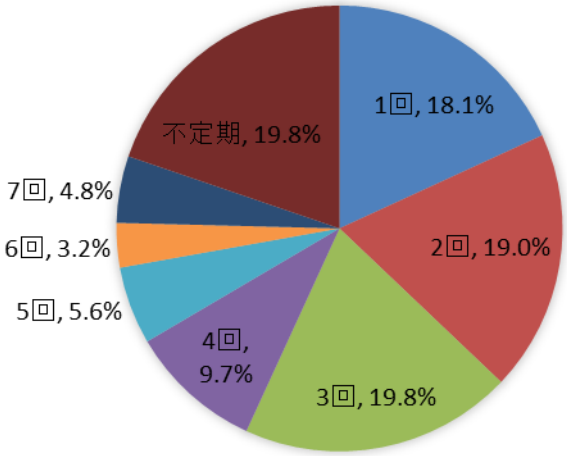


４３．サークルの活動頻度　（問４７で「サークルに所属している」を選択した方のみ）

『問４７でサークルに『所属している』を選択された方にお尋ねします。部活・サークル活動はだいたい週に何回ですか。該当する項目にチェックをして下さい。』

週１～3 回のサークルが多い。不定期のサークルも同数ほど存在している。

選択項目	回答数	回答者（248人）に対する割合
1回	45	18.1%
2回	47	19.0%
3回	49	19.8%
4回	24	9.7%
5回	14	5.6%
6回	8	3.2%
7回	12	4.8%
不定期	49	19.8%

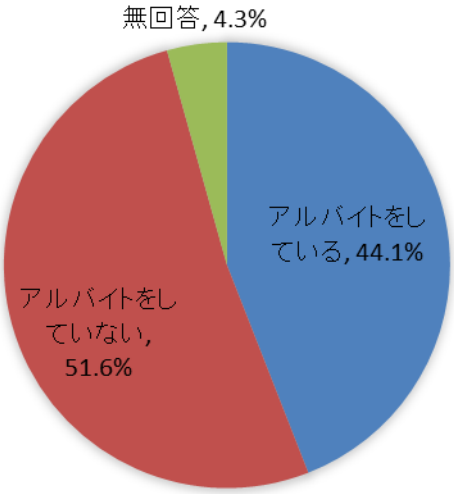


４４．アルバイトの有無

『アルバイトをしていますか。該当する項目にチェックをして下さい。』

アルバイトをしている学生は 44.1%、アルバイトをしていない学生は 51.6%である。その割合は、ほぼ同じだが若干アルバイトをしている学生の割合が増えている。

選択項目	回答数	構成比
アルバイトをしている	193	44.1%
アルバイトをしていない	226	51.6%
無回答	19	4.3%
計	438	100.0%

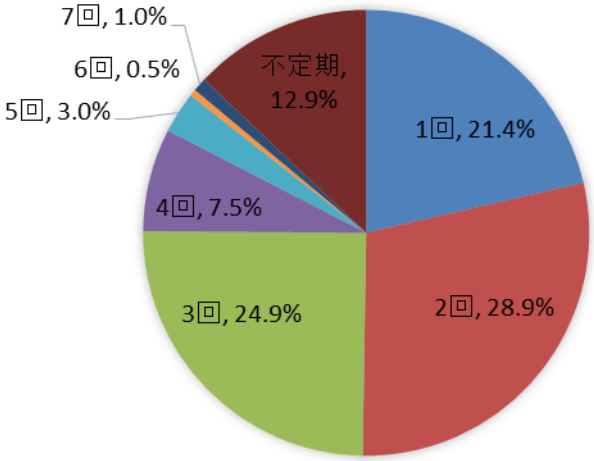


４５．アルバイトの頻度　（問５２で「アルバイトをしている」を選択した方のみ）

『問５２で『アルバイトをしている』を選択された方にお尋ねします。アルバイトはだいたい週に何回ですか。該当する項目にチェックをして下さい。』

アルバイトの回数は、週に１～３回が多い。その割合は、昨年度とほぼ同じである。

選択項目	回答数	構成比
1回	43	21.4%
2回	58	28.9%
3回	50	24.9%
4回	15	7.5%
5回	6	3.0%
6回	1	0.5%
7回	2	1.0%
不定期	26	12.9%
計	201	100.0%



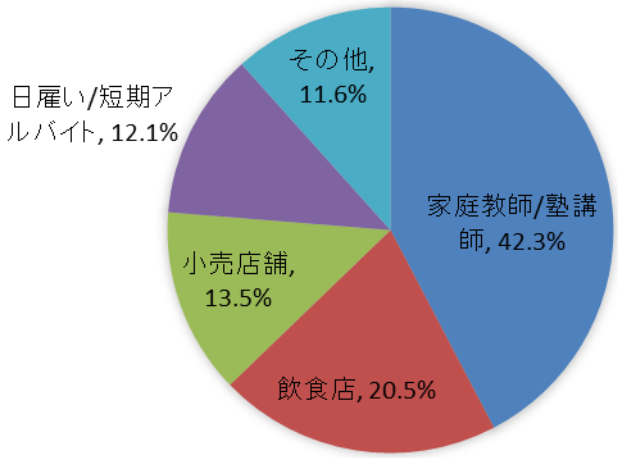
４６．アルバイトの種類

（複数回答，問５２で「アルバイトをしている」を選択した方のみ）

『問５２で『アルバイトをしている』を選択された方にお尋ねします。あなたのアルバイトの種類について、該当する項目にチェックをして下さい。（複数選択可）』

家庭教師や塾講師が昨年度に引き続き一番多い。二番目の飲食店に次ぐ三種は同数程度である。

選択項目	回答数	構成比
家庭教師/塾講師	91	42.3%
飲食店	44	20.5%
小売店舗	29	13.5%
日雇い/短期アルバイト	26	12.1%
その他	25	11.6%
計	215	100.0%



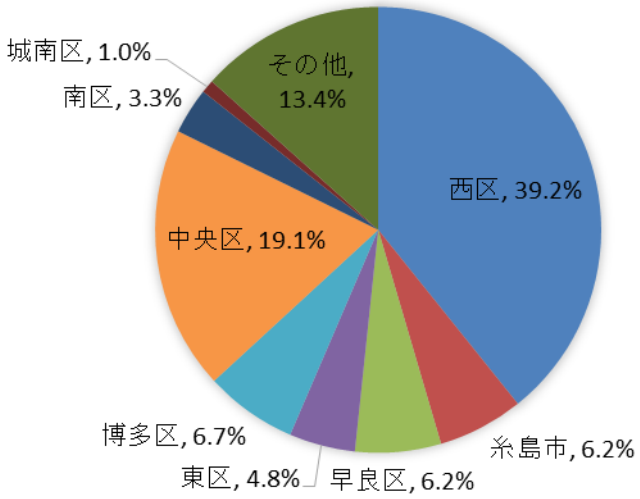
４７．アルバイトの場所

（複数回答，問５２で「アルバイトをしている」を選択した方のみ）

『問５２で『アルバイトをしている』を選択された方にお尋ねします。アルバイトをしている場所はどこですか。該当する項目にチェックをし、アルバイト先が西区、又は、糸島市の方は町名まで記入して下さい。【町名例：姪浜、周船寺、波多江北など】』

西区が 39.2%と最も多く、ついで中央区が 19.1%である。昨年度と同様に西区、中央区への集中傾向がみられる。

選択項目	回答数	構成比
西区	82	39.2%
糸島市	13	6.2%
早良区	13	6.2%
東区	10	4.8%
博多区	14	6.7%
中央区	40	19.1%
南区	7	3.3%
城南区	2	1.0%
その他	28	13.4%
計	209	100.0%

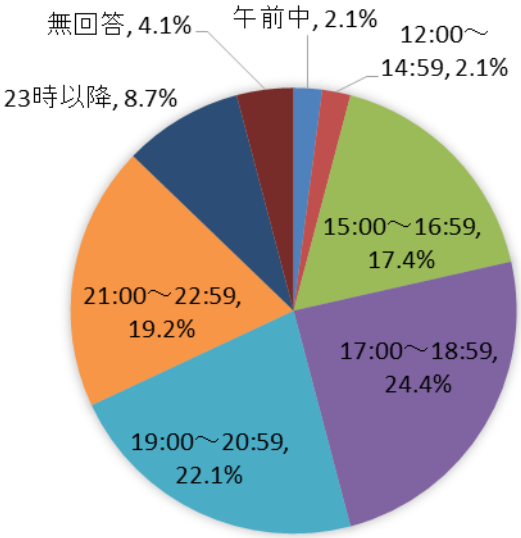


４８．主な下校時間

『あなたが一週間のうち最も多く下校する時間について、該当する項目にチェックをして下さい。』

17：00~~20：59 が約半数を占めている。昨年度に比べ、23 時以降の帰宅者の割合が増えている。

選択項目	回答数	構成比
午前中	9	2.1%
12:00～14:59	9	2.1%
15:00～16:59	76	17.4%
17:00～18:59	107	24.4%
19:00～20:59	97	22.1%
21:00～22:59	84	19.2%
23時以降	38	8.7%
無回答	18	4.1%
計	438	100.0%



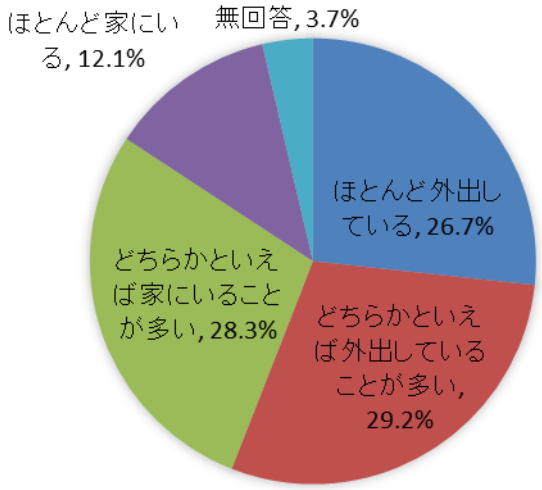
〈休日の活動について〉

４９．休日の外出頻度

『あなたは休日にどれくらい外出しますか。該当する項目にチェックをして下さい。』

「どちらかといえば外出していることが多い」と「どちらかといえば家にいることが多い」がほぼ同数であった。昨年度と比べ、「ほとんど外出している」人が増えている。

選択項目	回答数	構成比
ほとんど外出している	117	26.7%
どちらかといえば外出していることが多い	128	29.2%
どちらかといえば家にいることが多い	124	28.3%
ほとんど家にいる	53	12.1%
無回答	16	3.7%
計	438	100.0%

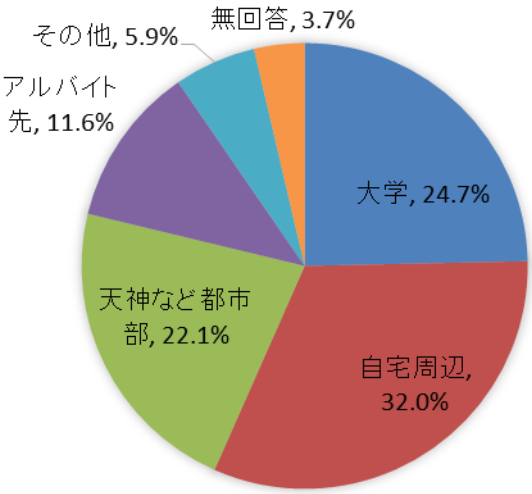


５０．休日の主な外出先

『あなたは休日にどこに外出することが最も多いですか。該当する項目にチェックをして下さい。』

「自宅周辺」が 32.0%と最も多く、ついで「大学」が 24.7%である。昨年度は「天神など都市部」が 2 番目に多かった。

選択項目	回答数	構成比
大学	108	24.7%
自宅周辺	140	32.0%
天神など都市部	97	22.1%
アルバイト先	51	11.6%
その他	26	5.9%
無回答	16	3.7%
計	438	100.0%



〈自由記述〉

『伊都キャンパスに関し、次の事項についてご意見等ありましたら、以下の欄に自由にご記入ください。』

自由記述の概要

1. 施設・建物に関して

キャンパスの施設・建物に関する意見では、現況の施設の問題が指摘されています。特に、雨風が吹きさらしになる空間の改善へ要望、建物の破損、建物間の移動距離が長く不便、水はけの改善、図書館の運営などの意見が寄せられました。駐輪・駐車に関しては、工事に伴う駐輪場の縮小に対する早急な改善の要望が集中し、また、駐輪場・駐車場の拡大・整備、環境改善、特にキャンパスが遠いことに関する意見がありました。

施設および駐輪・駐車等の課題については、新キャンパス計画専門委員会に設置している施設整備改善PTおよび交通計画ＷＧで、優先順位を決めて改修等の検討を行っており、法令の遵守をふまえ、必要な措置を講じます。駐車場整備などの多額の予算を伴うものについては、実施するまでの時間を要しており、皆さんにご迷惑をおかけしますが、引き続き実現に向けての努力を続けます。

2. キャンパス内の生活支援施設（食堂、売店等）に関して

生活支援施設全般では、仮眠室等の新設、運動施設の充実と開放が挙げられました。レストランについては、ビックどらのサービスに対する意見が多いほか、営業曜日・時間の拡大、レストランの食事を安く、食堂のメニュー充実、栄養バランス、待ち行列を考えてほしい、カフェ・喫茶店などのチェーン店等、食事の選択肢を増やしてほしい、食堂の混雑解消、席取りや長時間占有などのマナー問題も課題である。全食堂でのミール（プリペイドカード）導入、コンビニの営業時間拡大、書籍の充実、学生が気軽に運動できる施設などの要望がみられました。

仮眠室等の新設については引き続き検討します。運動施設の充実と開放については、課外活動を優先し、それ以外で対応しています。レストランの販売品目の充実や価格の値下げ等について、事業者と継続して協議しています。基本的に商業施設は採算性が重要視されることをご理解ください。2015年度の理学系移転にあわせて、カフェ等の生活支援施設が理学系施設に入居する予定です。

3. 住居（学生寄宿舎、民間賃貸物件等）に関して

家賃が高い、安くしてほしい、周辺環境に見合った価格でなく割高であるとの意見、大学周辺は不便、スーパー等の充実などの意見がみられました。

キャンパス周辺には、もともと学生向けの住宅がなかったため、民間事業者が新築した住宅が多く、価格が比較的に高いことはご指摘の通りです。シェアハウスなどの低価格物

件の供給を引き続き事業者に要望していきます。学内の宿舎の充実も進めており、平成26年度には、キャンパス内に国際村（仮称）（581戸）とドミトリー３（136戸）が新たに完成し、既設のドミトリーと合わせると1,246戸の学生・留学生寄宿舎が整備されることとなります。要望のあった施設については、学内および周辺地区において設置、誘致に向けた検討を行っています。商業施設については、立地するかどうかは、基本的に事業者各々の判断に寄るところが大きく、採算性が重要視されることをご理解ください。

4. 課外活動、アルバイトに関して

課外活動のスペース、施設の不足、管理不行き届き、キャンパス間の移動の課題等が挙げられました。一方、アルバイトに関する情報の積極的紹介に関する要望、近隣におけるアルバイト不足と競争の激化、遠方でのアルバイトにおける負担等の課題が指摘されました。

課外活動のスペースについては、イーストゾーンに課外活動施設等をさらに建設予定です。それまでの間はご迷惑をおかけします。また、キャンパス間の移動の利便性が高まるよう検討を進めます。アルバイトに関しては、入学時の学生生活ガイダンスにてaines学生アルバイト情報ネットワークを紹介しています。立地によるアルバイト不足についてはご迷惑をおかけしています。

5. 伊都キャンパス周辺の地元まちづくりへの要望又は地域との連携等に関して

大学周辺の市街地の充実、特に生活利便施設・商業・飲食・娯楽施設の充実に関する希望があげられています。また、公共交通機関の増便と営業時間繰り下げの要望もみられました。その他、夜間の治安確保、自転車専用レーンの整備、家畜の匂いの問題が指摘されています。

要望のあった施設については、学内および周辺地区において設置、誘致に向けた検討を行っています。商業施設については、立地するかどうかは、基本的に事業者各々の判断に寄るところが大きく、採算性が重要視されることをご理解ください。公共交通については、大学の要望を交通事業者に伝えるとともに、（公財）九州大学学術研究都市推進機構において、行政、事業者、九州大学とともに、九大学研都市駅から伊都キャンパスまで直通の公共交通を含む長期、中期、短期にわたる交通の課題と対応を整理し、移転の各時点で着実に対応をはかるよう検討しています。夜間の治安確保については、これまでもセキュリティーポールや照明等の設置を進めており、自転車専用レーンについても設置を進めていますが、引き続き整備充実を検討します。

6. その他

生活支援施設を優先的に建てるべきという意見が多く、最も多かった意見は、交通に関する改善要求であり、公共交通の運行時間や本数（週末・深夜・早朝・雨天時に配慮）、料金改善に関する意見が多くみられました。

これまでの地元の誘致努力が実り、2012年度にコンビニが開店し、2014年度中にスーパーが立地予定です。また、公共交通については、大学の要望を交通事業者に伝えるとともに、（公財）九州大学学術研究都市推進機構において、行政、事業者、九州大学とともに、九大学研都市駅から伊都キャンパスまで直通の公共交通を含む長期、中期、短期にわたる交通の課題と対応を整理し、移転の各時点で着実に対応をはかるよう検討しています。

参考資料

自由記述データ

1. 移転(施設、建物)に関して

1.1 キャンパス計画、環境に関する意見

<u>キャンパスが広く移動が困難：</u>

＜移動が困難＞●施設間を結ぶ循環バスを増発して使いやすくしてほしい。●校内が広いことは良いことですが、生協やコンビニが少ないため移動に時間がかかってしまう。●建物と建物の間の坂が多すぎる。移動するだけでも大変なので、スロープ等の工夫をしてほしい。

＜図書館が遠い＞●図書館が遠くて利用するのが面倒。● 図書館とセンターゾーンの行き来が大変。また、階段に電気を。(2号館)5限後など非常に危険。休日の図書館の開館時間。●理学部工事に伴い、学生支援施設から図書館に行きづらくなって困っています。平日は大丈夫なのですが、休日は学部生だとウエスト2号館に入ることができず、遠回りをしなければならないので、学部生でも通ることができる場所を作ってほしいです。●図書館が少し遠いです。●キャンパスがちょっと広すぎる。図書館までの道のりがもう少し短いだけでずいぶん利用者は増加したはずである。●図書館が遠い。●伊都キャンパスの理系図書館の立地が悪すぎる。あれでは全学の学生が気軽に利用することができない。むしろそれが狙いではないかと思える。また、国立大学の図書館が一般の人が使えないのはおかしいと思う。●図書館が遠い。

<u>立地環境に関する意見：</u>

●いくら研究施設の建設などに都合が良かったとしても,伊都のような地にキャンパスを作ることは馬鹿げており今後学生が減少傾向になることは必至だ。あのような地にキャンパスがあっては, 学生はキャンパス周辺に幽閉されたも同然である。大多数の学生にとってはキャンパス移転は不利益であったろう。老朽化が進んでいたなら工事してほしかった。●鉄道交通がないので、車などの移動が多くなり僻地に移転した他大学と同じ凋落の道を歩んでいる。鉄道交通があれば、学生以外の人口も増えるので長いスパンで福岡市と都市計画を進めてほしい。●建物は新しくていいと思うが、遠いので少し不便である。一般の人も来にくいと思う。●早く移転して。

キャンパス内の施設配置・全体計画に関する意見：

＜施設配置への不満＞●総合学習プラザとウエスト2号館あるいは4号館の間に屋根を設置して欲しい。●駐車場の数が減り、ウェスト4号館西の駐車場からだと研究室が遠すぎます。主要施設の周りに駐車場をもっと増やしてほしい。●建物間を雨にぬれずに行けるようにしてほしい(総合学習プラザとウエスト2号館、図書館とウエスト2号館)。●ウエストゾーンは授業毎の異なる建物の行き来が多すぎる、通路が狭い、建物間に屋根がなく傘が必要、など不便。●駐輪場やバス停から遠い。●伊都キャンパス内を移動しやすいようにしてほしいです. ●ドミトリーはもっと目につかないところに移すべき。●センターゾーンからの課外活動施設場Kの距離が遠くて少し不便です。●広大な敷地を抱えておきながら将来の拡張余地に乏しい建物配置やとってつけたような構造に対して理解に苦しむ。特にウエスト3・4号館やその周辺の構造はひどい。工学部バス停向かいの危険物倉庫跡に何か建築中だが、あそこに必要なのは立体駐車場だ。●工学部から運動できる場所までの移動時間がかなりかかるため、気軽に行ける距離に運動できる場所や施設を作ってほしい。●建物の配置が縦長で移動が不便。●建物と建物を結ぶ導線上に芝生等を設置する、歩道がないなどキャンパス全体が機能的にセンスがなさすぎる。●もっと芝生がほしいです。単一キャンパスの広さでは日本一の九大伊都キャンパスですが、無造作な木々、無機質な建物であり、安らぎが感じられない。芝生や木々、ベンチ等、温かい陽の光を浴びながらゆったりとした時間を過ごせる場所がほしいです。リフレッシュできないです。●建物間の立地関係が悪すぎる。構内での移動の利便性が悪くて余計な遠回りが多い。●坂が多く移動が大変であることが多い。総合グラウンド、課外活動施設Ⅱはなぜあの位置に建設されたのか。意味が分からない。●分かりにくく、寒いです。●坂が続いているのが少し不便である．また，配置も横並びにしすぎていて移動距離が長いのが不満である．改善策も皆無であると思われるので，100年後もし九大が存在するなら，四角形の敷地にもっと合理的な配置を検討すべきである．●綺麗だが講義室の移動がやや面倒、ウエスト2～3号館の中のつくりが分かりにくい。●伊都キャンパス内の動線が意識されているのかと疑問に思うことが多々ある。ウエスト1号館と図書館やセンターゾーンを結ぶ通路の防風、防雨がしっかりなされるのか疑問。バス停が孤立されないことを願う。駐輪場もだが、運動できる場所は代替スペースを用意されずに潰されることには不満しかない。

＜自然環境への意見＞●木と土を増やしてほしい。夏は木陰が少なく、コンクリートのため暑い。冬は風を遮るものがなく、寒い。●植物が少ないキャンパス内の移動が不便。時折異臭がする。風が吹き抜けて非常に寒い。

＜学生支援施設の整備の要望＞●食堂がもう少し大きくないと昼食時に困る。(センター、ウエストともに)●図書館の前でキャッチボールをする人がいるので、工学部の近くにも広い運動場を設けてほしい。●a playground is needed.　●今建設中のイーストのほうのキャンパスは、一般の企業の店も開かれるそうですが、ウエストのほうは何もないのがさみしい気がします。●食堂が人数を収容できていないのは明らかなのに、なぜ夏休み等を使ってリフォームしなかったのか。　●学内にも運動施設が少ないのにどんどんバカみたいなサークルを公認するから、部活動の発展しない。七大戦もいつも最下位争いになる。恥ずかしく思った方がいい。もっと運動施設を充実すべきだ。せっかく広い敷地なのに「キャッチボール禁止」「スケートボード禁止」など厳しすぎる。●仮設グラウンドがなくなったのはつらい。代わりになる場所が欲しい。●仮説グラウンドがなくなったので運動できる場所が減ったのが残念です。

1．2 キャンパス内施設

<u>建物はきれい、新しい、よい</u>：

●最新鋭で素晴らしい設備が揃っていると思う。●床は殆どフラットで、バリアフリーが行き届いている。●トイレが綺麗なのは非常に良い。●非常に綺麗で素晴らしいと思います。ただ、建てては壊し、建てる、のようなよくわからない改修が多く行われ、戸惑います。●大きくて好き。●建物に関しては新しいので、とても満足している。

<u>施設に関する意見と要望：</u>

＜建物に関する意見＞●少なくとも所属学部の施設には休日や夜中であっても出入りできるようにしてほしい。●建物内が暗い。構造が複雑。●エレベーターが少ない。●広場にモニュメントを増やしてほしい。安全のため学園通路の地下化か歩道橋を設けてほしい。広くて綺麗な庭を中央に整備してほしい。●新中央図書館の床面積を広くして開架率を高くしてほしい。内装は落ち着く重厚なものにしてほしい。●バス停、駐輪場まで濡れないようにして欲しい。●廊下や階段が狭く休み時間などは通りにくい。二号館の廊下と渡り廊下は風よけが欲しい。●屋根があっても、風のせいで雨が入りこんできて結局濡れてしまい、意味が無い。もっと、雨に濡れないようにしてほしい。●各ゾーン(センター・ウエスト…)の移動通路の確保かつ移動手段の充実。●ウエスト各館の通路の閉塞感をなんとかしてほしい。●昼の時間などは講義が終わり学生がたくさん外に出てくるため、センター１、2号館から外へ出る通路の幅をもっと広くして欲しい。●

センターゾーンから図書館が遠いセンター1号館のエレベーターの数を増やしたほうがいいと思う。●プールを設置してほしい。水球部のための練習場所がないため。●冬になると誰も使わない屋外の談笑の場は今以上増やしてももったいない。一方、屋内の談話スペースは意外と充実しておらずあったとしても講義のある教室から遠いなど不便だったりする。まぁ講義室がその代わりになっている訳だが。●造りが安っぽい。建物のデザインの統一感がない。●外が晴れているときでも、日光が建物の中に入ってきていないので、もっと日光を取り入れられるようなデザインの建物にしてほしい。●常にどこかが工事をしていて、見栄えが悪い。キャッチボール禁止の箇所が多い中，仮設グラウンドは工事中となり，運動できる場所が不足しています．特にウエストゾーンでの活動が多い身として,近場に運動施設が無いように感じます.●飲食店が足りない。●センター1号館は外壁を作るべきだった。センター2号館は良い。●図書館の２４時間開館。もしくは勉強できるスペースの２４時間運営。昭和バス等の交通機関の深夜１時台までの運行。運動スペースが明らかに不足している。安いこと。防音がしっかりしていること。●風通しが良すぎて冬は特に寒い。もう少し歴史を感じさせるような建物にしてもいいかもしれない。

＜建物老朽化・不備＞●汚い　壁とかボロボロ。●地面のタイルがガタガタの部分が多い。どうにかしてほしい。●陥没している箇所がいくつかあり、雨水がたまることが多くて困る。●既設の建物に関しては，汚れが目立つ箇所が多いです．屋内では，トイレの故障が目立つように感じます.●面のタイルの凹凸が目立つ気がする。●トイレ、エレベーターの場所がよくわからない。

＜建物スペース＞●嚶鳴天空広場は大抵混んでおり、かと言って伊都図書館まで行くのはためらわれる(特に雨の日)ので、空き時間に静かに過ごせるスペースがもう１つくらいあってほしい。●空きコマに勉強する場所が少ない。しゃべりながら勉強できるスペースも、静かに勉強するスペースも、両方ほしい。●もっと仮眠室を作ってほしい。●弁当が食べられるようなフリーな空間が欲しい。●現在の状況をみると、ムスリムの学生がどんどん増えて、多分数年後がたくさんいるでしょう。できれば、一つのお礼拝ができるお部屋がほしいです。今の場所では悪くないけど、ピークの時間に通路までオーバーフローのことがあって、邪魔になりました。どうか、100人ぐらいのお部屋がほしいです。●イスラム教生のお祈り用の部屋が欲しいです。（W4の3回では通り道ですので不適）今後伊都キャンパスがマインキャンパスになりますので、150人程度（毎年増えつつなので）が入れる部屋が欲しいです。できればW1にて。お願いします。●学生数に対して運動施設が不足している。体育館のフロア数や、トレーニングルームの規模、また何よりもグラウンドが不足している。●センターとイーストをつなぐ資金があったら、もっと学生がリラックスできるカフェなどを増やしたらどうでしょうか？また、切実に、図書館に近い昭和バスの

バス停をつくってほしい。●ウエスト4号館7階の情報サロンが狭いです。●理学系地区の建設開始に伴い､仮設グラウンドが無くなったことで気軽に運動が出来る空地のような場所が無くなったように感じる。

施設管理に関する意見と要望：

●伊都図書館について、試験期間以外の利用可能時間が限られているのはわかりますが、試験期間は24時間、せめて深夜２、３時までは空いててほしいと思います。中途半端な勉強になってしまって成績も大きく作用されます。検討のほうお願いします。●ウエスト3号館と2号館の接続で階数が変わるのが紛らわしいです。統一してほしいです（難しいとおもいますが）。●W4号館(工学部事務付近)およびW3号館(2号館との連絡通路付近)の階段。1階からでは階段があることがわからない(とくに3号館)。なぜそのような構造なのか理解できない。●工学部棟の階が、棟によってずれていてわかりにくい。●蜂が多い気がするので、駆除してほしい。ウエストゾーンの建物のエレベーターが少なく、利用者が多いのでなかなかこなくとても不便。●ウェスト三号館と四号館の連絡通路を超えるとフロア表示がワンフロア分ずれる点を修正して欲しい。●ウエストゾーンの2号館と3号館の階がズレているのが気になる.●伊都キャンパス（）ウエストゾーンの研究室内の暖房を稼働した際の乾燥がひどいので、何かしらの乾燥防止の手立てを希望します。●現在は、工事でとても煙たい。図書館から課外活動施設に行く階段が工事で無意味にふさがれていてキャンパス内の交通が不便。階段、坂が多く、移動が大変。●土日は学部生は建物に入れなくて困ります。（ウエストゾーン）学部生の学生証でも建物のロック解除できるようにしてほしいです。●センター2号館の屋外廊下に置かれている白い椅子と丸机は雨ざらしになっており、汚れが目立ち汚く見えるうえあまり座っている人も見かけないので撤去してほしい。●センター2号館3・4階の空調が集中管理なので不便(特に夏場)

＜利用者への問いかけ＞●新しくきれいな施設で大変満足しているが､利用者のマナーに問題があると思う｡特にサークルでよく利用する学生支援施設などは常に忘れ物が置きっぱなしだったり、ゴミが散らかっていたり、ゴミ箱がいっぱいだったりして、利用するたびに気分が少し悪くなる。

利用者、鳩の糞による汚れ、清掃の必要性：

●W4号館３階部分に，ハトのフンが散乱していることが多いので，清掃して欲しい．・w4号館各

階に設置された室内喫煙所を撤廃して欲しい．喫煙所のすぐ隣に研究室があり，研究室のドアは常に解放しているため,喫煙後の喫煙者の往来に伴って,煙草の酷い異臭が入り込んでくるため,不快感を覚える．また，受動喫煙等の健康被害も不安なため，是非改善して欲しい．●トイレなどの清掃に場所によってムラがあるので清掃チェックなどを行ってほしい。

強風と雨天対策に関する意見：

＜吹きさらし空間へ要望＞●2号館が廊下が外にあるので寒い無駄に広い。●センターゾーンの、自転車置き場と掲示板の間のところにも屋根を作ってほしい。●吹きさらしで冬が寒いです。●冬は、風が抜けるところが多く、歩いていて寒い。●センターゾーンからウエストゾーンまでの通路に屋根が欲しい。●渡り廊下など外に移動のたびに出なければならないので、寒いです。●九大ビッグオレンジ前のバス停から工学部前までの大通りを真夏に歩く際に、強い日差しを避ける屋根か樹木などがあると、非常に良いと思います。

＜強風対策の必要性＞●伊都は、風が強く寒いのですが、その風が講義室のなかまで、すきま風として入ってくるので、非常に寒く、もっと暖かければと思います！

＜雨ざらし箇所の改善＞●センター2号館や渡り廊下等に、壁がなく風が強いため、雨にぬれる。●防風対策がない（学祭時、テント等が危険）。●センターゾーンの廊下は，雨が降っているときに,少しでも風が吹いていると雨が入ってくる.●総合学習プラザと研究棟の間に屋根が必要。キャンパス内の移動ではなるべく傘を必要としない状態にしていただきたい。工学部の総合学習プラザ、図書館と他の建物の間に屋根が欲しいです。いちいち傘を差さないと移動できないのは非常に不便です。後、できればバス停（工学部の方）にも通路に屋根が欲しい。●廊下が室内でないと温度や風において季節の影響を大きく受け大変である。建物と建物の間の屋根が中途半端で意味をなしていない。雨が降りこむ。●雨に濡れない道。雑草の処理。●工学部にも雨の当たらない通路がほしい。

学生サービスに関する要望：

●無料でプリントを印刷・コピーできる機械を設置すべきである。いずれにせよ増設すべき。●ATMをふやしてほしい。●屋外の自販機がほしい。工学部の８階ぐらいに自販機の設置を含めた広めの休憩スペースがほしい。休憩する場所が分断されすぎていて落ち着けないし、ほとんど通

路になっている。●日曜日にも体育館の入り口で備品を借りれるようにしてほしい。●センターゾーン、文系エリアなど各地区すべてに福銀ATMを設置してほしい。●学内にATMが少ない、利用時間が短い。●所々、携帯の電波が悪いので改善してほしい。●図書館の貸出の際に日付の印鑑打つ習慣の不合理さ．福岡市の図書館でもそんなことやってない．自動貸出機，自動返却機もないし．何が図書館情報学かと．時代に取り残されている．ネット予約の使いにくさ．図書館で電源が使えなくてPCの充電ができない，使わせてくれてもいいのでは．図書館の3階の通行人が普通に喋ってうるさい（図書館の自覚がない）●図書館入口のゲートの反応が悪く、よく誤作動を起こしているのが気になる。●食堂など、行きやすい場所にコピー機がほしいです。●学生ポータル・センターゾーンの掲示板・（ウエストゾーンの）工学部掲示板・学科の掲示板など、情報があちこちに散らばっており、分かりにくい。講義連絡なども含めて必要な情報がひと目で一覧できるシステムがあると便利。

<u>設備や備品に関する意見と要望（１０）</u>：

●ウエスト４号館のウォシュレット,シャワートイレが複数台機能していないので修理して欲しい．エレベーターの動作をもう少し改善して欲しい．（よく2基が同時に同じような階を同じ方向に動いていて待ち時間が長い）。年末・年度末のため，シャワーや仮眠室が充実すると大変助かる．●空調が使える時期と時間を見直してほしい。トイレのジェットタオルを使えるようにしてほしい。●建物内で夜間に電灯がつかないところがあるので改善してほしい。●講義で利用する部屋(特に2304号室などの広い部屋)の冷暖房システムを改善してほしい。●ウエスト2号館のシャワー室が朝の時間帯には込むことがあることと位置の関係からウエスト4号館にもシャワー室が欲しい。●W4からびっくどらに行くときに扉がすべて手動。食堂、コンビニが最も近い出入り口で学生の利用も多いと思うので自動であってもいいと思う。●トイレがきれいなのはいいけど、男子トイレ内に大をする便器が少ないイスラム教の留学生専用に足洗い場を作ってほしい。（手洗い場で洗うから汚い）　●乾燥時期に、居室が広く、個人での加湿器等の対処をしても効果がないため、施設単位の加湿システムがほしい。●夜、暗すぎる。建物の中も外も。●センター二号館の階段にも灯りがあると助かります。冬は日が落ちるのも早く、階段が暗いです。こないだは持ってきたライトが電池切れで、目が慣れるまで少し怖い思いをしました。

１．３　交通、交通施設、駐車場、駐輪場に関する意見

交通が不便：

●学研都市-伊都キャンパス間に電車orモノレールを通して欲しい。●箱崎・伊都地区間連絡バスの増便及び時間の調整を希望。●鉄道設備は必要だと思います。地下鉄、電車関係なくです。

●施設が巨大で移動がめんどう。他のキャンバスから遠い。 無料循環バスを増やしてほしい。●学研都市駅から伊都キャンパスへの交通手段がバスしかないので不便。●最近、W2号館周辺の駐輪場・駐車場をつぶして何か建てようとしているが、当然立駐だと信じたい。ただでさえ、こんなクソ田舎にアホみたいに大きなキャンパスを建てておきながら高額な駐車料金をせしめているのだからその位はしてほしい。公共交通機関を使えというなら周辺の整備が進むよう努力するか、キャンパスと学研都市駅間に鉄道を通してから言えというのが率直な思い。●自転車で通いたいが工学部に行くには坂が急過ぎる。天神、箱崎方面のアクセス悪く、交通費もかかりすぎる。●歩道が暗い，ついていない街灯がある，歩道が狭い，バスからたくさん人が降りてくるとその間自転車が動けない。

バス停の設置と整備要望：

●工学部は中心の建物こそバス停も近く比較的便利であるが、先導物質研究所棟に在室する学生にとっては全学側のバス停も工学部側のバス停も同じく遠く、不便である。これについては将来的に理学部前と称して稲森センターの前にバス停を設置して頂きたい。●バス停まであかりがない場所など暗くて歩きにくい。バス停を工学部前とビッグオレンジ前の中間に増やしてほしい。

駐車場と駐輪場の配置及び整備に関する意見：

●学校についてから研究室まで駐車場・駐輪場から15分かかるためウエスト2号館まわりの駐輪場・駐車場を作って（増やして）欲しい。●駐車場が少ない。●駐輪場を作ってください。ウエスト2号館周辺の駐輪場がなくなってしまって困っています。●駐車場をもっとつくってほしい。ウエスト2号館まで駐車場から遠すぎます。●ウエストゾーンの駐輪場が少なすぎ。駐輪スペースが少ないためにマナーの悪い駐輪が増えているのに、なぜどんどん駐輪場を減らすのか。●バイクの駐車場が非常に少ない。午前中はバイクが狭い駐車場に込み合って接触が起こるので入場制限のようなものを設けてほしい。●バイクを停める駐輪場がだんだん遠くなっている。図書館とウエスト1号館との間に屋根付きの通路が欲しい。●原付き、バイクを止める場所がどんどん

減っているのが気になります。上の方まで置きに行くのは距離があるので、もっとウエスト2号館付近にも駐輪場や駐車場を確保してもらいたいです。ウエスト2号館の各階にあるベランダに鳩が住み着いていて不衛生な状態です。鳩よけネット等を設置できるのであればお願いしたいです。●センターゾーンテニスコート上?の駐輪場に合羽の脱ぎ着ができるような小さな屋根が欲しい。●建物(特にウエスト二号館)の近くに駐車場・バイクの駐輪場が不足している．今ある駐車場ではウエスト２号館まで遠く不便．●現在ウエストゾーンの工事が行われているが、駐輪場のスペースが減ってきている。夏季や春季の長期の休みに行うなど、一気にスペースが減るのではなく計画的に工事をしてほしい。●バイク置き場に屋根がほしい。●自転車置き場を充実させてほしい。●最近の学部移転に伴う建物の増築に際し、駐輪場、駐車場が激減していると思います。センターゾーン付近では立体駐車場があり現在ではガラガラのようですが、ウエストゾーン周辺の駐輪場は全てパンク状態です。ウエストゾーン周辺の駐輪場の増築を切望します。●工学部の西講義棟、総合学習プラザに近い位置にバイク駐輪場が欲しい。●バイク用駐輪場の不足，また建物によっては著しく遠いこと．車用駐車場の整備不足（舗装，台数）田舎の交通手段が限られるにも関わらず，車やバイクを軽視しています．●駐輪場や駐車場をもっと建設してほしい。（立体駐車場など）●駐車場・駐輪場が少ない。●キャンパスから駐車場・駐輪場の位置がどんどん遠くなっているので、早く近くに作ってほしいです。●屋根つきのバイク・自転車置き場が全く足りていない。また、工学部西講義棟付近の広場建設にあたり、駐輪スペースが更に減っているため、駐輪場の状態がよくない。●駐車場・駐輪場が変に建物から遠い場所にあり、配置ミス。駐車禁止の場所に多くの車が停めてあるのも当然と思う。駐輪場のライトに蜘蛛が巣を張るので、何か対策が欲しい。バイクを置いていると巣を張られたりしてしまう。駐車場が建物から遠くて不便です。●駐輪場と建物の移動距離が長いのはいいとしても、原付、自動二輪のとめるスペースが少ないのは改善してほしい。●駐車場が建物から離れているので，近くに増設して欲しい．体育館，テニスコート付近の駐車場を増設して欲しい．●自転車やバイク・原付などの駐輪場が狭い・少ない工事が多くて通行が不便。●駐輪場が少なくなりすぎている．●駐輪場を一気になくすのはやめてほしい。計画的な工事を。●工学部側の駐車スペースが整備されておらず、講義室や研究室から遠い。全額の立体駐車場のような設備をなぜ作らないのか疑問。工学部側の方が明らかに車の台数が多いことを考慮してほしい。●工学部棟近くは原付が多いので、原付置場を（講義室近くに）増設してほしい。●今だけかもしれないが、駐輪場が少なくて困っている。●駐車場をつぶす前に駐車場をつくってほしい。●駐車場が少なく研究室から離れすぎている学内が坂になっていて移動しづらい。●ウエストゾーン付近の駐車場の状況を改善してほしい。●

ウエストゾーンの仮設駐車場・バイク駐輪場を廃止する際に，駐車場については代替スペースを確保してあったにもかかわらず，駐輪場については代替スペースが提示されていなかった．原付・バイク利用者はどこへ行けばよいのか．自動車，バイク，自転車のそれぞれについて利用者の利便さを考慮してほしい．●駐輪場が飽和状態です。●駐車場が足りない．立体駐車場から学校までが遠い．●駐車場か少なく、建物から遠いのでどうにかしてほしい。箱崎キャンパス並みの緩さがあってもいいのでは？●駐車場・駐輪場の数が圧倒的に少なく、また使用する施設のそばに存在していないため、かなり不便。センターゾーンだけでなく、ウエストゾーンのセンター寄りと中心、農学部寄りの三カ所に立駐が欲しい。●駐輪場が最近急に不足してきていて困る．ウェスト2号館から近くに大きな駐輪場があればありがたいと思う．●ウエストゾーンの二輪駐輪場が狭い。11/20からさらに縮小されるようだが、今のままで足りるとは思えない。●建物に近い所に駐車場を増設してほしい。●駐車場がなさすぎる。立体駐車場の場所が遠くて不便。●駐車場が少ない。ウエスト2号館に通学しているが、収容台数の多い立体駐車場も遠く、長時間歩かなければならないのは不便なので、もう少し近い場所に駐車場を作ってほしい。●駐車場・駐輪場が少なすぎる。●郊外に位置しているため、車通勤の人が多数いるにも関わらず、駐車場が少なく、あったとしても建物まで徒歩１５分もかかってしまうようでは、車通勤の意味もないし、何がしたいのかわからない。●ウエストゾーンの屋根付き自転車置き場を増やしてほしい。●駐輪場が次々と使えなくなっているため、現在使うことの出来るスペースが限られている。使うことの出来る場所は施設から遠いため不便である。●駐車場を増やしてください。駐車場を遠くに設置し、利便性を損なうことをやめてください。ピーク時はバスの本数をどれだけ増やしても、快適な通学は不可能です。無計画に駐車場を潰して工事を始めることが理解できません。計画の上でのことだとしたら尚更理解できません。●駐輪場が減りすぎて不便。図書館周辺の駐輪場を確保してほしい。●ウエストゾーンに駐車場，駐輪場を充実させてほしい．●駐車場管理がずさんすぎる。大学に入校・駐車する必要のある車の台数に対して駐車場の数が明らかに足りていないのに、一度に駐車場を何箇所も潰して新しい施設だか何だかを建設するのは、あまりにも考えなさ過ぎると思う。第一駐車場の場所自体が少々不便。●現在工事中のため，駐輪場および駐車場への車の集中が見受けられる．一時的なものでよいので，仮設の駐輪場などを作ってほしい．●駐車場、駐輪場が少ない。●工学部ゾーンの駐輪所スペースが圧倒的に不足。加え、原動機付き自転車の駐輪方法が乱雑であり、周りでトラブルが発生している。最近理学部建設地の仮設駐輪場が封鎖され、行き場を失ったバイクが他の駐輪場に流れてきた。その際どの駐輪場もバイクで溢れ、通路や道路に駐輪するバイクが増えたり、無理にスペースにねじ込むバイクが増え

たため環境がかなり悪化した。この上図書館横の駐輪場さえ封鎖されたら同じことが発生する。旧バス転回所横の駐輪スペース（屋根スペース）を拡大すべき。●駐車場が少ない。W2号館に近い駐車場がない。●研究室に近い駐車場、駐輪場が圧倒的に少ない。自宅（九大学研都市駅周辺）から学校敷地内に入るのと駐車場から研究室に入る時間がほぼ同じになるのはいかがなものか。●駐輪場が少ないので増やしてほしい。●駐車場、駐輪場を増やして欲しい。●ウェスト1号館の工事で、伊都キャンパスのEN10・図書館付近に2輪車用の駐輪場が少なく、不便なので対策をしてほしい。●工学部周辺の駐車場が閉鎖され、明らかにスペースが不足している。●駐車場・駐輪場が明らかに不足しており、また駐車場が建物から離れたところにあるのは大変不便である。移転の計画性のなさが各所に垣間見え、酷いことを言うようだが頭が悪いんじゃないかとさえ思える。●駐車場が校舎から遠くて不便である。駐輪場が少ない（原付・バイク）駐輪場から建物が遠い。●とにかく駐輪場駐車場が足りない。または教室研究室から遠い。ウエスト2号館最寄りの駐輪場に原付を止めているが、閉鎖するとあった。閉鎖をすれば他の駐輪場に止めるわけだが、テニスコート近辺の駐輪場は全学の学生も使うため常に満車に近い。そのためW2に停めていた人が流れ込めばどうなるか想像に容易いはずだ。朝早くに来なければ止められない。いつも駐車しているところに停めたらここは教職員優先とつい最近初めて咎められたという話も聞いた。駐車料もあまり教職員と変わらないのに切羽詰まったら学生を追いやるのはおかしいと思う。私の周りのバイク、車で通学している人のほとんどが不満を持っており、最近このことについて雑談すると止めどなく文句、不満、要望が出た。早急な対応をすることを強く望む。●駐輪場に原付がむやみやたら置かれる今の状況をどうにかして欲しい.学生の希望も聞かずに縮小して補てんなしなんてふざけているとしか思えない. ●バイク駐輪場が狭すぎます。車用だけでなく、バイク用も更に検討されてはいかがでしょうか？●駐車場・駐輪場を増やしてほしい. ●原付き止める場所がない. もっと早く屋根付きの駐輪場ができて欲しい. ウエスト2号館が研究室だとどの駐輪場からも遠い.●伊都図書館・数理棟付近の駐輪場を一斉に始めた工事のせいで潰し過ぎ。駐輪場に屋根をつけて欲しい。少なくともカッパを着るスペースくらいは欲しい。●ウエストゾーンの駐輪場が足りていない。最近も2つの駐輪場が利用できなくなり飽和状態にある。雨天時の地面の水はけが悪い。野外通路、地面のタイルが陥没したり状態が悪い。ウエストゾーンの雨天時の動線について、学生の数に対して動線が狭く、不十分と感じる。●駐輪場が閉鎖されているにも関わらず、補てんがありません。新たに駐輪場を作ってもらわなければバイク、原付通学者は不便です。学生の多くが住んでいる九大学研都市や周船寺から遠く、バイク等で通学する学生は多いのだから、考慮してもらいたいです。●駐輪場を一度に閉鎖しすぎて停めるところがな

く困っています。●ウエストゾーン（工学部キャンパス）についてですが、7月から11月にかけて3つほど駐輪場が工事のために使用不可能になっています。駐輪場を使えなくするなら、新しい駐輪場を建物の近くに整備してほしいと思います。現在はウエスト4号館付近の駐輪場を使うよう指示されていますがウエスト2号館にしか用がない学生もいるので、そちらにも駐輪場を用意してほしいです。●工学部キャンパスの駐輪場が最近工事のために利用不可になりバイク・原付であふれています。早急に他の駐輪場または駐車場を建設願いたいです。●駐輪場を増加すべき。自転車・原付・バイク通学者は多いのに駐輪場が潰されていると聞く。自力交通手段を保管する場所がなければバスを使うしかなくなる。バスの利用者を増加させようという意図がないのなら早く駐輪場増設を検討すべき。

<u>構内の交通に関する意見</u>：

●通学時、学内への入口が狭く渋滞し、特にバイクが道路上で溜まる、学内の道路はバスとバイクが同じ場所を走るなどすると非常に狭い、特にウエストゾーンで逆走する車両が散見される、駐車場や駐輪場内に順路がない、など非常に危険。さらに、駐輪場及び駐車場が少ない。●自転車利用者に対して講習会を行ったり、自転車利用も許可制にして警告を出すなどしなければいけないと思う。●現在ウェスト1号館を建設中ですが，工事の都合で学生支援施設から図書館・生協へのアクセスが非常に悪くなりました. サークルのイベントで休日に学生支援施設の音楽室をよく使用しているのですが, 生協へ買い物に行きたくても工学部生でなければかなり回り道をしなければなりません. どうにかアクセスがよくなればと思っています. ●図書館裏～びっくどら裏の一方通行を無視して逆走している人がいる。特に休日はひどい。正面衝突などの大きな事故になりかねないので、厳しく対処して欲しい。●渡り廊下が３階にしか無いため休み時間に多くの学生が集中し渋滞して不便。加えてわざわざ３階に移動しないといけないから不便。３階の渡り廊下の屋根が高すぎて雨が降り込む。非常に滑稽。キャンパスが山になっていて移動が不便。バッタが多すぎて不快。センター１号館のトイレが少ない。常に工事中で騒音がひどく授業に集中できない。夏季の１限で、センターゾーンでは空調が使えるがウエストゾーンでは節電と銘打って使用できず授業に集中できない。そのくせ事務室は涼しい。矛盾。●まだ工事が多く，通行止め等不便です. ウエスト1号館(理学部)の建設作業により、図書館から学生支援施設へのアクセスが非常に悪くなっている。ウエスト2号館外東側の階段を解放して頂きたい。●キャンパスのゲート付近で、2輪車はゲート脇を通って出て行くが、ゲートから出て行く車と接触しそうな

場面を何度か見た。イーストゾーンが完成すると、交差点での直進車が増えるため、事故が増えそうな気がするため対策をしてほしい。●九大ビッグオレンジ前（キャンパスから駅へ行く方）のバス停付近にある自動車用信号の位置が悪く、停止線で止まると車内から信号が見えない。停止線の位置に対して信号機が近すぎるので、信号機をゲート側に少し移して欲しい。●学生支援施設と２号館の生協コンビニの間が１号館の工事で塞がっていており、２号館内を通る迂回路があるけれど土日は開いておらずとても不便。１、２号館間の方を優先的に工事して早く通れるようにしてほしい。

入構料について：

●駐車場代を取っているにもかかわらず,研究室に所属をして年間の入校証を買える学生が多い工学部周辺に整備された駐車場がなく，砂利の仮設駐車場しかないことがどうかと思う．●入構料が高い。無料にしてほしい。●駐車場をしっかり整備してほしいです．入構証と引き換えに払う代金がどこに使われているのか全く分かりません．●駐車場を無料、または安価で開放してほしいです。郊外型キャンパスの例を挙げれば、広島大学や沖縄高専のように駐車場代が無料であったり、筑波大学のように非常に安価で利用できる駐車場を設置している学校があります。伊都キャンパスはそれらを凌ぐ大規模な郊外型キャンパスであるのに、駐車場の整備という点では非常に後れをとっていると感じます。郊外型の魅力であるゆとりのある土地利用を進めていただきたいです。●乗用車の入構にかかる料金を引き下げてほしい．研究活動で夜早く帰ることはできす，どうしても乗用車で通学しなければならない学生は多い．また，徴収された料金が具体的にどのように使用されているのか全く説明が無いのもいかがなものか.凹凸の酷い整備の行き届いてない駐車場など一向に環境の改善が見られないため,料金を徴収されることを非常に不満に感じる.

その他（３）：

●当初は工学部2号館と現在建設中の1号館を連絡橋で繋ぐ話があったものの、消防法などの理由によりその建設が中止になったと耳にした。工事内容の詳細や変更についての情報は学生間ではあまり情報のないことで、伊都キャンパスのHPを見てもわからないことは多い。そのため工事内容や進行度などの情報を定期的に学生へも伝えるシステムを希望する。●入講ゲートでの「カードを入れてください」を間髪入れず連呼させる必要性はあるのか？●椎木講堂は今作るべきでは

ない。できても、今年度の卒業式をするのは無茶苦茶過ぎる。（着付けできる施設もないし、交通の便があまりにも不便。）

2. キャンパス内の生活支援施設（食堂、売店、軽い運動ができる場所、休憩場所）に関して

２．１　生活支援施設全般：

●食堂は高いし、喫茶店のようなところをもっと作って欲しいです。●仮眠室とシャワー室とランドリーが欲しいです。●大きな木が多いといいと思う。●喫煙場所が少ない。友人が吸っているが不便と思われる。●至急図書館前に食堂をつくってほしい。ウエストゾーンには人口に対して、休憩したり談笑できるスペースが少なすぎる。図書館の前には食堂すらなく、生徒の健康状態に悲惨な影響を与えている。また、ウエストゾーンには食堂以外に学生が居座れる十分なスペースがなく、管理が面倒くさいという教授たちの魂胆がうかがえる。生徒達はしかるべく学校に来たくなくなるのである。もはや学生の大半はいやいや単位に必要な出席のためだけに学校に来ている節がある。●休憩するカフェみたいな場所が欲しい。●ウエスト2号館にもATMを設置してほしい。生協の弁当を、夕方も販売してほしい。●クリーニング屋、散髪屋、郵便局がキャンパス内にほしい。●休憩所などではなく、仮眠用の施設があると、やむを得ず夜間に大学に残ることになった際に非常に助かります。飲食店、スーパー等、食事に関する利便性が向上すればよいと思う。●図書館の閉館時間が早すぎる。●ATMが少ない。●仮眠スペースがほしい。

２．２　レストランに関する意見：

●ビッグどらにおける食券購入の列の整備、メニューの充実。●ウエストゾーンにミールが使える大きめの食堂が欲しいです。●食堂のメニューの栄養バランスが悪い．●食堂（ビッグどら）の価格がやや高いように感じられます。●あかでみっくらんたん（工学部バス停横の食事処）を大きくしてほしい。●ビッグドラの決済システムを生協のものにしてミールカードを利用できるようにしてほしい。●食堂の利用時間を長くしてほしいです。●ウエストゾーン学食の値段と品質が比例していないと思う。●食堂が混雑する。●カフェスペースの閉店が早い。18時過ぎの食堂の対応が遅い。人が多いわけではないのに。●食事をとれる場所が不足しており、昼時に相当の混雑があるため、飲食施設の増設を希望する。●生協にサラダを置いてほしい。●生協の弁当に野菜が少ない。最近、食堂の揚げ物にちゃんと火が通ってない時が多い。（生っぽいときがある）●工学部の方にも生協が営業する食堂（アカデミックランタン）ができて良かったが、少し

離れていて、雨の日などに非常に行きづらいです。●ウエスト一号館にモスバーガーが入ると聞いて、今からとても楽しみです。このあたりにはマクドナルドしかないので、ハンバーガーショップの選択肢が増えるのは助かります。●ウエスト2号館から行きやすい食堂がないことが不満です。全学かウエスト4号館まで行かなければならないのは不便です。W2で実験をした2～3年生が食堂にいき、ご飯を食べ、戻ってくると昼休みが終わっています。これはあんまりではないでしょうか？●生協ではないが、工学部側の食堂のビッグどらでミールカードを使えるようにしてほしい。●食堂が少ない。特に工学部の方では人数に対してビッグどらくらいしか食堂がないためキャパオーバーだと思う。また、メニューも少ない。●ウエストゾーンにおいて、食堂がビッグどらしか無く、立地が悪く値段も高い。ウエスト3号館－2号館の間にも食堂あるいは売店が必要だと感じている。●食堂の発券機が混みすぎる、午前中から買えるようにしてほしい。●現在の生協が運営する食堂があまりよくないので、生協以外にも食事のできる施設（牛丼チェーン店など）や弁当のみを販売する施設を作ってほしい。食堂にて荷物を置く席取りが事実上黙認となっておりそのせいで席が不足しているので、もっと厳しいチェックをしてほしい。食堂の価格をもっと安くしてほしい。●全学の食堂は選択肢が多いように見えるが、工学部ウエストゾーンはビッグどらしかないので、飲食店を増やして欲しい。キャッチボールやフットサル出来る場所がない。あるとしてもよく知らない。いつでも気軽に運動できるスペースが欲しい。●食堂が非常に狭いですね。収容人数だけみると確かに多いのですが、いかんせん利用者の数が多すぎます。仕方ないのですが。●ビッグどらは値段が安いとは言いがたく、ならばそれなりに美味しいのかというとそんなこともない。他に食堂がないからか慢心しているのではないかとさえ思える。民間企業としての企業努力が全くもって感じられない。●食堂のメニューが限定的。●全体的に学生の足元を見ている価格やサービスとしか考えられない。●食堂・売店の数（種類）が少ない。●学食に関する不満を列挙するが,結論から言うともうビックどらに全く何も期待していないので，ここは思い切って生協の学食をもう一つ増やして欲しい．正直ビックどらは企業努力が一切感じられず，独占状態にあぐらをかいているのが現状である．土地は腐るほどあるのだから，混雑解消の意味でも是非学食を増やして欲しい．稲盛の方のレストランは遠くて意味がない．利用者である学生のことを考え，立地や値段設定もちゃんと学生向けにして欲しい．一般的な社員食堂の方がよっぽど安い．●ビッグサンドの味付けが甘い。●工学部棟の学食の経営者を生協に行ってもらいたい。コンビニと学食の営業時間をそれぞれ1時間延ばしてほしい。●12時台にどこも混み合っていて，ゆっくり食事を取ることが出来ない.●工学部食堂は値段が高く、味も大味に感じる。教養課程でセンターゾーンの生協食堂を利用し、比較できるからこそ不満が感じられ

る。工学部ゾーン生協の店員は接客態度があまり良くない。ガムを噛みながらの接客や片手でつり銭を投げる人もいる。また、納品書や重要書類の上に接客時の商品をおいて会計処理をする姿も見られる。●ビッグサンドの地下一階のテラスに屋根を設置してほしいです。雨のときは外に座れないし、晴れていても日差しが強く外で食べようという気になりません。噴水などの水場が少ないというか、全然ありません。やはり、水の音というのはリラックスできるし、あればうれしいです。気軽に運動できる広場も講義棟のすぐそばに欲しいです。私の場合、運動不足で、頭が煮え詰まって、かえって、勉強に集中できないです。●ビッグどらのご飯はおいしくないし高いしメニューがあまりない。他大学に学会で行った際、学食を利用すると特に九大の学食のメニューの少なさを痛感する。●ウエストゾーンの食堂は非常に不味い。そのくせ周辺に飲食店がないのをいいことに独占企業として高価な値段を徴収し、かつ味の改善を全くしようとせず企業努力が全く感じられない。●食堂ビックドラのメニューが少なすぎる。特にラーメンのメニューの季節限定などを増やしてほしい。●食堂が少ないうえに、値段も割高で大して美味しくもないので憩いのスペースとして機能していない。もっと売店や喫茶店が多くあれば、憩いや談笑、ディスカッションのスペースとして活用できると思う。●食堂までの距離が遠い。数カ所に点在させてほしい。●びっくどらの飯がまずい。致命的にまずい。早く生協の経営になるか、新しく別の食堂が欲しい。遅くまで開いている売店が工学部ローソン近くにも欲しい。●食事施設が少なすぎる。メニューがほとんどがかわらずすぐ飽きる。カフェやファストフード店がキャンパス内に必要と思うし、需要はかなりあると思う。●工学部食堂でミールカードを使えないのは不便。営業時間がセンターゾーンの食堂よりも短いのは不可解であり、研究室で夜遅くまで残ってる人の事をもっと考えて欲しいと思う。●食堂の営業時間をちょっと延長してほしいと思います。●食堂の座席数をもう少し増やしたら、お昼のピーク時の混雑を減らせると思う。●センター2号館の1階の食堂でハラルコーナーがあって、できればビッグドラにもあってほしいです。●食堂が味のわりに高い、皿に汚れがついたりしていて汚い。●食堂が少ない生協の商品の値段が高い。コンビニ、食堂の営業時間が短い（特に夜）。●学食は味の割に高い．美味しくするか安くするかのどちらかが必要だと思う．社会的に成功している飲食店がキャンパス内に欲しい．SUBWAYを希望．飲んで帰れるようになると，天神まで出なくて済む．終電終バスを遅くしてもらえるだけでも改善されると思う．●生協のハラルコーナーの弁当が量が以前よりかなり減っているのに値段がそのままで割高に感じます．あまり買おうという気になりません．ビッグどらの朝定食はとても良いと思います．よく利用しています．●食事を取れる場所が工学部食堂、全学食堂、生協、と限定されているため、毎日利用していると非常に飽きる。欲を言えば、もう少しレパート

リーの多い、ミールカードの利用できる食堂などあれば便利が良い。もしくは大学の中に（消防署の所まで出るのは非常に遠く時間がかかり不便である）にもう少し外食できる店が増えると良い。・工学部食堂は朝こそ営業はしているが、夜は7時半までの利用しかできないため、遅くまで研究で大学に残る学生は泣く泣く生協でカップ麺やパン･おにぎりなどで栄養価の少ない食事をすることになる。また、工学部食堂は日曜日は完全に営業していないため、食事の際には学校の外まで出て食事をしなければならず非常に不便である。全学食堂についても夜は8時半までのため意見については同上であるが、こちらは日曜日の昼は営業しているためまだ利用しやすい。●工学部の食堂の値段が高い工学部からグラウンドまでが遠い。●ウエストゾーンに生協の食堂が欲しい。今の食堂は基本的にメニューが固定で、毎日食堂を利用する人は全般的に飽きている。工学部食堂のメニューを充実させてほしい。●食堂のバリエーションが少ない。ほか弁が欲しい。コンビニもローソン以外の種類があるといい。●工学部の学食のメニューを時期によって変えるなどの工夫がほしい。カレー、丼物、麺類がいつも同じなので飽きる。生協またはコンビニの数を増やしてほしい。ウエストゾーンは2号館と4号館に1つずつあるだけなので昼休みに非常に混雑して煩わしい。●学食の値段が高い。工学部の食堂がビッグどらのみになっており、サービスが悪いうえに高い。味も美味しくない。別の飲食施設を設置してほしい。●食堂しかないのはいけない第三セクターを受け入れて、学内にファストフード店や喫茶店を導入すべき（あかでみっくらんたんとには失望した）●食堂が遠い。グラウンドが狭い食堂が高い。食堂のメニューのバリエーションが少ない。仮眠室の数が少ない。ひどい食堂，ビッグドラ．工学部は男性が占める割合が多いのに，あの値段であの量では，全然足りない．しかも，全体的に高い．他の大学の食堂を見てみて下さい．値段も安いし量も多い．あんな施設を優遇しているようでは，九大生は日本の将来を明るくできない．金儲けのために学食を経営してどうする．●

２．３　コンビニ、売店、書店：

●本屋の品揃えが悪い.●コンビニがローソンしかない談合でも行われいるのか。●コンビニ タバコを売っていない。●現在研究室に所属しており夜遅くまで実験等をすることが多いので、売店の営業時間が短いのが不便です。

２．４　運動施設：

●仮設グラウンドが閉鎖されたため、軽い運動をする場所がない。体育館横のグラウンドは授業

使用時には、一切使用が認められていないので、周辺に運動できる施設がない。●運動できる場所が学生のいる区画から遠すぎる．●陸上競技場のトラックをタータンにして欲しい。●運動できる場所をもっと増やしてほしい.●工学部側のテニスコートをもっと使いやすくしてほしいです。申し込むためにいちいち全学まで降りるのは面倒です。●ランニングできる″平地″がほしい。●仮設グラウンドが使えなくなったため不便である。キャッチボールなどが出来る場所が欲しい。●工事によって，学生が気軽に運動できる場所が減った．芝生のグラウンドやテニスコートもあるが，時間制限が厳しいため，気軽に運動ができる場所とは言い難い．新たに運動施設を作っていただきたいが，それが困難であるならば，芝生のグラウンドやテニスコートなどの時間制限を緩くしてほしいい．●ウエストゾーンにも体育館を造ってほしい．●ウエストゾーンにトレーニング室がほしい。●ウエスト2号館の前に広いスペースがあるが、運動するには周りが気になりすぎて微妙すぎる。あそこを潰して外部の飲食店を複数誘致すべき。●

２．５　その他：

●給水機･ウォータークーラーが欲しい。●冷水機等の給水できるような施設があると良いです。●自販機的な何かが何階かに一つ欲しい，シャワー室が遠い。●体育館のロッカー室で頻繁に盗難が起きているのに犯人を特定できてない。入り口に防犯カメラなどは設置しているのでしょうか？３０分毎に見回りをしたりしないのでしょうか？貴重品入れがあるからといってそれ以上の改善策を打ち出さないと増々犯罪を助長することになり、九大の評価が落ますよ？●

3. 住居(学生寄宿舎、民間賃貸物件等)に関して

●友人との勉強会や食事、学祭の準備における試食会などに使えるウィークリーマンション（1泊から泊まれる場所）があればとても便利だと思う。●後期合格者への措置(物件の確保）家賃の高い物件もしくは立地条件の悪いところしか残っておらず､周辺環境が十分に整備されていないため非常に困る。●大学の近くでは買い物など不便なことが多い。●キャンパス付近の住宅が少ない。そもそも付近では生活が成り立たない(スーパーなどがない、飲食店もない、コンビニも少ない)ため､キャンパス自体が不便である。●電車で学研都市から姪浜を越えると，地下鉄，JR2つの初乗り料金がかかるのが高くて困る．●地下鉄と筑肥線が別々の料金を取るたり，一日乗車券も利用しづらいので天神や博多まで行くのに高くつく．また，アクセスが悪く駅付近の治安が非常に悪い割には，平均賃貸価格が高い．●大学近くに住みたいが、元岡はスーパーもなければ、駅からもとおく、とても不便。残念。●学研都市周辺は築浅で高価な物件が多いが、今宿

や波多江周辺は価格相応でまぁ満足●ドミトリーの風呂トイレは別にしてほしい洗濯料金が高い。キッチンと生活スペースの間にドアをつけてほしい●売店の容量不足・貧相な品ぞろえが目につく。ほぼ年中無休の工学系地区にあるのにローソンの営業時間が短いのも気にかかる。生協の拡張などを要請するべき。●伊都キャンパスの学食は充実していて素晴らしい。大きな食堂はもちろん、クアシスやパン売り場も魅力的。ただ、こじんまりとした休憩所のような場所が足りていないように思う。桜鳴天空は常に人が多く、話し声が耐えない。クアシスや食堂はあくまでも食事する場所であるので、ゆっくりすることがあまりできない。新サポ室とかるカフェをちょっとした休憩所として上手く利用できないだろうか。●生協経営のアパートがとてもよかったのでもっと増やしてほしい。●通学が非常に苦痛．遅くまで研究したいのに最終バスで帰らないといけない．しかし引っ越そうと思っても家賃が高すぎて払えない．東大の寮はとても良い施設に１万で住めるのにドミトリーはそれに比べて高いし，住居募集人数も少なくて条件が良くない．●電車がうるさくて窓を開けられない。夜中にバイクがうるさい。●伊都キャンパス周辺はスーパーなどがなく不便なのに若干家賃が高い気がするところが不満ではあります。スーパーなどが立ってくればいいとはおもうのですが、、、●隣室と騒音問題が起こっている。●全体的に家賃が高い。●基本的に寝るためだけに帰っているので、どうでもいい。●できれば、食事の値段を、380円→350円にしてくれると助かります。●学校が紹介している物件は微妙なのが多すぎる。●生協マンションの駐輪場を広くして欲しい。●キッチンが狭い。●最近は学校周辺にアパートができつつあるですが、新築で高い物件が多いのと、スーパーがないので不便だと思われます。学生寮もそこまで安いわけでもないし・・・香椎浜にある留学生会館みたいに安い寮が伊都にも欲しい。●キャンパス周辺の民間賃貸物件の拡大をスーパーなどの生活施設の充実と連携して行って欲しい。●都市部から遠すぎて，姪浜より西には絶対住みたくない．今の段階で，安全に道路を渡りたいなんて誰が言ったのだろう．基本学生はそっち側に行く機会ないですよね？●大した土地でもないのに近隣の賃貸物件の家賃が高すぎる。六本松のほうが天神へのアクセスや周辺環境もいいのに1万近く安い。田舎なのだからせめて同じくらいに下げるべき。●高い。付加価値つけても、この便の悪さはもっと家賃の価格帯を下げてもいいはず。大学側から圧力なりなんなりをかけるべきだ。

4. 課外活動、アルバイトに関して

●大学での雇用を作る。●専用のラグビー場がほしい●伊都キャンパス周辺ではアルバイトでき

るところが少ない。●映画館があるなら完璧です。●課外活動施設が文科系サークルの数に対して追いついていないように思える。毎月サークル間の場所取りの調整が大変だ。●部活動だけのために箱崎キャンパスに行く必要があり、非常に不便。最低限、伊都キャンパスでも箱崎の施設の使用予約などが出来るようにして欲しい。毎時2本ほどは伊都箱崎間の直通バスが欲しい。バスには確実に乗れるようにして欲しい。●イベント等が少ない．近くでアルバイトするということがあまりできない．●キャンパスが箱崎と伊都で離れているために活動のために集まりづらい。集まるために交通費もかかり、他大学と合同の活動もしづらい。●サークルの部室がほしい。サークルのものをおける倉庫がほしい。●サークルで部屋を利用して練習など行いたいがサークル内にグループ数が多いためなかなか部屋での練習をすることができない。できることなら深夜も支援施設などの部屋の利用ができるようにしてほしい。●資金面が大きな問題になると思いますが，伊都キャンパス内北西側にある陸上競技場を人工芝にしてあげてください．部活動なども立派な教育の一環であると思います．学生が怪我なく集中してスポーツに取り組める環境を作ってほしいです．理想をいうと，福岡大学のような立派な人工芝のグラウンドが欲しいです。●キャッチボールやサッカーが出来る広場が欲しい。●学園通路を早く駅まで通してほしい。鉄道の大学までの延長を検討してほしい。キャンパスの立地が悪い分、交通の便をよくしないとキャンパス移動は本格的に失敗だと思う。●部活の度に箱崎に行かなければならないのは不便。課外活動施設の早期完全移転を希望。●自宅が近いので利用しないが、スーパーなどの生活インフラが皆無のくせに家賃が高い。新築でも魅力なし。もしアパートを借りねばならないなら不便でも姪浜や今宿あたりにする。●仮設グラウンドが無くなり，サークル以外で気軽に利用できる運動場所は無くなってしまった。テニスコート等，誰も使っていない時でも授業用時間であるからと一律に使用禁止するのはおかしいと思う。利用可能時間の設定は見直すべき。●授業料免除をもっと行ってほしい．研究が忙しくなってアルバイトができなくなった今，授業料を払うのが非常に困難で，精神的に参ってしまう．留学生への奨学金を結構支援しているみたいだが，日本人への支援もしてほしい．本当に困っている学生の声を聞いてほしい．●どのようなアルバイトがあるのかわからない。大学生協が仲介してくれると安心してアルバイトできると思う。●プールを作ってほしい。●アルバイトをするにも何かしらの交通手段を利用しないといけないため、時間とお金がかかる。もう少し安価で天神周辺へ行きたい。●文科系サークルの活動場所（部室等）の拡充と、非公認サークルでも比較的使い易い場所の設置希望。●課外活動をできる場所をもっと増やしてほしい。●バイト先が少なすぎる。●多目的グラウンドは多目的というよりなにも計画性がなくつくられているのではないだろうか。グラウンドがゆがんでいるので多目的に使うのにも

難しいところがある。噂では陸上競技場の奥にさらにグラウンドをつくるらしいのでその際はしっかりと使用目的が明確になるような設計をしてもらいたい。●箱崎キャンパスに課外活動施設があるため伊都キャンパスから課外活動の為に移動するのが手間でお金もかかる。●課外活動施設の時間を箱崎同様に延長してほしいまた部室が不足しているので、入れ替えもしくは増設するべきである。●サークル活動施設の冷暖房設備。●田舎なので大したバイトはない。●そもそもお店が少ないのがいけない。学内にも運動施設が少ないのにどんどんバカみたいなサークルを公認するから、部活動の発展しない。恥ずかしく思った方がいい。●仮設グラウンドが工事に入ってしまって運動できるところがなくなってしまった。代わりの場所が欲しい。●学内で行えるアルバイト（内職のようなもの）があるといいと思う。●課外活動施設へのアクセスがいくらなんでも悪すぎるのではないか。●センターゾーンについては体育館もあり，運動設備が整っているが，ウエストゾーンについては仮設グラウンドが閉鎖されたため，運動スペースがない状態である．●サークル支援施設がもっと充実してほしい。●周りに何もなく、買い物・アルバイト等が不便。アルバイトするところがない部室、課外活動施設が少ない。●授業が早く終わっても、交通の便が悪いので、アルバイト先に行くのに時間がかかってしまう。●いつになったらプールが完成するのか。●文科系サークルの活動場所が不足している。仮設グラウンド側の建物は取り壊しになるため、新しい場所の確保が必要。運動ができる場所の利用について簡便化が必要。九州大学体育総務委員会と連携し、新入生へ配布する機関誌「嵐雲」に手引きを載せられないか。また、ネット予約ができるようにならないか。●自由に運動などに利用できる空間がほしいです。仮設グラウンドが使えない今、外で運動が出来る場所はほぼないと言っていいと思います。（体育館前グラウンドはほぼサークルが利用している）。家庭教師の斡旋を充実させて欲しいです。全学科にあることは知っていましたが、専門棟にも募集を周知してほしいと思います。●グラウンドをきれいにしてほしい。（トラックの除草作業は手作業では限界があるため。）グラウンドは禁煙のはずだが、喫煙しているものもいるので、禁煙を徹底してほしい。●大学側にももう少しアルバイトを紹介してほしいです。家庭教師のバイトを斡旋しておられますが、なかなか自分の条件に合うものが少ないです。●部活動で使用できる施設が不足しています．音や映像を扱う活動では，交通音や工事の騒音，光景が活動に支障を来しています．学生支援施設を利用していた時も，上下の階層や隣室，外部の騒音は充分気になるもので，より静かな環境（放送室）が欲しいところです. 体操場も欲しいです. 課外活動施設Ⅱの部室は雨期のカビ発生が気になります. ●みんなで体を動かせるような場所が減った。寂しい。●手頃なアルバイトも斡旋及び紹介してほしい。●意見、ということではありませんが、私の現在行っているアルバイトは隔週で行われ

るTAです。したがって仕事場所は伊都キャンパスです。これはアルバイトに含まれるのでしょうか。回答の選択肢から考えると、含まれていないように思います。●部室が狭い。となりの部屋とつながっているのが許せない。静かであるべき部活もあれば、さわがしくてしかるべき部活もある。あと、狭い。●キャンパス内循環バスの増発、および土日のキャンパス内移動手段の確保。増発が無理な場合や、土日に循環バスが運行できないのなら、キャンパス内の移動に昭和バスを無料で使えるようにしてほしい。●課外活動施設までが遠すぎる。●特になし　１から　学生が快適に学ぶための場所で、なぜこんな不便な思いをしなければならないのか。そもそも伊都にキャンパスを作った時点で学生のほとんどが自転車、バイク、車で登校することは予想できたはずで、新たに建設をしている最中でも駐輪場駐車場を確保する計画を建てられたのではないか？●部室(課外活動施設Ⅰ)が狭い。六本松時代と比べると明らかな改悪。●サークルや部活動の活動場所が少ないので、新たに増やしてほしい。特に、会議など多目的に利用できる、少人数から大人数までの会議室を多数備えた施設など。

アルバイトできる場所がもっとあればよいと思います。●課外活動施設Ⅱへのアクセスが悪いので使用しづらいです。●陸上競技場横の課外活動施設が遠い。●課外活動施設Iの一階部分天井にアスベストが使われているのではないか。●大学がもっと積極的にアルバイトの情報を発信すべきである．田舎なりの求人があるはずである．

5. 伊都キャンパス周辺の地元まちづくりへの要望又は地域との連携等に関して

●交通機関が少なすぎる。●キャンパス周辺に住む学生のために、スーパーなど食料雑貨店を建てるべき。●大学の食堂に集中しないように飲食店を。●糸島コミュニティバスを増便してほしい（切実）。去年住んでるマンションの案内のバイトで受験生やその保護者と話す機会があったが、何人にもバスの少なさについて聞かれた。周囲の環境は学研都市周辺よりはいいが、交通の便が悪すぎる。●終電を遅くしてほしい。●九大学研都市駅周辺と九大伊都キャンパス間を、自転車専用レーンのある道路のみで行き来できるようにしてほしい。●近くの農家、飲食店との協力で市の開催や弁当の販売。伊都キャンパスでフリーマーケットの実施。●映画館など娯楽施設の充実を希望します。伊都に住む学生は、市内の他大学の学生に比べて娯楽のためにかかる金額が高いと思います。映画館に行くにも交通費がかかり、大きな負担です。交通費を気にせず、娯楽施設に行けるようにしてほしいです。天神や博多までの交通費がかかるため、運賃を値下げしてほしいです。●学研都市駅から伊都キャンパスまでの鉄道網の整備。●朝のラッシュ時だけ、もっと昭和バスの便数を増して欲しいです。まだ、長蛇の列が、出来てます。●九大前の広い大通りを有効に活用してほしい学生にとって必要な施設の誘致。●キャンパス周辺の道路交通が劣

悪なので改善して欲しい。特に、バスが無理な車線変更をしていることをよく見かけるので怖い。また、バイクのマナーが酷く、原付が追い越し車線の中央を走っていたり、割り込みやすり抜けなどが非常に危険。伊都から箱崎への移動に時間がかかりすぎるため、唐津街道の渋滞を改善して欲しい。●九大学研都市駅の夜の治安が悪いので，どうにかしてほしい．●伊都祭で地域の方の圧力が強すぎ。学生のための大学祭になっていない。●自宅からだと交通費が高いのでもっと定期を安くしてほしい。地下鉄をキャンバスまで繋げるなどで通学時間の短縮。●キャンパスから帰る途中に 24 時間営業のスーパーがあって欲しい。●地域との連携が全く感じられない。●糸島市との連携もいいが福岡市との連携をもっとも密にしてほしい。●糸島市の九大関係者誘致政策(引越し費用負担など)には感激した。●スーパーが近くになくて非常に困っています。家だけどんどん建てるのはよくないと思います。●キャンパス近くにスーパーやホームセンター等の日用品を扱う店を増やしてほしい。喫茶店があればなおよい。値段などで学生を意識した店がまだ少ないと思う。●伊都キャンパスは、西区周船寺や学研都市からも、糸島市中心部からも少々距離があるので、なかなか人が集まらないと思います。伊都キャンパスの近くに大きな公園なんかがあると、少しは人が集まってくれるようになるのではないかと思います。●授業等で学生と交流などはされているのでしょうか。もしあれば、積極的に受けたい。●糸島市泊周辺の公共交通機関が休日になるとほとんど利用価値がなくなっています。終便の時間を遅らせる，第一便を早めるなどしてほしいです。●食品を買うことが出来る場所が圧倒的に不足していると思います。アパートは増えてきていますのでその類の店舗が増えてくれると嬉しいです。●キャンパス周辺にスーパーがあると、色々と便利になります。●周辺地域との交流はあるのか。また伊都キャンパスにおける様々な取り組み（環境保護の工夫等）を学生に伝える企画がほしい。●飲食店を増やしてほしい。筑肥線の運行本数をもっと増やして欲しい。九大学研都市駅と伊都キャンパスの間にモノレールなどを通して欲しい。●田舎は自動車がないと不便。●畑の土煙やにおいを軽減してほしい。●大学周辺にとりあえず飲食店が一通り欲しい。また、スーパーや娯楽施設が欲しい。●たびたび言われているが循環バスの夕方から夜の便数を増やしてほしい。●まだまだ、発展途中なのでもっと発展してほしい。●地域の人とクリーン政策など、ゴミ拾いのボランティアなどがあったら積極的に参加したいのですが、あまりないようなので参加することができてないのが少し残念です。●今は畑しかない。早く商業施設ができてほしい。●店等がなさすぎる。交通の便が悪すぎる。最寄り駅から徒歩１時間とかおかしい。●地域との連携を考えるよりもまず、キャンパスそのもので暮らす学生および職員のことを考えた開発を行ってほしい。●あんな山の中にキャンパスを作ったのだから、周辺に学生の遊べる施設やスーパーなどを作らないと自殺者が出てしまうのは明らかだろう。広島大学や筑波大学の例を考慮しなかったのか不思議である。●伊都キャンパス周辺に施設がなさすぎる。これでは発展しないと思います。それから、個人的なことですが姪浜から伊都キャンパスに行くのが不便すぎると思います。車の通る道も狭く朝はひどく渋滞するし、筑肥線から昭和バスに乗り換えるのも手間がかかります。何とかして乗り換えなしにキャンパスまで通いたいです。私の周りはみなそう言っています。●私は六本松キャンパス時代を経験していないのですが、当時のキャンパス周辺には多数の商業施設があり、大学構

内に入るまでもなく周辺を歩いているだけで気分が高揚します。広く全般的に、ここは九大学研都市なのですから「都市づくり」という名目で周辺のさまざまな商業施設を発展させていってほしいと考えます。その頃には私はもう大学にはイないでしょうが。●大学の近くにファミレスがほしい。●自転車専用レーンを作ってほしい。●スポーツセンターがあれば一般の方と触れ合うチャンスが増えると思います。●くさい。●大学として、学生を集めたいのであればもっと学生に魅力のあるキャンパスにすべき。田舎、利便性は悪い、家賃は高い、娯楽はないし街まで遠い。●周辺自治体の非協力的な態度を改めるように呼びかけたほうがいい。いずれ事件に発展するかもしれない。事件になる前に友好的な関係をつくるべきだ。●周船寺周辺まで行かないとスーパー等がないのは困るキャンパス周辺にスーパーや定食屋などを作って欲しい。●キャンパス周辺にスーパーが欲しいです。●大気汚染物質が多い、臭い、虫などが多い夜中騒いでる若者、暴走族が多い。●周船寺の市街地を通るバスと作って欲しい. ●スーパー、飲食店などを早く作ってほしい病院、郵便局、銀行が遠くて不便。糸島市方面、夜暗く道が狭いので危ない。糸島方面への交通の便が悪い。

6. その他

●糸島市コミュニティバスの本数が少ない。1つ逃したら次のバスが来るまでに1時間以上待たなくてはならない場合があり苦労する。●糸島コミュニティーバスの本数を増やしてください。●九大学研都市駅から遠すぎる。●JR筑肥線→昭和バスの接続は良好だが、逆の昭和バス→JR筑肥線の接続も、昭和バスの本数とJR筑肥線の本数が一致している時間帯は配慮してほしい。また、JR筑肥線の運行間隔をできる限り一定にしてほしい(毎時4本ならきれいに15分間隔で運行する)。●治安の強化（糸島を中心に暴走族が頻繁に現れる）。●学習環境などはさほど不満はないが、交通の便の悪さがあらゆるメリットを打ち消している。せめて、バスの通る道路はもっと通りやすくなるようにして欲しい。●箱崎キャンパスが遠く、交通費が高いため行くのがとても億劫。●坂しんどい。●センターゾーンと課外施設場Kを結ぶ学内バスを午前中にも増やして欲しい。●とにかく、伊都キャンパスの目前まで電車を通して欲しい。最寄りの駅からまたバスに乗って最速13分かかるというのは、不便すぎると思う。●緑は豊富ですが、花壇もあればいいなと感じます。●需要が多い時に、もっともっとバスを増便してほしい。特に雨の日は必ず需要が増えるのだから、増便しなさい。●九大学研都市駅から都市部へのバス路線を設けてほしい。学研都市駅から都市部への鉄道運賃が高いので割引などを作ってほしい。●スーパーなど生活するうえで必要な施設が根本的に欠けている。それ以上コメントしようがない。●学部生の自動車通学を認めていただきたいです。加えて、西鉄バスの路線追加をお願いしたいです。現在西鉄バス等が天神方面からの学生の通学に利用されていますが、本数が少ないだけでなく、路線の種類が少なす

ぎると感じます。古賀・福間方面の学生はＪＲや複数の西鉄バスの乗換えが必要です。また太宰府方面の学生は、環状線外回りでの通学が短距離で便利であるのに、路線がないため天神または博多まで出なければなりません。学部生であっても、自動車通学を許可するか、西鉄バスの博多や天神以外からの直行便を創設してほしいです。●生徒が無料、もしくは低料金で使える伊都キャンパス一大橋キャンパス循環バスが走ることを希望します。伊都から大橋へ行こうと思うと、3種類の電車を使うので、初乗りも3回分払うことになり、交通費が馬鹿になりません。少ない本数でいいんです。お願いします。●伊都キャンパスと箱崎キャンパスをつなぐ連絡バスを増やしてほしい。または、別の形で直接便をつくってほしい。